

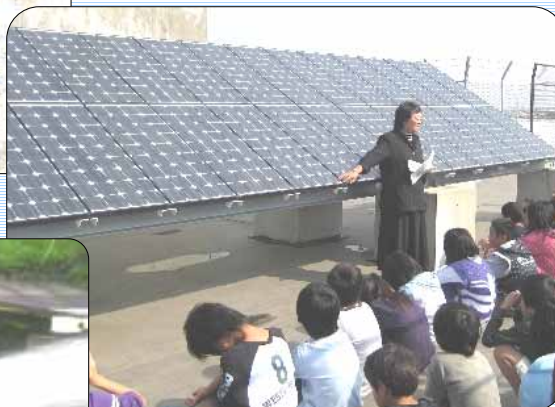


平成 22 年度版実施計画

ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか



里山での田植え体験



勝原小学校での新エネルギー教室



住宅密集地における住民参加による消火訓練



ひらつか花アグリ イメージ図

目次

1	平成22年度版実施計画の概要	1
	(1) 特徴	1
	(2) 新規事業	2
	(3) 基本目標ごとの事業数及び事業費	3
	(4) 財政見通し	4
2	実施計画について	5
	(1) 計画の位置付け・計画期間	5
	(2) 計画の進行管理	6
	(3) 実施計画書の見方	7
3	施策体系別実施計画事業一覧	9
	基本目標1【よろこびにあふれるひと】	
	豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	11
	基本目標2【支え合うコミュニティ】	
	子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	17
	基本目標3【やすらげる環境】	
	人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	23
	基本目標4【地力を伸ばす産業】	
	活力とにぎわいに満ちたまち	29
	基本目標5【安全・快適なまち】	
	安全で、みんなが快適に暮らせるまち	33
4	実施計画事業	39
	基本目標1【よろこびにあふれるひと】	
	豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	41
	基本目標2【支え合うコミュニティ】	
	子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	66
	基本目標3【やすらげる環境】	
	人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	87
	基本目標4【地力を伸ばす産業】	
	活力とにぎわいに満ちたまち	107
	基本目標5【安全・快適なまち】	
	安全で、みんなが快適に暮らせるまち	119
5	第1次実施計画の見直し結果	135
	索引	139

1 平成 22 年度版実施計画の概要

「平塚市総合計画 生活快適・夢プラン 平成 22 年度版実施計画」(以下「平成 22 年度版実施計画」という。)は、平成 21 年度に実施した「平塚市総合計画 生活快適・夢プラン」(以下「総合計画」という。)に係る市民意識調査の結果や行政評価等を踏まえ、次の視点により、第 1 次実施計画(計画期間:平成 19 年度～21 年度)の事業の見直しを行うとともに、新規提案の事業について確認し、189 事業(継続 176 事業、新規 13 事業)を選定しました。

- ・総合計画基本計画の成果指標を達成するために特に必要な事業
- ・総合計画基本計画の施策体系上重要な事業
- ・総合計画基本計画における複数の基本目標達成に資する事業
- ・市民意識調査の結果分析から強化すべき施策分野に関連する事業
- ・その他特に重点的に対応すべき事業

(1) 特徴

平成 22 年度版実施計画は、三つの大型事業(新庁舎建設、次期環境事業センター整備、市民病院整備)の着実な推進を図るとともに、次の項目の強化を図ることとします。

ア 安心・安全に係る施策の強化

公共施設(小・中学校体育館、公立保育所、地区公民館)における耐震補強の推進
西部福祉会館の事業開始による地域福祉施策の充実強化
待機児童解消に向けた民間保育所の新設を含む施設整備への支援やつどいの広場の新設による子育て環境の整備
児童・地域住民の安全確保に伴う公共施設(花水小学校体育館)の整備
住み慣れた地域で安心して暮らせる認知症高齢者施策の充実
防火意識の向上による市民の初期消火体制の強化

イ 快適な暮らしに係る施策の強化

誰もが気軽に楽しく健康的にプレーできるパークゴルフの普及・振興
バス利用促進による公共交通の利便性の向上(バスロケーションシステム導入の支援)
市民や近隣市町村住民からも親しまれているプラネタリウムの充実
消費者意識の向上による消費者被害の未然防止及び拡大防止
通級指導を必要とする子どもたちに対する施設の充実
老朽化している中央公民館ホールの舞台照明装置の改修

ウ 環境負荷低減に係る施策の強化

太陽光発電システムの設置助成や公共施設への設置による更なる新エネルギーの利用推進
電気自動車の購入や防犯街路灯の LED 化による更なる地球温暖化対策の推進

エ 活力とにぎわいのあるまちづくりに係る施策の強化

企業の誘致と流出防止、雇用機会の拡大及び企業の設備投資の促進
ひらつか花アグリを活用した地産地消や食育の普及、農業振興・農業理解の推進

(2) 新規事業

新規に位置付けた 1 3 事業は、次のとおりです。

基本目標	事業名	事業の概要
1	花水小学校体育館整備改築事業	児童などの安全及び避難施設の安全を確保するため、花水小学校体育館を改築します。
	通級指導教室整備事業	「ことばの教室」の施設老朽化・狭あい化を解消し、発達障がいの子どものための教育ニーズに対応するため、「ことばの教室」と「(仮称)発達障がいの子どものための教室」を併設した通級指導センター的機能を持つ施設の整備を行います。
	相模小学校移転整備事業	隣接校解消のため、相模小学校の移転を推進します。
	(仮称)湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業	市民の誰もが気軽に楽しく健康的にプレーできるパークゴルフを推進するため、パークゴルフ場を整備し、施設の維持管理及び運営を行います。また、各種大会や研修会を開催し、パークゴルフの普及、振興を図ります。
	プラネタリウム設備改修事業	プラネタリウムでの美しい星空の観察や宇宙の学習を行うため、購入後 2 1 年が経過し老朽化したプラネタリウム施設を最新の設備に改修します。
2	認知症サポーター養成事業	認知症高齢者対策を推進するため、養成講座を開催し、認知症サポーターを養成します。また、育成交渉会を開催し、認知症サポーターの資質向上を図ります。
3	次期環境事業センター周辺地域整備事業	環境事業センターの円滑な運用を図るため、環境事業センター周辺地域の整備を進めます。
4	企業立地等促進事業	工業の活性化を図るため、企業の立地に際して施設整備、環境設備、新規雇用に対する助成を行うとともに、更なる中小企業の活性化に向けて、機械装置の導入に対する助成を行います。
	ひらつか花アグリ推進事業	農業振興や農業理解を進めるため、大型市民農園施設の円滑な運営を図るとともに、ひらつか花アグリへの来場者の確保を図る取組を進めます。
5	住宅密集地等消火体制強化事業	道路狭あい地区や住宅密集地等において、市民による初期消火体制を強化するため、市民が消火栓を使用して消火活動ができるよう、消火用資機材及び収納箱を設置し、訓練等を実施します。
	公立保育所耐震補強事業	児童の安全を確保するため、新耐震設計基準を満たさない公立保育園の耐震補強を実施します。
	中央公民館設備改修事業	安心安全な施設管理・運営を行うとともに、利用者の満足度を高めるため、築 2 8 年が経過し、老朽化した中央公民館ホールの舞台照明装置を改修します。
	バス利用促進事業	バス停での待合環境向上のため、リアルタイムの運行状況の提供を促進します。また、定時性や速達性の向上のため、バス優先レーン等の取組を検討します。

(3) 基本目標ごとの事業数及び計画事業費

単位：千円

基本目標	事業数	会計区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計
1	52	一般会計	2,133,969	2,201,062	996,729	5,331,760
		特別会計	0	0	0	0
		計	2,133,969	2,201,062	996,729	5,331,760
2	40	一般会計	3,350,934	2,473,363	2,380,996	8,205,293
		特別会計	495,131	615,568	653,359	1,764,058
		計	3,846,065	3,088,931	3,034,355	9,969,351
3	43	一般会計	1,330,357	6,529,163	6,291,059	14,150,579
		特別会計	2,744,518	4,246,071	4,035,071	11,025,660
		計	4,074,875	10,775,234	10,326,130	25,176,239
4	24	一般会計	1,074,512	1,218,652	1,226,519	3,519,683
		特別会計	300	300	300	900
		計	1,074,812	1,218,952	1,226,819	3,520,583
5	30	一般会計	864,534	3,717,848	6,349,289	10,931,671
		特別会計	294,608	1,842,254	2,085,377	4,222,239
		計	1,159,142	5,560,102	8,434,666	15,153,910
合計	189	一般会計	8,754,306	16,140,088	17,244,592	42,138,986
		特別会計	3,534,557	6,704,193	6,774,107	17,012,857
		計	12,288,863	22,844,281	24,018,699	59,151,843

(注1) 平成22年度計画事業費は、当初予算額を基本としています。ただし、地域活性化・きめ細かな臨時交付金の対象となる事業は、平成21年度3月一般会計補正予算として予算措置する額を加えています。

地域活性化・きめ細かな臨時交付金

「明日の安心と成長のための緊急経済対策」(平成21年12月8日閣議決定)において、「電線の地中化、都市部の緑化など地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する。」とされたことを踏まえ、平成21年度第2次補正予算(国)において創設。これに基づき、同年度3月平塚市一般会計補正予算として予算措置する。

(注2) 平成23、24年度の計画事業費は、一部調整中のため参考値となります。

(4) 財政見通し

計画期間中の財政見通しは次のとおりです。見通し算出に当たっては次のことを考慮しています。

・歳入

歳入の根幹である市税については、雇用情勢の悪化や生産年齢人口の減少、さらに短期的には地価の下落傾向の継続などを考慮し推計しました。一方、少子高齢化に伴い、扶助費の財源となる国県支出金や財源対策のための市債については、計画期間中の事業費や扶助費の推移により推計するとともに、その他の歳入については、過去の実績などを基に推計しました。

・歳出

実施計画事業費については、平成22年度の積算単価などを考慮して算出しました。

実施計画外事業費については、人件費・公債費・扶助費などは、将来の状況をできる限りの確に見据えた中で推計し、物件費などその他の経費は、過去の推移を基に推計しました。

財政収支の見通し（平成22年度～平成24年度）

単位：百万円

区分		金額	
歳入		259,766	
自主財源	市税	128,096	
		32,622	
	依存財源	99,048	
		国県支出金	63,131
		市債	23,736
	地方譲与税等	12,181	
歳出		259,766	
消費的経費		96,383	
実施計画事業費		42,139	
その他		121,244	

(注1) この推計は、平成22年1月時点で推計したものです。

(注2) 財政収支の見通しは、一般会計についての推計です。

(注3) 財政支出の見通しの金額は、財源対策を講じた後の推計値です。

(注4) 消費的経費は、人件費や物件費、維持補修費などの合計です。

(注5) 歳出のその他は、扶助費や公債費、積立金などの合計です。

(注6) 実施計画事業で調整中のものは、除いています。

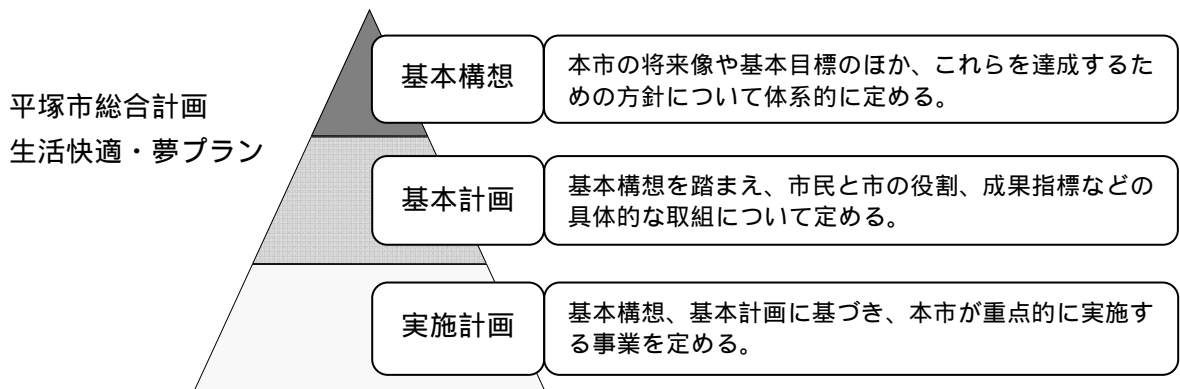
2 実施計画について

(1) 実施計画の位置付け・計画期間

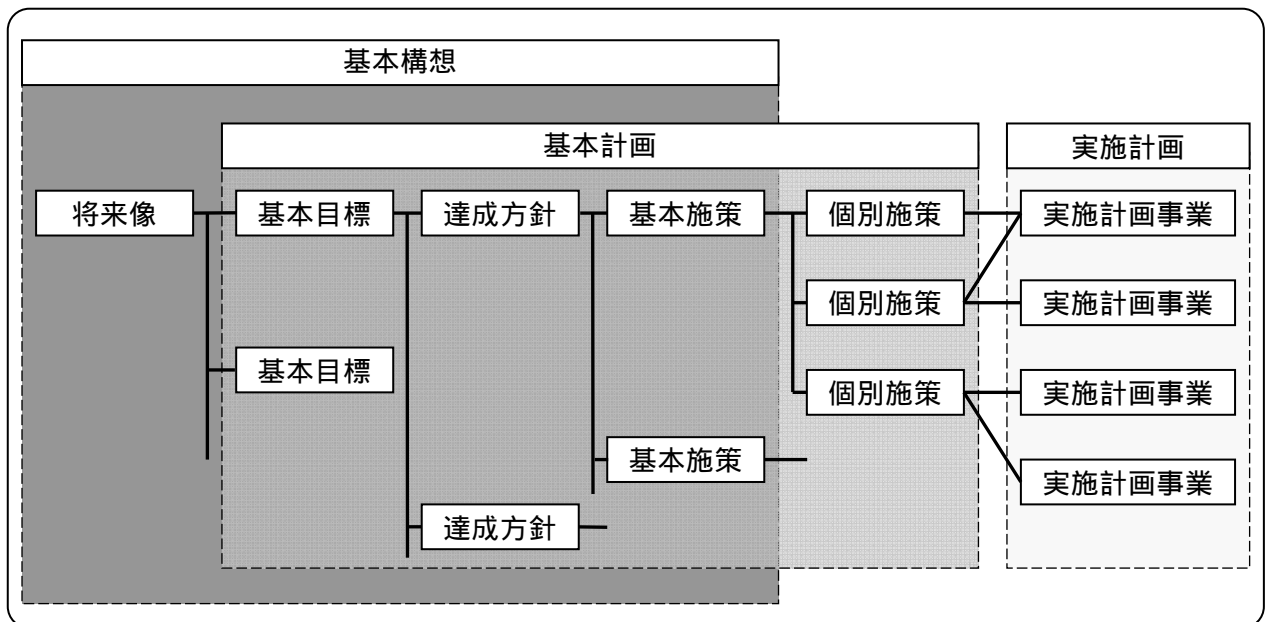
実施計画は、総合計画に掲げる将来像「ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか」の実現に向けて、市民と市が手を携え、創造力を発揮し、地域力・市民力を活かした持続可能な、平塚の新しいまちづくりを進めるため、本市が重点的に実施する事業を定めたものです。

平成22年度版実施計画から、社会経済情勢の変化や市民ニーズの多様化に迅速に対応するため、行政評価の結果を踏まえた見直しを毎年行うこととし、計画期間は向こう3か年を見据えるものといたします。

実施計画の位置付け



位置付けイメージ



計画期間

計画名等		年度（平成）										
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
基本構想		→										
基本計画		→ 計画策定後、5年で見直す										
第1次実施計画	策定時の計画を 変更しない	→										
平成22年度版実施計画	行政評価の結果 を踏まえ、毎年 計画を見直す				→							
平成23年度版実施計画						→						
平成24年度版実施計画							→					
・ ・ ・												

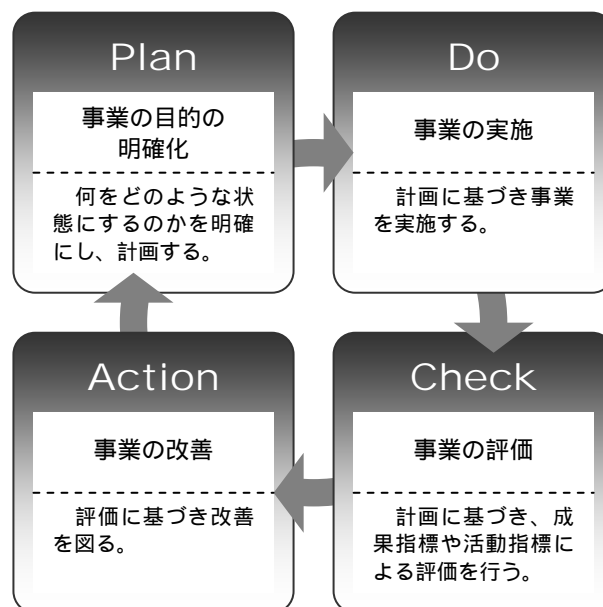
基本目標

基本構想、基本計画に掲げる基本目標は次の5つです。

- 基本目標1【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 基本目標2【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 基本目標3【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 基本目標4【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
- 基本目標5【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

（2）計画の進行管理

実施計画事業の着実な展開を図るとともに、市民に対する説明責任を果たすため、行政評価（実施計画事業評価）を実施し、成果指標や活動指標による評価や課題分析などを行い、効率的・効果的な進行管理を行います。



(3) 実施計画書の見方

「3 施策体系別実施計画事業一覧」について

総合計画に定められた基本目標、達成方針、基本施策ごとに、実施計画事業を一覧で掲載するとともに、個別施策と各事業の関連を示しています。

総合計画の施策体系及び各項目の説明を表しています。

基本目標【よろこびにあふれるひと】
1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
 心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をもったひと、豊かな感性をもったひとが育ち、活発な交流が行われている、よろこびとふれあいにあふれたまちをめざします。
〔関連する主な分野〕 平和・人権、教育、生涯学習、スポーツ・レクリエーション、芸術・文化、交流

達成方針 <人間力>
1-① 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕
 生涯にわたって豊かな人間性がはぐくまれ、あらゆるいのちと人権が尊重された平和な社会が築かれています。
 豊かな人間性を基本として、子ども時代に「生きる力」を身につけ、若者が社会の先駆者として羽ばたき、たくさんの市民が地域の指導的人材、社会に貢献する人材として成長しています。

基本施策 1. いのちを大切にすることをもち、社会性や規範意識を身につける環境をつくる
 ◆家庭・地域・学校（教育関連機関）との連携を強め、子ども時代から規範意識や道徳心を身につける教育を進めます。
 ◆健全な青少年育成のため、地域活動や社会体験を通じたリーダー育成、国際交流・自然学習などを進めるとともに、非行防止や相談活動を充実します。

事業名	事業担当	個別施策				
		1	2	3	4	5
青少年指導員活動事業	青少年課	○		○	○	
ジュニア・リーダー育成事業	青少年課			○	○	
青少年健全育成催事事業	青少年課			○		
通学路安全対策事業	学務課	○				
幼・保・小・中連携の推進事業	指導室		○			
道徳教育推進事業	指導室		○			○

基本施策 2. 平和・人権に関する意識啓発を推進する
 ◆核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、平和意識の普及・啓発に努めるとともに、人権擁護のための相談体制の充実、街頭キャンペーンや講演会などによる人権意識の高揚を図ります。

事業名	事業担当	1	2
		平和意識の普及・啓発	人権意識の高揚
平和意識普及・啓発事業	行政総務課	○	
人権擁護意識普及・啓発事業	人権・男女共同参画課		○

個別施策を達成する手段として位置付けられる実施計画事業を「○」で表しています。「○」の付かない個別施策は、実施済み又は翌年度以降で取り組むものです。

実施計画事業

「 4 実施計画事業 」について

実施計画事業の計画内容について、施策体系順に掲載しています。

事業に関連する施策を表しています。

基本目標	1 「【よろこびにあふれるひと】」豊かな心をほぐくみ、よろこびどふれあいにあるれたまち		
達成方針	1-③<交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる		
基本施策	1. 学術・文化・スポーツなどを通じた市民の交流活動を推進する		
事業名	市民・企業・大学等交流事業	事業担当	企画課
事業コード	010310-01	区分	継続
目的・目標	市民、企業、大学などが相互に発展し、心豊かな地域社会となるよう、それぞれがもつ知的・人的資源が活用され、相互の交流が活発に行われています。		
事業の概要	市民、企業、大学などの交流を促進するため、文化・生涯学習、スポーツ、福祉、環境、観光などの分野における交流事業の充実を図ります。		
事業内容	市民・大学交流委員会による交流事業、神大との交流20周年記念事業	市民・大学交流委員会による交流事業等	市民・大学交流委員会による交流事業等
計画事業費	平成22年度 2,938千円	平成23年度 2,138千円	平成24年度 2,138千円
活動指標①	交流事業数	単位 事業	
説明・算定式	市民・大学交流委員会による交流事業数	平成22年度 9	平成23年度 9 平成24年度 9
成果指標①	交流事業参加者数	単位 人	
説明・算定式		平成22年度 8,450	平成23年度 8,450 平成24年度 8,450

事業の位置付け区分を表しています。

継続：第1次実施計画から引き継いだ事業
新規：今回から新たに位置付けた事業

各年度に実施する事業内容を表しています。実施する内容がない場合、「-」で表しています。

各年度に実施する事業内容に要する事業費を表しています。実施する内容がない場合、「-」で表しています。事業費を要しない事業の場合、「0」で表しています。

事業を実施するに当たり、指標及び目標値を設定し、これに基づく評価を翌年度に行います。

活動指標：どのような活動を行うのか、どのようなサービスを市民に提供するのか等、行政が行う活動量を表す指標
成果指標：実際に行う活動や提供するサービスの結果、どのような効果をどれだけあげることができるのかを表す指標

事業コード

事業コードは、当該事業の総合計画上の位置付けが分かるよう、次の8桁のコードとしています。

01 01 10 01

（基本目標：2桁）5つの基本目標を01～05で示しています。

（達成方針：2桁）基本目標ごとの達成方針を01～03で示しています。

（基本施策：2桁）達成方針ごとの基本施策を10、20、30、・・・で示しています。
なお、基本目標2 - 達成方針3 - 基本施策2については、21～26で示しています。

同一基本施策内の一連番号

3 施策体系別実施計画事業一覧

基本目標	【よろこびにあふれるひと】
1	豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をもったひと、豊かな感性をもったひとが育ち、活発な交流が行われている、よろこびとふれあいにあふれたまちをめざします。	
〔関連する主な分野〕平和・人権、教育、生涯学習、スポーツ・レクリエーション、芸術・文化、交流	

達成方針	<人間力>
1 -	一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
生涯にわたって豊かな人間性をはぐくまれ、あらゆるいのちと人権が尊重された平和な社会が築かれています。	
豊かな人間性を基本として、子ども時代に「生きる力」を身につけ、若者が社会の先駆者として羽ばたき、たくさんの市民が地域の指導的人材、社会に貢献する人材として成長しています。	

基本施策	1. いのちを大切にすることをもち、社会性や規範意識を身につける環境をつくる
-------------	---

家庭・地域・学校（教育関連機関）との連携を強め、子ども時代から規範意識や道徳心を身につける教育を進めます。

健全な青少年育成のため、地域活動や社会体験を通じたリーダー育成、国際交流・自然学習などを進めるとともに、非行防止や相談活動を充実します。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5
		家庭・地域・学校との連携推進	教育関連機関との連携推進	青少年活動の推進	青少年育成体制の充実	道徳教育の推進
青少年指導員活動事業	青少年課					
ジュニア・リーダー育成事業	青少年課					
青少年健全育成催事事業	青少年課					
通学路安全対策事業	学務課					
幼・保・小・中連携の推進事業	指導室					
道徳教育推進事業	指導室					

基本施策	2. 平和・人権に関する意識啓発を推進する
-------------	------------------------------

核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、平和意識の普及・啓発に努めるとともに、人権擁護のための相談体制の充実、街頭キャンペーンや講演会などによる人権意識の高揚を図ります。

事業名	事業担当	1	2
		平和意識の普及・啓発	人権意識の高揚
平和意識普及・啓発事業	行政総務課		
人権擁護意識普及・啓発事業	人権・男女共同参画課		

基本施策	3 . 男女共同参画意識を高める
------	------------------

学習講座、学校教育、情報発信などを通じて、性別による固定的な役割分担意識の改革、男女平等の意識づくり、人権を尊重する環境づくりを進めます。

平塚市男女共同参画推進協議会の意見を尊重し、行政機関や企業、地域組織など様々な分野で男女共同参画を進め、多様な生き方を選択し、個人の資質・能力を発揮できる社会環境を整えていきます。

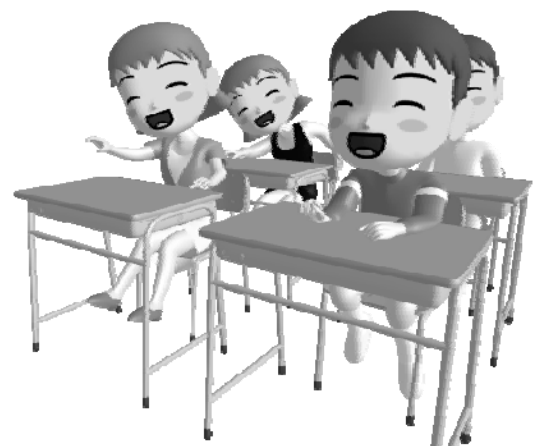
事業名	事業担当	1	2	3	4
		男女共同参画社会に向けた意識改革	あらゆる分野における男女共同参画の推進	女性に対するあらゆる暴力の根絶と人権の尊重	男女共同参画社会の実現に向けた市の積極的な取組
男女共同参画意識改革事業	人権・男女共同参画課				
あらゆる分野への参画推進事業	人権・男女共同参画課				
女性に対する人権尊重事業	人権・男女共同参画課				

基本施策	4 . 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる
------	----------------------------

いじめ・不登校などの教育問題に対して、連絡体制の強化や研修体制の整備、スクールカウンセラーの配置などにより、指導・相談体制を充実します。

学校・市民・企業・市の連携を強めて、家庭や地域の教育力を高めるとともに、子どもが健全な生活習慣や自律心（自立・自発）を身につけ、自ら学ぶ意欲・働く意欲を持てる環境をつくりま

事業名	事業担当	1	2
		指導・相談体制の充実	生きる力の育成
青少年指導・相談事業	青少年課		
要保護及び準要保護児童生徒援助事業	学務課		
特別支援教育就学奨励援助事業	学務課		
スクールカウンセラー派遣事業	子ども教育相談センター		
教育相談体制の充実事業	子ども教育相談センター		
支援教育等の推進・充実事業	子ども教育相談センター		
介助員派遣事業	子ども教育相談センター		



基本施策	5 . 基礎的な学力を身につけ、個性を伸ばす教育を充実する
------	-------------------------------

教職員の指導力を高めながら、知識や技能の習得とともに、ひとや自然、芸術などとのふれあいによる豊かな心の育成、環境問題や国際化に対応した特色ある教育活動を進めます。

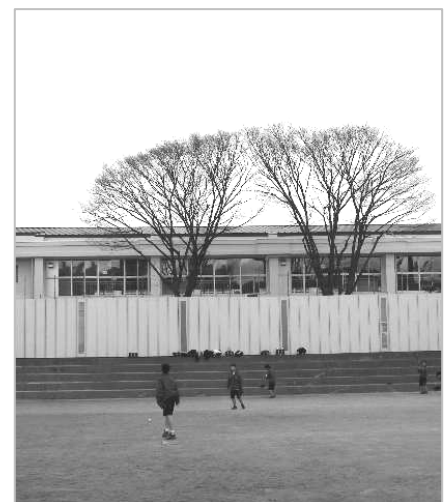
児童・生徒それぞれの個性を把握し、特色ある学校づくり、学校運営の充実を図るとともに、学習形態の工夫や学習内容を充実します。

事業名	事業担当	1	2	3
		教育内容の充実	学校運営の充実	個に応じた教育の推進
高等学校奨学金事業	学務課			
サン・サンスタッフ派遣事業	教職員課			
特色ある学校づくり推進事業	指導室			
外国人英語指導者の学校訪問事業	指導室			
日本語指導協力者派遣事業	指導室			

基本施策	6 . 教育施設・機能を整備・充実する
------	---------------------

児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、教育施設・設備を整備・充実します。教育課程の実施に必要な教材・教具を充実します。

事業名	事業担当	1	2
		教育施設・設備の整備・充実	教材・教具の充実
小学校学校図書館図書充実事業	教育総務課		
中学校学校図書館図書充実事業	教育総務課		
小学校理科教材等充実事業	教育総務課		
中学校理科教材等充実事業	教育総務課		
小学校体育館耐震補強事業	教育施設課		
中学校体育館耐震補強事業	教育施設課		
太洋中学校体育館整備改築事業	教育施設課		
花水小学校体育館整備改築事業 【新規】	教育施設課		
通級指導教室整備事業 【新規】	教育施設課		
相模小学校移転整備事業 【新規】	教育施設課		



江陽中学校体育館の耐震補強工事

達成方針	<感性>
1 -	生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
<p>子どもから高齢者まで様々な世代の市民が、学ぶこと、スポーツ・レクリエーションを楽しむことに喜びを感じ、それぞれの興味・関心に応じて意欲をもって取り組んでいます。</p> <p>市民は、学習・スポーツ・レクリエーション活動を通じて、芸術や郷土文化を深く理解し、新しい文化を創造する感性や新しいことにチャレンジし、自分の夢を実現する力を蓄えており、心豊かで充実した暮らしをおくっています。</p> <p>そして、平塚の歴史や文化を深く理解して郷土愛をもっており、あらゆる分野で社会貢献や文化の発展に力を尽くす人材として成長しています。</p>	

基本施策	1. 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する
------	--------------------------------------

学習情報や発表の場の充実、人材育成などにより、様々な学習活動を支援するとともに、学習機会を充実します。

自分の体力に応じて気軽に楽しめるスポーツを普及し、健康づくりを促進します。

湘南ベルマーレとのふれあいや交流など、市民が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションを親しめる環境を充実します。

指導者の育成や、学校・民間施設の活用などによってスポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実します。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		生涯学習活動の推進	スポーツ・レクリエーション活動の充実	スポーツ・レクリエーション振興体制の充実	スポーツ・レクリエーション施設の活用
サッカーを中心としたスポーツ振興事業	みどり公園・水辺課				
人材発掘・活用事業	社会教育課				
多様な学習推進事業	社会教育課				
サッカー文化の振興によるまちづくり事業	スポーツ課				
(仮称)湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業【新規】	スポーツ課				

基本施策	2. 優れた芸術・文化を鑑賞する機会を充実する
------	-------------------------

クラシックコンサートや伝統芸能・演劇など優れた芸術・文化を鑑賞する機会を充実します。

優れた美術作品、歴史的価値のある資料、文化財と常設展示を充実させるとともに、博物館や美術館の企画展・特別展示などを充実します。

事業名	事業担当	1	2	3
		芸術・文化鑑賞機会の充実	博物館展示活動の充実	美術館展示活動の充実
博物館特別展事業	博物館			
魅力ある展覧会開催事業	美術館			

基本施策 3 . 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する

文化活動団体の育成など、文化活動の普及・促進とともに、囲碁によるまちおこしなど平塚の新しい文化の創造に努めます。

身近な学校・公民館における芸術・文化活動の専門的な指導、指導者としての地域の人材の活用、学校教育との連携により、市民の芸術・文化活動の幅を広げていきます。

芸術・文化施設においては、経営感覚を活かして、歴史・文化の学習、野外での環境学習、科学への関心を高める活動やワークショップ、ひとつのテーマから多面的な関心を呼び起こすイベントなどを企画します。

自由で気軽に芸術・文化活動に取り組める環境と場所をつくります。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		芸術・文化活動の充実	博物館教育普及活動の充実	美術館教育普及活動の充実	図書館活動の充実
囲碁文化振興事業	文化・交流課				
出前図書館事業	中央図書館				
ブックスタート事業	中央図書館				
博物館教育普及活動推進事業	博物館				
プラネタリウム設備改修事業【新規】	博物館				
美術教育普及活動推進事業	美術館				

基本施策 4 . 価値ある歴史的遺産を守り伝える環境をつくる

郷土意識を啓発・醸成するため、固有の歴史や文化財の調査・研究を進め、成果の公開・活用を進めます。

郷土芸能の継承・保存に向けて調査を進めるとともに、保存・公開のための施設の整備、イベントの開催、後継者の育成などを進めます。

事業名	事業担当	1	2
		歴史・文化財の調査・研究・公開・活用の推進	郷土芸能の調査・公開・後継者の育成
無形文化財保存事業	社会教育課		



相模人形芝居前鳥座

達成方針	< 交流 >
1 -	ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
<p>学術・文化・スポーツなどを通じて、市内外から様々な価値観、能力、関心をもった人、団体、企業、学術研究機関が集い、平塚を舞台にして活発に交流しています。</p> <p>互いに知識や経験、技術をもちより、力を合わせることによって、それぞれの理解が深まり、市から全国、世界へと連携が広がっています。</p> <p>そして、市民や地域の活動団体が自らの創造力・行動力を高め合い、文化・生涯学習、スポーツ、福祉、環境、技術開発などの活性化が進み、市民の豊かな暮らしや地域課題の解決、地域経済の活性化に役立っています。</p>	

基本施策	1．学術・文化・スポーツなどを通じた市民の交流活動を推進する
------	--------------------------------

地元大学・高校や企業による情報発信、地域活動への参加、多様な社会貢献活動の展開などにより、学術・文化・スポーツなどを通じた市民との交流活動を進めます。

事業名	事業担当	1
		地元大学・高校や企業との交流
市民・企業・大学等交流事業	企画課	

基本施策	2．地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める
------	---------------------------

ローレンス市（米国）との交流を中心として、市民主体の交流活動を推進するとともに、新たな都市との国際姉妹都市提携をめざします。

友好都市（岐阜県高山市・岩手県花巻市）や市民休養の郷（静岡県伊豆市）を始めとして、産業・文化・スポーツなど幅広い分野にわたる都市間交流を進めます。

市民レベルの草の根の交流や地域における外国籍市民との交流を進め、いろいろな国、地域などの異文化を理解するとともに、豊かな国際感覚をもった人材を育成していく機会を提供していきます。

事業名	事業担当	1	2	3
		国際交流活動の推進	友好都市交流の推進	外国籍市民との交流の推進
国際交流活動推進事業	文化・交流課			
外国籍市民交流推進事業	文化・交流課			
友好都市交流推進事業	文化・交流課			
青少年国際交流事業	青少年課			



ローレンス市青少年との交流

基本目標 【支え合うコミュニティ】

2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち

地域の組織や市民活動の力を活かしながら様々な活動をコーディネートし、多くの市民が参加できる環境を整えることで、みんなが支え合い、子育て、長寿を楽しめるまちをめざします。さらには、そうした地域の力が防災や防犯などの地域の課題解決にも活かされ、誰もが安心していきいきと暮らせるまちをめざします。

〔関連する主な分野〕子育て、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、低所得者福祉、医療・保健、コミュニティ、ボランティア、市民活動、防災・防犯活動

達成方針 <地域力>

2 - 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕

自治会を中心とした地域組織やNPO法人などの市民活動団体、そしてまちに活力を与える企業など、地域社会を構成する様々な団体・組織が協力し合って、平塚のまちを舞台に様々な地域の課題解決に取り組んでいます。

課題解決には、地域の核となる施設に常駐するコーディネーターが様々な団体・個人を結びつけ調整する役割を果たし活躍しています。

また、地域課題のうち、特に「子育て」の課題に積極的に取り組み、地域で安心して子どもを産み育てる環境が整っています。

基本施策 1．多様な地域組織や市民活動を支援する

自治会を中心とした地域組織やNPO法人を含めた市民活動など、多様なコミュニティ活動を支援し、活動の活性化を図ります。

事業名	事業担当	1
		コミュニティ活動の活性化の推進
地域自治推進モデル事業	協働推進課	

基本施策 2．地域力を調整するコーディネーターが活躍できる環境を整える

地域課題の解決に取り組む様々な活動を結びつけるコーディネーターの養成に努めます。

各地域における公民館を始め、既存のコミュニティ活動拠点の機能の充実を図ります。

コーディネーターと市民活動センター、社会福祉協議会などが連携を強めて市民の活動情報の蓄積・情報発信を行うとともに、各地域活動のネットワークの構築を図ります。

事業名	事業担当	1	2	3
		コーディネーターの養成	コミュニティ活動拠点の充実	地域活動ネットワークの構築
地域コーディネーター養成事業	協働推進課			



基本施策 3 . 地域社会で家庭や地域の子育てする力を高める

多様な世代の交流を進め、地域ぐるみで子どもの成長を見守り、支える環境をつくります。
 子育て支援、交流、体験学習を通じて子どもが健やかに育つよう様々な人材のネットワーク化を図ります。
 地域で健全に、安全に過ごせるような子どもの居場所づくりを進めます。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		地域教育力ネットワーク活動の充実	交流や体験を通じた育ち環境の創出	家庭や地域の教育力の充実	子どもの居場所づくり
保育所ふれあい交流推進事業	こども家庭課				
放課後児童健全育成事業	青少年課				
地域教育力ネットワーク推進事業	社会教育課				
子ども読書活動推進事業	社会教育課				



在宅家庭や店舗などに掲示してこどもの安心・安全を守る「こどもサポート看板」

達成方針 < 市民力 >
 2 - 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕
 障がいの有無や年齢、性別、国籍、文化の違いに関わらず、多くの市民が地域活動や市民活動に積極的、主体的に参加し、安心した暮らしを支えるボランティアなどの活動が活発になっています。
 その結果、福祉や環境、防災など地域が抱える生活課題に対して、一人一人がもつ経験や知識を活かしながら地域の住民が互いに支え合って暮らしています。

基本施策 1 . 地域を支える活動に参加する意識を高める

市民一人一人が地域活動や市民活動に主体的に参加できるよう、広報紙やホームページなどにより、地域活動の情報提供を充実します。
 地域で支え合い、助け合う地域福祉の意識を、地域住民に浸透していけるよう、福祉関連の情報発信・提供や、教室・講座の開催など啓発・普及のための取組を推進します。

事業名	事業担当	1	2
		地域活動・市民活動参加意識の醸成	地域福祉意識の啓発
市民活動普及啓発事業	協働推進課		
地域福祉活動意識啓発事業	福祉総務課		



サロンやわた（八幡地区町内福祉村）

基本施策	2. 一人一人が地域課題の解決に取り組むことができるしくみをつくる
------	-----------------------------------

市民の社会参加や生きがいづくりとして、豊富な経験と知識を、地域課題の解決に活かしていきます。

地域の支え手となるような人材が育ち活躍できるよう、各地域に地域ボランティアセンター機能を整備し、多様なボランティアの発掘・育成を図ります。

事業名	事業担当	1	2	3
		市民の社会参加と生きがいづくりの促進	地域ボランティアセンター機能の整備	ボランティアの発掘・育成
地域福祉推進事業	福祉総務課			

達成方針	<健康・安心・福祉力>
2 -	その人らしく安心できる生活を支援する

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕
 市民生活を支える多様な地域活動や、医療や福祉を始めとした総合的なサービスが充実し、障がいの有無や年齢などに関わらず、住み慣れた地域で誰もがその人らしく安心して暮らしています。
 高齢者や障がい者、外国籍市民を含めたすべての市民に、「地域の課題は地域で解決する」という意識が浸透し、様々な活動を通じて、互いに心が通い合い、心の垣根を感じることなく暮らしています。

基本施策	1. 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する
------	-----------------------------

住み慣れた地域で、暮らし続けられるよう、多くの市民の主体的な参加と協力のもと、福祉のまちづくりを推進します。

要介護者の自立を図るため、就労指導員を配置し、公共職業安定所（ハローワーク）などとの連携により、状況に応じた就労支援を行います。

判断能力に不安がある高齢者などの権利と利益を擁護します。

安心して快適に利用できるよう、保健・福祉施設の充実を図ります。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		地域福祉推進体制の充実	自立支援体制の充実	高齢者などの権利擁護の充実	保健・福祉施設の充実
ホームレス自立支援事業	福祉総務課				
認知症サポーター養成事業【新規】	高齢福祉課				
高齢者・障がい者のごみの戸別収集事業	環境業務課				

基本施策	2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
------	---------------------------------------

1) 子育て

安心して子どもを育てられるよう、子育て支援サービスを充実します。
 子育てを楽しく行えるよう、親・子・地域住民の交流の場づくりを推進します。
 育児不安や悩みを解消するため、子育てに係る情報提供や相談体制の充実を図ります。
 母子家庭などの経済的負担、子育ての悩みなど精神的な負担を軽減するため、自立の支援を行います。
 中学を卒業するまでの医療費の一部を助成するなど、子育てに係る経済的負担を軽減します。
 母子ともに健康で安心した生活がおくれるよう、子育てに関する保健サービスを充実します。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5	6
		子育て支援サービスの充実	親・子の交流の場づくり	情報提供・相談体制の充実	母子家庭などの自立の支援	子育て家庭への経済的支援	子育てに関する保健サービスの充実
民間保育所施設整備支援事業	こども家庭課						
公立保育所施設整備事業	こども家庭課						
特別保育拡充事業	こども家庭課						
地域子育て支援推進事業	こども家庭課						
ファミリーサポート事業	こども家庭課						
母子保健事業	健康課						

2) 高齢者

老人クラブや生きがい事業団、町内福祉村などの活動を支援し、地域活動、地域間交流、世代間交流など、高齢者の社会参加を促進します。
 ガイドブックやネットワークを活用し、介護保険制度の情報提供を充実します。
 ケアマネジメンタリーダーの活動支援、介護相談員、ひらつか地域介護システム会議を利用した事業者間の連携により、介護サービスの質の向上を図ります。
 市民と行政との連携を強め、地域ぐるみでの健康づくりと介護予防の運動を進めていきます。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		高齢者の社会参加の促進	介護保険制度の情報提供の充実	介護サービスの質の向上	健康増進と介護予防の推進
介護老人福祉施設整備費等助成事業	高齢福祉課				
介護予防事業	高齢福祉課				
家族介護支援事業	高齢福祉課				
介護相談員派遣事業	介護保険課				

3) 障がい者

障がいへの理解やノーマライゼーションの考え方を理解するための啓発活動を充実し、地域活動やスポーツ、文化活動など様々な活動に対して、障がい者が参加しやすい環境づくりを進めます。

在宅サービスや相談体制の充実、住宅のバリアフリー化など、障がい者が地域で生活するための支援を行います。

障がい者の就労促進のための環境を整備します。

事業名	事業担当	1	2	3
		障がい者の自立と社会参加の促進	障がい者が地域で生活するための支援	障がい者がもっと働ける環境づくり
社会参加・交流促進事業	障がい福祉課			
作業活動等支援事業	障がい福祉課			
障がい者就労促進事業	障がい福祉課			
就労移行・就労継続支援事業	障がい福祉課			
障がい者在宅福祉サービス事業	障がい福祉課			
地域療育システム事業	こども家庭課			

4) 医療・保健

市民と医療機関相互の連携を強め、更に医療学習や健康づくりについても推進します。

成人市民が健康で安心した暮らしをおくるために各種の保健サービスを充実します。

急病者が安心して適切な医療サービスが受けられるよう、救急・夜間医療を充実します。また、良質で高度な医療サービスを提供するため、市民病院の充実を図ります。

40歳以上の国民健康保険加入者などを対象に生活習慣病などに着目した健康診査及び保健指導を行うなど、各種検診の受診を促進し、疾病予防・早期発見に努めます。

子どものころから、望ましい食生活・食習慣を身につけるため、地域の食文化や農業・漁業に触れながら、学校や家庭、地域社会における食に関する教育活動を推進します。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5
		市民と医療機関の連携強化	成人の保健サービスの充実	地域医療体制の充実	疾病予防・早期発見の推進	食育の推進
特定健診・特定保健指導事業	健康課 保険年金課					
健康増進事業	健康課					
高度医療器械等整備事業	病院総務課					
災害時医療提供推進事業	病院総務課					
食に関する指導事業	学校給食課					
学校給食地場産野菜使用推進事業	学校給食課					

5) 防災・防犯活動

災害時における地域住民相互の助け合いを行うために、自主防災組織などの育成を推進します。また、企業との防災・防犯対策の協力体制の強化を推進します。

住宅の耐震化や地域の災害時要援護者の情報など、防災の知識や情報の普及を促し、地域での減災対策を推進します。

地域組織や市民活動団体、関係機関との連携を強化し、地域ぐるみでの防犯活動や交通安全活動を推進します。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		防災・防犯組織体制の強化	地域の減災対策の推進	地域の防犯活動の推進	地域の交通安全活動の推進
災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定事業	防災危機管理課				
防犯街路灯照度アップ事業	くらし安全課				
交通安全総点検事業	くらし安全課				
応急手当の普及・啓発事業	消防救急課				

6) 外国籍市民

外国籍市民が地域で暮らしやすい社会を実現するために、各種支援を充実します。

外国籍市民を地域のなかで互いに支え合うことができるネットワークづくりの支援に努めます。

事業名	事業担当	1	2
		外国籍市民への支援	外国籍市民とのネットワークづくりの支援
外国籍市民支援事業	文化・交流課		
外国籍市民ネットワークづくり支援事業	文化・交流課		



外国籍市民講師による料理教室

基本目標【やすらげる環境】

3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

里山や田園、海、川といった豊かな自然の恩恵を受けながら、多様な地域の魅力を取り込んだゆとりある住まい、そして環境負荷の少ない暮らし方を実践するまちをめざします。

〔関連する主な分野〕自然・みどり、景観、都市基盤、環境対策、資源循環

達成方針 <自然との共生>

3 - 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕

次世代に引き継ぐべき貴重な自然環境が、様々な制度の活用によって守られており、市民・企業・大学・高校などの交流・連携や自然を守る市民の活動を通じて、良好な状態で維持・管理されています。

里山や田園、海、川では、それぞれの場所の特徴を活かしながら、体験・学習活動が活発に展開されており、市民の中から多くの環境学習リーダーが育っています。

そして、リーダーが先頭に立って、自然とふれあう活動を盛んに行っており、たくさんの市民が自然環境保全の担い手として気軽に参加し、自然からの四季折々の恩恵を受けています。

基本施策 1. 自然を守るしくみづくりを進める

自然環境の調査によって貴重な自然資源や動植物の生態系の実態を把握し、市民との協働により自然環境の保全に努めます。

自然を守る組織とリーダーを育成し、里山・雑木林・水辺の手入れ、植林、農業体験、美化活動、海岸の保全などの活動を進めていきます。

自然とのふれあい、貴重な自然・生態系を守るべき土地の確保（借上げなど）、保護区指定による規制強化など、里山や田園、海、川の実情に合わせた保全のしくみを確立します。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5
		自然環境の調査・研究	啓発活動の推進	自然を守る組織とリーダーの育成	保全活動の推進	自然を守るルールづくり
環境活動支援事業	環境政策課					
環境教育推進事業	環境政策課					
花とみどりの推進団体育成事業	みどり公園・水辺課					
保全樹等指定事業	みどり公園・水辺課					
自然観察事業	博物館					

基本施策 2. 自然と親しめる場づくりを進める

自然とふれあえる場の充実を図るとともに、これを拠点として、多くの市民が知識と経験を習得し、保全活動が広がっていくよう、気軽に、継続的に参加できる体験・学習活動を進めていきます。

事業名	事業担当	1	2
		自然とふれあえる場づくり	自然を活用できる体験と学習の推進
里山保全推進事業	環境政策課		
水辺の散策路整備促進事業	みどり公園・水辺課		
海岸浸食対策促進事業	みどり公園・水辺課		

達成方針	< 住みごこち >
3 -	人にやさしい居住空間をつくる
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
<p>中心市街地やその周辺市街地、郊外の住宅地、里山や田園の自然豊かな環境を活かした集落地において、市民は、それぞれに魅力ある暮らしをおくっています。そこでは、自然や景観と調和し、秩序とゆとりのある街並みが形成されています。</p> <p>そして、市と連携しながら、市民が主体的に考え、力を合わせて、土地の適正な利用、まちの緑化・美化に取り組み、自分たちが育てたまちに愛着をもっています。</p> <p>また、環境共生モデル都市の形成を通じて、環境に配慮した市街地のあるべき姿が理解され、その理念が、計画的な市街地整備や環境負荷の少ない交通ネットワークの構築にも活かされています。</p>	

基本施策	1. 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める
------	---------------------------

周辺の自然とみどりのつながりができるよう、街路樹、生垣の設置、建物・敷地内緑化を進めるとともに、まちの美化を進めます。

歴史的価値のある史跡や建造物の再生・整備や、これを活かした景観づくりを進め、文化性を感じる特色あるまちづくりを進めます。

地域の特性や景観を活かしながら、秩序とゆとりある建築・開発の誘導、地域に暮らす上での生活のルールづくり（近隣の生活騒音など）、バリアフリー化など、きめ細かな住環境づくり・街並みの形成を進めます。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		花とみどり豊かなネットワークの形成	まちの美化の推進	歴史・文化を活かしたまちづくり	良好な住環境づくりと街並みの形成
愛玩動物飼育啓発事業	環境政策課				
さわやか条例と環境美化啓発事業	資源循環課				
西部丘陵地域資源活用検討事業	まちづくり政策課				
景観形成促進事業	まちづくり政策課				
花とみどりのまちづくり推進事業	みどり公園・水辺課				
生垣設置奨励事業	みどり公園・水辺課				
エコ・ミュージアム推進事業	社会教育課				



「エコミュージアム金目まるごと博物館」主催
収穫祭の様子

基本施策	2. 身近な生活環境を充実する
------	-----------------

市民が安全に利用できる身近な生活道路を整備するとともに、自転車を利用しやすい環境づくりを進めます。

快適な暮らしをおくることができるよう、公園や下水施設・河川など、生活に必要な都市基盤施設の整備を進めます。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		安全で快適な生活道路の整備と維持管理	自転車を利用しやすい環境づくり	市民が憩える公園などの空間づくり	下水施設・河川の整備と維持管理
遊歩道・自転車道ネットワーク推進事業	商業観光課				
公園整備事業	みどり公園・水辺課				
馬入花畑整備事業	みどり公園・水辺課				
地籍調査（官民境界確定）事業	土木調整課				
違反屋外広告物除却事業	土木調整課				
花のふれあいスポット推進事業	土木補修課				
生活道路整備事業	道路整備課				
交差点改良事業	道路整備課				
狭あい橋りょう整備事業	道路整備課				
歩道設置事業	道路整備課				
コミュニティ道路整備事業	道路整備課				
農業集落排水整備事業	下水道整備課				
公共下水道合流改善事業	下水道整備課				
公共下水道整備事業	下水道整備課				
東部ポンプ場改修事業	下水道整備課				



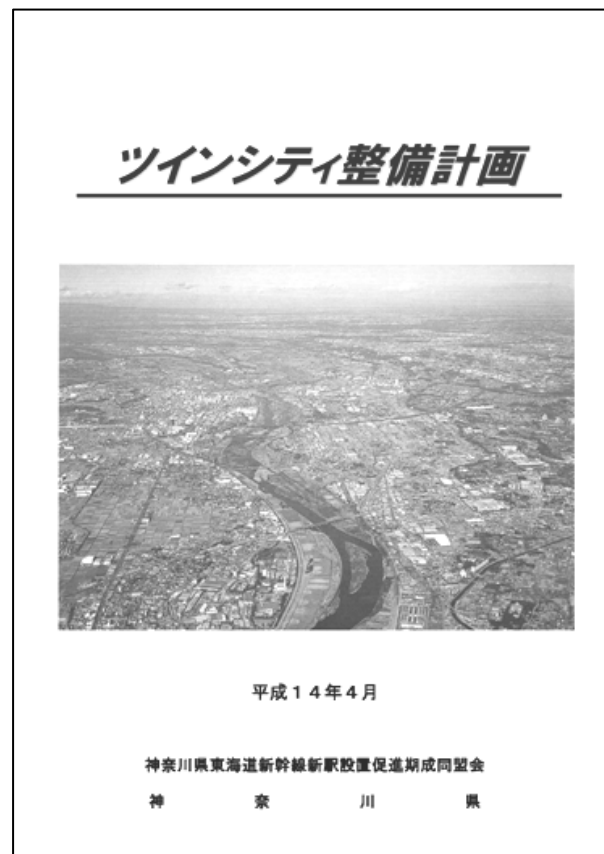
生活道路

基本施策 3 . 環境に配慮した都市基盤整備を進める

土地区画整理事業の推進や地区計画の適用など、地域の実情に合わせた適切な手法で、計画的な市街地整備を進めます。

環境共生モデル都市の形成を進め、自然環境と共生し、環境負荷を低減した都市整備や交通施策に取り組みます。

事業名	事業担当	1	2	3
		計画的な市街地整備の推進	環境共生モデル都市の形成	交通の円滑化の推進
大浜地区土地区画整理事業	まちづくり事業課			
真田・北金目特定土地区画整理事業	まちづくり事業課			
ツインシティ整備推進事業	まちづくり事業課			



ツインシティ整備計画

達成方針	< 循環型社会 >
3 -	循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
<p>〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕</p> <p>市民の一人一人が、地球環境問題の深刻さ、自分の暮らしが地球温暖化に与えている影響、循環型社会の実現の必要性などを深く理解し、「環境市民」として相互に連携しながら、積極的に環境保全活動に取り組んでいます。</p> <p>事業所、学校、家庭、公共施設では、それぞれの日常の活動を見直し、環境負荷の低減に取り組んでいます。</p> <p>地域や企業では、ごみになるものは買わない、つくらない、という姿勢でごみの減量に取り組みながら、リサイクルが円滑に進むよう適切なごみの分別が行われています。そして、平塚市リサイクルプラザを中心としてリサイクルが行われており、市民は消費者として、リサイクル製品を選んで買うようなグリーン購入の意識が浸透しています。</p> <p>事業所などでは相互に協調しながら、ゼロエミッション化、クリーンエネルギーの導入など、環境への負荷の低減に取り組み、周辺地域の居住環境と調和した土地利用や事業活動が行われています。</p> <p>また、自動車利用の抑制や省エネルギー、太陽光など新エネルギーの利用が広がり、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの排出が削減されています。</p>	

基本施策	1 . 環境に配慮した事業活動・暮らしのしくみをつくる
------	-----------------------------

ISO14001、わかば環境ISO、ひらつかCO2CO2（コツコツ）プランなどのしくみを活かして、環境負荷の少ない事業活動や、暮らし方を広めていきます。

環境負荷の少ない事業活動や生活行動に対する学習活動を充実させることで、事業者や市民の環境保全活動を促進します。

大気環境・水環境の保全、化学物質対策とともに、土壌・地下水汚染、騒音・振動・悪臭・地盤沈下などの継続的な監視を行い、公害発生を未然に防ぎます。

環境負荷の低減に向けて、事業者や市民が積極的に取り組めるように啓発するとともに、不法投棄の防止など、環境保全を進めていきます。

事業名	事業担当	1	2	3
		環境に配慮した活動の促進	公害防止対策の推進	生活環境を守るルールづくり
環境にやさしい企業づくり促進事業	産業振興課			
環境情報提供事業	環境保全課			
大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音防止体制強化事業	環境保全課			
不法投棄防止対策事業	環境業務課			

基本施策	2．ごみの排出を抑制し、資源化を進める
------	---------------------

廃棄物処理施設の整備により、処理機能の強化を図るとともに、広域的な連携を通じてごみ処理を推進していきます。

事業者・市民の双方の取組でごみ減量の実効性を高めるとともに、分別のルールの工夫、新たな資源化を円滑に行っていきます。

事業名	事業担当	1	2	3
		廃棄物処理施設の整備の推進	広域的なごみ処理の推進	ごみの減量化・資源化の推進
次期環境事業センター整備事業	資源循環課			
次期環境事業センター周辺地域整備事業【新規】	資源循環課			
ごみ処理広域化推進事業	資源循環課			
事業系ごみ多量排出者に対する減量化指導事業	資源循環課			

基本施策	3．環境負荷の少ないエネルギー利用を進める
------	-----------------------

事業所、学校、家庭、公共施設単位で、それぞれに省エネルギー、自動車利用の抑制、環境負荷の少ない設備機器の導入などの地球温暖化防止対策を進め、温室効果ガスの排出を削減していきます。

事業名	事業担当	1
		地球温暖化防止対策の推進
新エネルギー普及推進事業	環境政策課	
地球温暖化対策推進事業	環境政策課	



勝原小学校での新エネルギー教室

基本目標【地力を伸ばす産業】

4 活力とにぎわいに満ちたまち

平塚に根付いている産業の地力を伸ばし、また新しい産業の創出によって、市民の豊かな暮らしに貢献する産業をめざします。同時に、多彩な担い手を育てることで、活力とにぎわいが持続するまちをめざします。

〔関連する主な分野〕産業政策、商業、工業、農業、海業、観光、新しい産業、就労環境、消費者保護

達成方針 < 持続可能 >

4 - 産業の発展を持続させる

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕

今まで積み重ねられてきた生産（ものづくり）の技術を大切に受け継ぐ一方で、産業間の交流が盛んに行われています。

そして、互いの力を活かし合いながら、生産（工業・農業・漁業）から販売・流通（商業）のあらゆる場面で、常に時代を先取りして新しい付加価値を生み出す戦略的な連携、経営の効率化が進み、持続的に発展しています。

さらには、全国・世界の市場を意識した戦略により、交流と連携のなかから生み出された魅力ある地場産物が適切に評価され、平塚らしい地域ブランドとして定着しています。

基本施策 1. 産業の持続的な発展に向けて、基本的な理念と戦略を確立する

平塚の産業の特性を踏まえつつ、産業の持続的な発展を可能にする活性化のプログラムを検討します。総合的・戦略的なプログラムのもと、支援体制の整備、土地利用の適正化、遊休農地の活用など、産業活力を持続する上で前提となる基本的条件を整えます。

事業名	事業担当	1	2	3
		産業活性化の推進	産業系土地利用の純化と産業環境の向上	まちづくりと調和した農地の有効活用
農地流動化促進事業	農業委員会事務局			

基本施策 2. 産業の経営基盤を強化する

金融支援や経営指導、研修、経営基盤の整備などを行い、時代の要請を先取りした経営を行う力を育てるとともに産業の集積に努め、経営の体質強化・効率化・安定化を促進し、産業を持続的に発展させます。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5
		商業活性化と魅力ある身近な商店街の形成	活力ある企業づくりの促進	力強い農業生産環境の充実	海業・新港基盤整備の推進	金融支援による産業活性化
金融相談事業	産業振興課					
中小企業金融支援事業	産業振興課					
企業立地等促進事業【新規】	産業振興課					
農道・用排水路整備事業	農水産課					
農業者金融支援事業	農水産課					
漁港整備事業	農水産課					
商店等魅力アップ推進事業	商業観光課					

基本施策 3 . 世界の市場を視野に入れて、産業間の交流や産学公の連携を進める

社会のニーズや時代の最先端を意識しながら、産学公の連携による技術研究・製品開発を進め、世界の市場に通用する平塚の生産・開発の力を育てます。

産業間の交流を通じて、技術力や営業力を結集し、新しい事業の創出を進めるとともに、人材や資機材の共用、資源回収・リサイクル・エネルギー利用の共同化などの戦略的な企業連携を進めます。

事業名	事業担当	1	2	3
		研究開発・技術力向上の推進	産業間の交流の推進	産学公の連携の推進
テクノフェア推進事業	産業振興課			
産学公共同研究支援事業	産業振興課			



湘南ひらつかテクノフェア

達成方針	< 熟成 >
4 -	市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
<p>身近な食料生産の場である田園や海は、豊かな自然環境・居住環境・教育環境を形成しています。たくさんの市民（消費者）が、地産地消や農業体験を通じて豊かな恵みを十分に享受することができ、その大切さを深く理解しています。そして、市民は、将来にわたって田園と海が健全に維持されるよう、生産者（農業・漁業など）と力を合わせながら、積極的に行動しています。</p> <p>市民と事業者・農業者・身近な商店街は、様々な工夫による交流が進み、相互の信頼関係が更に深まっており、そうした関係のなかから、市民のニーズに的確にこたえる企業の社会貢献活動や新しいサービスが展開されています。</p>	

基本施策	1. 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する
------	------------------------------

地産地消と食を通じて農業・漁業を身近に感じ、その重要性についての認識を高めるため、地域の商店や直売所、インターネットなどを利用し、地場産物が気軽に消費できる流通のしくみづくりと販売促進を図ります。

事業所や商店街と市民の多様な交流を通じて、地域のニーズに合った事業活動や、暮らしを支えるサービスを充実していきます。

市民農園や農作業指導、体験学習、学校給食への地場産物の活用など、市民と農業の様々なふれあいを充実し、田園を舞台とした交流を促進します。

事業名	事業担当	1	2	3	4	5
		地産地消・食農教育の推進	市民と事業者の交流の推進	市民と農業のふれあいの促進	地場産業の振興	安全で豊かな消費生活の推進
ふれあいマーケット推進事業	産業振興課					
地場産業振興事業	産業振興課					
農業理解促進事業	農水産課					
市民農園整備支援事業	農水産課					
魚食普及促進事業	農水産課					
ひらつか花アグリ推進事業【新規】	農水産課					
安全で豊かな消費生活推進事業	市民情報・相談課					

基本施策	2. まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する
------	---------------------------

たくさんの方が平塚を訪れて滞在し、観光と交流を楽しめるよう、里山や田園、海、川、史跡などの観光資源の発掘、地場産物のブランド化、農業・漁業体験の場などの充実を図ります。

事業名	事業担当	1	2
		まちづくりと一体となった産業の振興	観光資源の発掘と活用
都市漁村交流支援事業	農水産課		
魅力ある花火大会開催事業	商業観光課		

達成方針	<新しい芽>
4 -	リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
<p>起業や事業開拓を行いやすい環境の整備により、新しい企業や新しいタイプの産業が育っており、様々なかたちで、安心して豊かな暮らしを支えるサービスが提供されています。また、そうした企業では、定年期・高齢期を迎えた団塊の世代や、女性、若者、市内大学の卒業生などの多様な働き手が、いきいきと活躍しています。</p> <p>中小企業や商店、農家などでも、若い担い手が知識や経験、技術を受け継いでおり、新しい技術や製品開発、創意あふれるサービス、ブランド価値の高い農産物の研究などを活発に行って、産業を発展させています。</p>	

基本施策	1. 新しい産業が芽生え、育つ環境づくりを進める
------	--------------------------

情報の蓄積・提供、起業時のリスクや費用負担の低減、オフィス確保の支援、経営指導など、起業しやすい支援体制を整えます。

技術や知的財産の掘り起こしと顧客確保の仲介など、新しい分野への事業開拓に向けた支援体制を検討するとともに、新たな企業誘致の可能性・実現性及びその効果について検討します。

事業名	事業担当	1
		新しい産業が育つ支援体制の構築
起業家支援事業	産業振興課	

基本施策	2. 新しい価値観や豊富な行動力をもった担い手が、継続的に育成されるしくみをつくる
------	---

セミナーの開催などを通じて、多様な担い手を育成します。

農業経営の組織化、認定農業者への誘導、栽培漁業や沿岸漁場の活性化などを通じて、農業・漁業に従事しやすい環境を整えます。

事業名	事業担当	1	2
		担い手の育成と支援	後継者の確保
サポートファーマー育成事業	農水産課		
漁業後継者育成事業	農水産課		

基本施策	3. 就業の場における処遇の公正化及び男女雇用機会の均等化並びに雇用の安定拡大を図る
------	--

就業の場において、処遇の公正化と男女雇用機会の均等化を図るとともに、求人情報の充実や雇用の安定拡大を図ります。

事業名	事業担当	1
		充実した就労環境の整備
勤労者金融支援事業	産業振興課	
労働セミナー事業	産業振興課	

基本目標 【安全・快適なまち】

5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

安全を基本としながら、多くの人が行き交う中心市街地が一層活気と魅力にあふれ、公共施設が地域コミュニティの中心として十分に活かされるまちをめざします。また、公共施設などを誰もが気軽に利用できるまちをめざします。

〔関連する主な分野〕 防災・防犯、消防・救急、中心市街地、公共施設、公共交通、幹線道路

達成方針 <安全>

5 - 災害に強い安全なまちづくりを進める

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕

市民一人一人に防災、減災への意識が浸透し、積極的に防災訓練に参加するなど、日ごろから十分な災害への備えをしています。

危機管理の体制や災害時における避難、救援の場となる拠点が整備され、消防・救急活動も迅速かつ的確に行われる体制が整うとともに、市民が安心して暮らせる環境が整っています。

基本施策 1. 安全に対する意識を高める

震災を始めとした自然災害から身を守るために、防災訓練の参加や避難場所・経路の確認、市民一人一人に十分な災害への備えを促すなど、防災意識の啓発を図ります。

犯罪に巻き込まれないために、防犯に係る啓発活動を充実し、防犯意識の高揚を図ります。

警察など関係機関と連携して交通安全運動などを開催し、交通安全意識の高揚を図ることで、歩行者や自転車、自動車などの交通事故の減少につなげていきます。

市民生活を脅かす火災から身を守るために、火災予防についての啓発活動や訓練などを推進します。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		自然災害に対する防災意識の高揚	防犯意識の高揚	交通安全意識の高揚	火災予防の推進
防災訓練強化事業	防災危機管理課				
防犯対策推進事業	くらし安全課				
交通安全啓発推進事業	くらし安全課				
火災予防推進事業	予防課				



児童を対象とした交通安全教室

基本施策	2. 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する
------	-------------------------

市民一人一人が災害時に迅速かつ的確な行動がとれるように防災情報の伝達手段を充実します。国民保護計画に基づき、避難実施要領の的確な周知を図ります。

災害時における高齢者や障がい者などの安否確認や救出、移動支援などの対策を充実します。また、防災拠点となる各公共施設に対して、防災資機材、食糧、生活必需品などの備蓄を計画的に進めます。

災害による被害を最小限に抑えるため、建築物などの耐震性や道路、橋りょうなどの安全性の向上を促進します。

事業名	事業担当	1	2	3
		災害情報提供の充実	防災体制と拠点の充実	建築物などの耐震性や道路、橋りょうなどの安全性の向上
食糧及び生活必需品の備蓄拡充事業	防災危機管理課			
建物の耐震性向上促進事業	建築指導課			
ブロック塀等倒壊予防策事業	建築指導課			
橋りょう震災対策事業	道路整備課			

基本施策	3. 迅速かつ的確な消防・水防と救急・救助、救援の体制を充実する
------	----------------------------------

消防力を高めるため、消防庁舎、消防車両、資機材及び通信の整備充実を図ります。

水防力を高めるため、水防団の育成や資機材を整備します。

複雑多様化する災害・事故に対応するため、救急隊員への教育訓練の強化や資機材の充実を図るとともに、市民への応急知識の普及を推進します。

他自治体との救援協定の推進を図り、災害時における応援体制の強化を図ります。

事業名	事業担当	1	2	3	4
		消防体制の充実	水防体制の充実	救急・救助の充実	広域的な救援体制の充実
消防署出張所等整備事業	消防総務課				
消防団分団整備事業	消防総務課				
消防救急無線デジタル化事業	消防総務課				
住宅密集地等消火体制強化事業 【新規】	消防救急課				

達成方針	< まちの顔 >
5 -	活気ある魅力的な中心市街地をつくる
〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕	
平塚の顔として、魅力的で秩序ある中心市街地が形成され、多くの市民や市外からの買い物客などにぎわっています。	
市民との協働による防犯対策や交通安全対策が実り、買い物や様々な人がふれあう交流の場としての機能を発揮し、誰もが安心して安全に過ごしています。	

基本施策	1. 人々が集まり、にぎわいと活気にあふれる街づくりを進める
------	--------------------------------

市民の暮らしのニーズにこたえられるよう、活性化を図る組織を中心として商店街の機能を充実します。

広域的な集客力の向上に資する商店街の魅力づくりを促進します。

全国的に知名度のある七夕まつりは、協働による運営を推進します。

事業名	事業担当	1	2
		にぎわいと活気あふれた商店街づくり	七夕まつりの活性化
商店街にぎわい創出事業	商業観光課		
新しい七夕まつり創出事業	商業観光課		

基本施策	2. 人々が憩えるゆとりとうるおいのある都市空間を創造する
------	-------------------------------

見附台周辺地区など公共空間の再整備や公共公益用地を有効活用し、市民が憩える空間の整備を進めます。

高齢社会に対応して誰もが安全に駅周辺のまちを利用できるよう、ユニバーサルデザイン、バリアフリーに配慮した平塚駅北口広場の整備改善、西口再開発を進めます。

まちの顔として、魅力的で秩序ある都市景観づくりを促進します。

事業名	事業担当	1	2	3
		市民が憩える空間整備の推進	駅前広場などの整備改善	魅力ある都市景観づくりの促進
交通バリアフリー促進事業	まちづくり政策課			
駅前参道修景促進事業	まちづくり政策課			
駅(西口)周辺魅力アップ事業	まちづくり事業課			

基本施策 3. 誰もが安心して、安全、快適に過ごせる環境づくりを進める

駅周辺における、放置自転車対策や駐輪場の整備などを進め、快適に歩ける環境づくりに努めます。
警察と市民が連携した地域ぐるみのパトロールなどにより、防犯体制を強化し、市民が安心して、安全に過ごせるまちづくりをめざします。

事業名	事業担当	1	2
		駐輪場の整備改善	犯罪のない安心・安全なまちづくりの推進
駐輪場整備促進事業	くらし安全課		
放置自転車等対策事業	くらし安全課		
中心市街地防犯パトロール事業	くらし安全課		

達成方針 < 利便性 >
5 - 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める

〔めざすまちの姿や暮らしの状態〕
公共施設は市民生活を支える拠点として、高齢者や障がい者など誰でも快適に利用できるようにバリアフリー化や耐震補強、建替えなど、実情に合わせた改善が進んでいます。
また、民間活力や市民力を活用し、市民の暮らしのニーズに合わせて工夫された公共施設の管理・運営がされています。
総合交通体系の利便性が向上し、市内の移動は、環境負荷の少ない自転車や公共交通機関の利用が増えています。

基本施策 1. 安全で快適に利用できる公共施設の充実を図る

高齢者や障がい者が気軽に利用できるよう公共施設のバリアフリー化を推進します。
災害時の地域の防災拠点として機能するために、施設の安全性を確認するなど、耐震性の向上を図ります。
市民生活を支える拠点として安全、快適に利用するために、市庁舎や市民センターを始めとする老朽化した公共施設の補修や建替えの検討を進めます。

事業名	事業担当	1	2
		施設のバリアフリー化	施設の耐震性の向上・老朽化の改善に伴う補修・建替え
新庁舎建設事業	庁舎建設室		
市民病院整備事業	改築推進室		
公立保育所耐震補強事業【新規】	こども家庭課		
地区公民館整備事業	社会教育課		
中央公民館設備改修事業【新規】	社会教育課		



新庁舎外観イメージ

基本施策	2. 市民ニーズに合った公共施設の適正な管理と運営を進める
------	-------------------------------

市民ニーズに合った柔軟な公共施設の管理・運営を行うため、民間活力を活かした指定管理者制度などを推進します。

市民や地域の力を活用し、協働による管理・運営のしくみづくりを進めます。

事業名	事業担当	1	2
		民間活力を活かした公共施設の管理・運営の推進	市民との協働による公共施設の管理・運営のしくみづくり
市民の図書館体験事業	中央図書館		

基本施策	3. まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める
------	------------------------------

公共交通機関の安全性・利便性を高めるために、バリアフリー化の推進など、市民が快適に移動できる環境整備を推進します。

既設鉄道路線の乗り入れなど、貨物線の有効活用の促進や、市民の暮らしのニーズに合った総合交通体系の検討を進めます。

広域交通、地域交通の円滑化を図るため、幹線道路や橋りょうの整備を推進します。

事業名	事業担当	1	2	3
		公共交通の安全性・利便性の向上	ニーズに合った総合交通体系の検討	幹線道路・橋りょうの整備
ノンステップバス推進事業	まちづくり政策課			
バス利用促進事業【新規】	まちづくり政策課			
幹線道路整備事業	道路整備課			
街路整備事業	道路整備課			



平成 21 年 3 月に開通した東雲橋

4 実施計画事業

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 1. いのちを大切に作る心もち、社会性や規範意識を身につける環境をつくる

事業名		事業担当	事業コード	区分	
青少年指導員活動事業		青少年課	010110-01	継続	
目的・目標		事業の概要			
地域から選出された青少年指導員が、行政とともに青少年への指導・助言や、地域行事のサポート、環境浄化活動などを行い、明日を担う青少年の健全育成と、それを実現できる環境をはぐくんでいます。		青少年健全育成を地域ぐるみで推進するため、地域人材を青少年指導員に委嘱し、地域行事への協力や青少年への指導などを推進するとともに、研修会などを実施することにより指導員活動を支援します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	研修会等の実施	研修会等の実施	研修会等の実施		
計画事業費	5,540千円	4,889千円	5,540千円		
活動指標①	理事会・総会開催回数		単位	回	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			6	7	6
成果指標①	青少年指導員の活動率		単位	%	
説明・算定式	(実際にイベント等で活動した期間(月を上中下旬に3区分した期間)の数÷(12か月×3期間×28地区))×100		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			75	75	75

事業名		事業担当	事業コード	区分	
ジュニア・リーダー育成事業		青少年課	010110-02	継続	
目的・目標		事業の概要			
市内中高生が、青少年リーダーとしての必要な知識や技術を習得するとともに、子ども会などの地域活動へ積極的に参加することで、子どもたちがいきいきできる明るいまちづくりに役立っています。		リーダーとしての知識や技術を習得するため、講習会を開催します。また、ジュニア・リーダーズ・クラブ入会者には、地域行事への参加機会を提供し、リーダーとしての資質向上を図ります。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	講習会、県外交流体験事業等の開催	講習会、県外交流体験事業等の開催	講習会、県外交流体験事業等の開催		
計画事業費	1,398千円	1,398千円	1,398千円		
活動指標①	養成講習会開催回数		単位	回	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			8	8	8
成果指標①	ジュニア・リーダー養成達成率		単位	%	
説明・算定式	養成講習会を終了した者のうち、ジュニア・リーダーズクラブへ加入した講習生の割合		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			70	70	70

基本目標	1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
達成方針	1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
基本施策	1. いのちを大切に作る心を持ち、社会性や規範意識を身につける環境をつくる

事業名		事業担当	事業コード	区分	
青少年健全育成催事事業		青少年課	010110-03	継続	
目的・目標		事業の概要			
親子のふれあいや地域の人々との交流を促す多様な機会の提供が、青少年に社会の一員としての自覚をはぐくませるとともに、自立した大人へ成長してもらうためのきっかけになっています。		青少年が健やかに成長していくため、親や地域の大人、あるいは青少年同士が交流を深めるとともに、青少年の日ごろの活動に対する発表の機会や活躍の場となる各種イベントを実施します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	各種イベントの実施	各種イベントの実施	各種イベントの実施		
計画事業費	9,261千円	9,261千円	9,261千円		
活動指標①	子ども大会開催地区数		単位	地区	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			28	28	28
成果指標①	子ども大会参加率		単位	%	
説明・算定式	市内全児童数に対する参加児童数の率		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			50	50	50

事業名		事業担当	事業コード	区分	
通学路安全対策事業		学務課	010110-04	継続	
目的・目標		事業の概要			
地域・学校・行政・警察の連携により、子どもたちを見守る環境がつけられるとともに、通学路の安全が確保され、子どもたちが安心して通学できます。		通学路の安全を確保するため、地域、学校などとの連携により、児童生徒が安全で安心して通学できる環境づくりを進めている団体に活動費を助成します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	通学路安全対策事業実施団体への助成	通学路安全対策事業実施団体への助成	通学路安全対策事業実施団体への助成		
計画事業費	500千円	500千円	500千円		
活動指標①	活動費助成団体数		単位	団体	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			10	10	10
成果指標①	通学路安全対策事業実施団体が活動している学校区数		単位	学校区	
説明・算定式	全学校区数：43（小学校：28、中学校：15）		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			43	43	43

基本目標	1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
達成方針	1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
基本施策	1. いのちを大切に作る心を持ち、社会性や規範意識を身につける環境をつくる

事業名		事業担当	事業コード	区分		
幼・保・小・中連携の推進事業		指導室	010110-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
幼稚園・保育所・小学校・中学校の教職員が、幼児・児童・生徒の発達段階に応じた指導のあり方を学び、指導の一貫性の向上が図られています。		幼稚園・保育所・小学校・中学校の指導の一貫性を図るため、幼・保・小・中連携学習研究会や講演会等を通して指導のあり方や指導上の問題点などについて研究協議をし、相互に理解を深めます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	幼・保・小・中連携学習研究会、連携教育講演会の開催	幼・保・小・中連携学習研究会、連携教育講演会の開催	幼・保・小・中連携学習研究会、連携教育講演会の開催			
計画事業費	31 千円	31 千円	31 千円			
活動指標①	幼・保・小・中連携学習研究会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				2	1	2
活動指標②	幼・保・小・中連携教育講演会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				1	1	1
成果指標①	幼・保・小・中連携の推進事業に係る学習研究会、講演会参加者からの評価			単位	点	
説明・算定式	連携学習研究会及び教育講演会参加者によるアンケート(4段階)の平均値			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				3.5	3.5	3.5

事業名		事業担当	事業コード	区分		
道徳教育推進事業		指導室	010110-06	継続		
目的・目標		事業の概要				
教員の道徳の授業に関する力量を高めることで、児童・生徒の道徳的実践力の向上が図られています。		児童・生徒の道徳的実践力を育成するため、教員を対象とした公開授業及び授業研究会を実施するとともに、体験活動を生かした児童・生徒の心に響く道徳教育の充実を図ります。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	道徳授業研究会等の実施	道徳授業研究会等の実施	道徳授業研究会等の実施			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	道徳授業研究会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				2	2	2
成果指標①	道徳授業研究会参加者からの評価			単位	点	
説明・算定式	道徳授業研究会参加者によるアンケート(4段階)の平均値			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				3.4	3.4	3.4

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 2. 平和・人権に関する意識啓発を推進する

事業名		事業担当	事業コード	区分
平和意識普及・啓発事業		行政総務課	010120-01	継続
目的・目標		事業の概要		
市民が平和の尊さ、大切さを自覚し、市民平和の夕べなどの平和推進事業に積極的に参加し、協力しています。		恒久平和を実現するため、核兵器廃絶平和都市宣言の理念に基づき、平和の尊さ、大切さを訴える平和意識普及・啓発事業を実施します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	市民平和の夕べ、キャンペーンの開催等	市民平和の夕べ、キャンペーンの開催等	市民平和の夕べ、キャンペーンの開催等	市民平和の夕べ、キャンペーンの開催等
計画事業費	1,492 千円	1,492 千円	1,492 千円	1,492 千円
活動指標①	平和意識普及・啓発事業数			単位 事業
説明・算定式	1 年間に行う平和意識普及・啓発事業の種類数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		11	11	11
成果指標①	平和意識普及・啓発事業参加者数			単位 人
説明・算定式	1 年間に行う平和意識普及・啓発事業のうち市民参加を伴うものに対する参加者数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		5,000	5,000	5,000

事業名		事業担当	事業コード	区分
人権擁護意識普及・啓発事業		人権・男女共同参画課	010120-02	継続
目的・目標		事業の概要		
一人ひとりの人権を大切にすることを育て、すべての人権が保障された自由で平等な明るい社会になっています。		市民みんなが人権を尊重し合い、心がかよう明るい社会づくりを進めるため、あらゆる機会を通じて人権に対する意識啓発をします。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	キャンペーンの開催、リーフレットの配布等	キャンペーンの開催、リーフレットの配布等	キャンペーンの開催、リーフレットの配布等	キャンペーンの開催、リーフレットの配布等
計画事業費	1,484 千円	1,484 千円	1,484 千円	1,484 千円
活動指標①	人権啓発事業等の実施回数			単位 回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		3	3	3
成果指標①	人権啓発事業等の参加者数及び対象者数			単位 人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		1,100	1,100	1,100

基本目標	1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
達成方針	1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
基本施策	3. 男女共同参画意識を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分
男女共同参画意識改革事業		人権・男女共同参画課	010130-01	継続
目的・目標		事業の概要		
男女平等の意識啓発を推進し、男女共同参画に対する理解と認識が深まっています。		男女共同参画の推進に必要な意識改革を図るため、啓発講座などを開催し、情報誌を発行します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	啓発講座等の開催、情報誌の発行	啓発講座等の開催、情報誌の発行	啓発講座等の開催、情報誌の発行	啓発講座等の開催、情報誌の発行
計画事業費	1,932 千円	1,932 千円	1,932 千円	1,932 千円
活動指標①	啓発講座等開催回数		単位	回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		9	9	9
成果指標①	啓発講座等参加者数		単位	人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		1,400	1,400	1,400
成果指標②	啓発講座等の内容の理解度		単位	%
説明・算定式	講座等実施時のアンケートにおいて「理解できた」と回答した人の割合	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		80	80	80

事業名		事業担当	事業コード	区分
あらゆる分野への参画推進事業		人権・男女共同参画課	010130-02	継続
目的・目標		事業の概要		
男女が自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、能力を発揮しています。		男女が自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画し、能力を発揮できるようにするため、各種講座を開催します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	キャリア開発、再就職のための講座の開催	キャリア開発、再就職のための講座の開催	キャリア開発、再就職のための講座の開催	キャリア開発、再就職のための講座の開催
計画事業費	70 千円	70 千円	70 千円	70 千円
活動指標①	講座開催回数		単位	回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		2	2	2
成果指標①	講座参加者数		単位	人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		60	60	60

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 3. 男女共同参画意識を高める

事業名		事業担当		事業コード	区分
女性に対する人権尊重事業		人権・男女共同参画課		010130-03	継続
目的・目標		事業の概要			
相談者の不安や悩みが解消され、相談者が自分自身で解決の方向が決められるようになっています。		女性の不安や悩みを解決に導くため、相談窓口を開設します。			
		平成 22 年度		平成 23 年度	
事業内容	相談窓口の開設、法律相談会の開催	相談窓口の開設、法律相談会の開催	相談窓口の開設、法律相談会の開催	相談窓口の開設、法律相談会の開催	相談窓口の開設、法律相談会の開催
計画事業費	5,118 千円	5,118 千円	5,118 千円	5,118 千円	5,118 千円
活動指標①	相談窓口開設日数			単位	日
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
		243	244	245	
成果指標①	相談件数			単位	件
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
		620	620	620	

- 基本施策** 4. 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分
青少年指導・相談事業		青少年課		010140-01	継続
目的・目標		事業の概要			
悩みを抱えた青少年や保護者から相談を受けることで、その不安や悩みを和らげています。また、問題行動のある青少年に愛のひと声をかけるなど、立ち直りを助け、犯罪に関わらないよう守っています。		青少年の非行の未然防止と早期発見、早期指導のため、青少年補導員などによる巡回指導を行います。また、青少年の悩みを早期に解消するため、青少年相談員による相談活動を行います。			
		平成 22 年度		平成 23 年度	
事業内容	補導員や相談員による巡回指導・相談活動の実施	補導員や相談員による巡回指導・相談活動の実施	補導員や相談員による巡回指導・相談活動の実施	補導員や相談員による巡回指導・相談活動の実施	補導員や相談員による巡回指導・相談活動の実施
計画事業費	19,012 千円	19,012 千円	19,012 千円	19,012 千円	19,012 千円
活動指標①	相談開設日数			単位	日
説明・算定式	青少年相談室を開設した日数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
		297	297	297	
活動指標②	愛護指導回数			単位	回
説明・算定式	愛護指導を実施した回数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
		430	430	430	
成果指標①	相談件数			単位	件
説明・算定式	電話（ヤングテレホンを含む。）や来室により相談を受けた件数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
		850	850	850	

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 4. 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分	
要保護及び準要保護児童生徒援助事業		学務課		010140-03	継続	
目的・目標		事業の概要				
経済的な理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し必要な援助をすることにより、児童・生徒が安定した義務教育を受けることができます。		義務教育を円滑に受けることができるようにするため、経済的な理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対して必要な援助をします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	就学費の援助	就学費の援助	就学費の援助			
計画事業費	146,000 千円	146,000 千円	146,000 千円			
活動指標①	支給申請受付件数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2,400	2,400	2,400
成果指標①	経済的な理由による欠席者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			0	0	0

事業名		事業担当		事業コード	区分	
特別支援教育就学奨励援助事業		学務課		010140-04	継続	
目的・目標		事業の概要				
特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者に対し、その負担能力の程度に応じた援助をすることで、保護者の経済的負担を軽減します。		特別支援教育を円滑に受けられるようにするため、特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者に対し、その負担能力の程度に応じた援助をします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	就学奨励費の援助	就学奨励費の援助	就学奨励費の援助			
計画事業費	4,904 千円	4,904 千円	4,904 千円			
活動指標①	支給申請受付件数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			145	145	145
成果指標①	適切に援助が行われている割合			単位	%	
説明・算定式	支給件数÷援助対象件数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			100	100	100

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 4. 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分	
スクールカウンセラー派遣事業		子ども教育相談センター		010140-06	継続	
目的・目標		事業の概要				
不登校をはじめ、児童・生徒の様々な問題行動などが改善もしくは解消します。		児童・生徒の様々な問題を解決するため、本人や保護者のカウンセリングを行うとともに、教職員を援助するスクールカウンセラーを各小中学校に派遣します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	スクールカウンセラーの派遣	スクールカウンセラーの派遣	スクールカウンセラーの派遣			
計画事業費	30,775千円	33,051千円	35,327千円			
活動指標①	スクールカウンセラー派遣人数			単位	人	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				13	14	15
活動指標②	スクールカウンセラー配置学校数			単位	校	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				43	43	43
成果指標①	スクールカウンセラーに係る学校評価			単位	点	
説明・算定式	「派遣により、支援を必要とする児童生徒への対応に効果があった」とする評価（5段階）の、派遣している小中学校の回答の平均			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				4.4	4.4	4.4

事業名		事業担当		事業コード	区分	
教育相談体制の充実事業		子ども教育相談センター		010140-07	継続	
目的・目標		事業の概要				
学校における教育相談体制を充実することにより、児童・生徒の心理的な悩みや問題が解決していません。		児童・生徒の様々な問題を解決するため、相談スタッフを充実するとともに、訪問相談事業、各種研修会・研究会を実施します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	訪問相談、各種研修会等の実施	訪問相談、各種研修会等の実施	訪問相談、各種研修会等の実施			
計画事業費	2,938千円	2,938千円	2,938千円			
活動指標①	研修会・研究会開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				23	23	23
活動指標②	訪問相談実施日数			単位	日	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				208	208	208
成果指標①	不登校児童出現率			単位	%	
説明・算定式	不登校児童数÷全児童数×100			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				0.49	0.49	0.49
成果指標②	不登校生徒出現率			単位	%	
説明・算定式	不登校生徒数÷全生徒数×100			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				3.4	3.4	3.4

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 4. 子ども時代に生きる力を身につける環境をつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分	
支援教育等の推進・充実事業		子ども教育相談センター		010140-08	継続	
目的・目標		事業の概要				
特別な配慮が必要と思われる児童・生徒の教育ニーズに応じた支援体制が整備され、きめ細かな指導が行われています。		特別な配慮を必要とする児童・生徒を支援するため、必要に応じて小・中学校に相談支援チームを派遣して校内支援体制の整備を推進するとともに、各種研修会・研究会を実施します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	巡回相談員等の派遣、各種研究会等の開催	巡回相談員等の派遣、各種研究会等の開催	巡回相談員等の派遣、各種研究会等の開催			
計画事業費	1,846千円	1,846千円	1,846千円			
活動指標①	相談支援チームの派遣回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				50	50	50
成果指標①	相談支援チームが対応した児童・生徒数			単位	人	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				170	170	170
成果指標②	相談支援チームに係る学校評価			単位	点	
説明・算定式	「派遣により、支援を必要とする児童生徒への対応に効果があった」とする評価（5段階）の、派遣している小中学校の回答の平均			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				4.4	4.4	4.4

事業名		事業担当		事業コード	区分	
介助員派遣事業		子ども教育相談センター		010140-09	継続	
目的・目標		事業の概要				
障がいのある子どもたちが、学習活動や日常生活での支援を受け、学校（園）生活を円滑に送っています。		障がいのある子どもたちが学校（園）生活を円滑に送れるようにするため、学習活動や日常生活を支援する介助員を派遣します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	特別支援学級介助員の派遣	特別支援学級介助員の派遣	特別支援学級介助員の派遣			
計画事業費	50,377千円	50,377千円	51,342千円			
活動指標①	介助員派遣人数			単位	人	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				57	57	58
成果指標①	介助員に係る学校評価			単位	点	
説明・算定式	「派遣により、支援を必要とする児童生徒への対応に効果があった」とする評価（5段階）の、派遣している小中学校の回答の平均			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				4.4	4.4	4.4

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 5. 基礎的な学力を身につけ、個性を伸ばす教育を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分		
高等学校奨学金事業		学務課		010150-01	継続		
目的・目標			事業の概要				
有能であるにもかかわらず、経済的理由により、高等学校に就学することが困難な生徒に対して奨学金を支給することで、高等学校での就学の機会が与えられています。			勉学に意欲的であるにもかかわらず、経済的理由により高等学校に就学することが困難な生徒の進学機会を拡大するため、奨学金を支給します。				
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	奨学金の支給		奨学金の支給		奨学金の支給		
計画事業費	18,774千円		21,924千円		25,074千円		
活動指標①	奨学金支給人数				単位	人	
説明・算定式	-				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					149	174	199
成果指標①	奨学生卒業率				単位	%	
説明・算定式	-				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					100	100	100

事業名		事業担当		事業コード	区分		
サン・サンスタッフ派遣事業		教職員課		010150-02	継続		
目的・目標			事業の概要				
学校教育の場において、教育活動や読書活動が充実しています。			児童・生徒一人一人に応じた指導の充実や学習活動及び読書活動の充実を図るため、サン・サンスタッフ（学習支援補助員、学校司書）を派遣します。				
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	サン・サンスタッフの派遣		サン・サンスタッフの派遣		サン・サンスタッフの派遣		
計画事業費	63,811千円		68,966千円		73,607千円		
活動指標①	学習支援補助員配置人数				単位	人	
説明・算定式	-				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					91	96	100
活動指標②	学校司書配置人数				単位	人	
説明・算定式	-				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					33	38	43
成果指標①	サン・サンスタッフ派遣に係る学校評価（指導・支援力）				単位	点	
説明・算定式	「サン・サンスタッフは、指導・支援力があつた」とする評価（5段階）の、全小中学校の回答の平均				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					4.4	4.5	4.5
成果指標②	サン・サンスタッフ派遣に係る学校評価（教員との連携）				単位	点	
説明・算定式	「サン・サンスタッフと教員との連携ができた」とする評価（5段階）の、全小中学校の回答の平均				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					4.4	4.5	4.5

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 5. 基礎的な学力を身につけ、個性を伸ばす教育を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
特色ある学校づくり推進事業		指導室	010150-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
各学校・園が地域に根ざし、幼児・児童・生徒の実態に即した教育目標を達成するために特色ある学校づくりを推進していくことで、幼児・児童・生徒の自ら学ぶ力や、心豊かに生きる力がはぐくまれています。		幼児・児童・生徒の生きる力をはぐくむ教育を展開するため、ふれあい教育、総合的な学習の時間、芸術鑑賞教室などにより特色ある学校づくりを推進します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	ふれあい教育の推進、芸術鑑賞教室等の実施	ふれあい教育の推進、芸術鑑賞教室等の実施	ふれあい教育の推進、芸術鑑賞教室等の実施			
計画事業費	37,800千円	37,800千円	37,800千円			
活動指標①	ふれあい教育推進実施校（園）数			単位	校	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				48	48	48
活動指標②	芸術鑑賞教室実施校数			単位	校	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				43	43	43
成果指標①	特色ある学校づくり推進事業に係る学校からの評価			単位	点	
説明・算定式	ふれあい教育、総合的な学習の時間、芸術鑑賞教室等についての学校からの評価(5段階)の平均値			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				4.0	4.0	4.0

事業名		事業担当	事業コード	区分		
外国人英語指導者の学校訪問事業		指導室	010150-04	継続		
目的・目標		事業の概要				
幼児・児童が外国語にふれたり、外国の生活や文化に親しみをもっています。生徒の英語に対する興味関心が高まり、コミュニケーション能力の基礎が培われています。		幼児・児童・生徒の英語に対する興味・関心を高め、英語や外国の生活・文化に親しむ態度の育成を図るため、外国人英語指導者が幼稚園・小学校・中学校を訪問します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	外国人英語指導者の学校訪問	外国人英語指導者の学校訪問	外国人英語指導者の学校訪問			
計画事業費	37,343千円	37,343千円	37,343千円			
活動指標①	外国人英語指導者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				9	9	9
活動指標②	外国人英語指導者延べ訪問日数			単位	日	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				1,620	1,620	1,620
成果指標①	外国人英語指導者の学校訪問に係る学校からの評価			単位	点	
説明・算定式	外国人英語指導者の学校訪問についての学校からの評価(5段階)の平均値			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				3.7	3.7	3.7

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 5. 基礎的な学力を身につけ、個性を伸ばす教育を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分		
日本語指導協力者派遣事業		指導室		010150-05	継続		
目的・目標			事業の概要				
日本語指導を必要とする児童・生徒が、言語面での支援を受けることにより、日本での生活に適応しています。			日本語の指導が必要な児童・生徒に対して学校における日本語指導、母語指導、生活適応指導等を支援するため、要請に応じて日本語指導協力者を派遣します。				
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	日本語指導協力者の派遣		日本語指導協力者の派遣		日本語指導協力者の派遣		
計画事業費	8,450千円		8,450千円		8,450千円		
活動指標①	日本語指導協力者訪問時間数				単位	時間	
説明・算定式	-				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					2,790	2,790	2,790
成果指標①	日本語指導協力者の派遣に係る学校からの評価				単位	点	
説明・算定式	日本語指導協力者対象校からの評価(5段階)の平均値				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					3.8	3.8	3.8

基本施策 6. 教育施設・機能を整備・充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分		
小学校学校図書館図書充実事業		教育総務課		010160-03	継続		
目的・目標			事業の概要				
学校図書館をさらに充実することで、児童の主体的な学習が可能になり、豊かな情操・確かな学力がはぐくまれています。			学習情報センターとしての学校図書館を機能させるため、調べ学習などで利用する学校図書館図書を充実します。				
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	図書の充実		図書の充実		図書の充実		
計画事業費	11,843千円		15,215千円		15,215千円		
成果指標①	学校図書館図書標準冊数に対する充足率				単位	%	
説明・算定式	蔵書数÷学校図書館図書標準冊数×100				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					73	77	80

事業名		事業担当		事業コード	区分		
中学校学校図書館図書充実事業		教育総務課		010160-04	継続		
目的・目標			事業の概要				
学校図書館をさらに充実することで、生徒の主体的な学習が可能になり、豊かな情操・確かな学力がはぐくまれています。			学習情報センターとしての学校図書館を機能させるため、調べ学習などで利用する学校図書館図書を充実します。				
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度		
	図書の充実		図書の充実		図書の充実		
計画事業費	8,006千円		8,651千円		8,651千円		
成果指標①	学校図書館図書標準冊数に対する充足率				単位	%	
説明・算定式	蔵書数÷学校図書館図書標準冊数×100				平成22年度	平成23年度	平成24年度
					83	86	90

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 6. 教育施設・機能を整備・充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分	
小学校理科教材等充実事業		教育総務課	010160-05	継続	
目的・目標		事業の概要			
観察・実験を通して、児童の問題解決の能力を育て、科学的な見方や考え方が養われています。		科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うため、理科教材を充実します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	理科教材の充実	理科教材の充実	理科教材の充実		
計画事業費	5,610 千円	5,610 千円	5,610 千円		
成果指標①	理科教育等設備整備基準整備率		単位	%	
説明・算定式	整備金額÷整備基準金額×100		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			69.4	70.2	71.0

事業名		事業担当	事業コード	区分	
中学校理科教材等充実事業		教育総務課	010160-06	継続	
目的・目標		事業の概要			
観察・実験を通して、生徒の問題解決の能力を育て、科学的な見方や考え方が養われています。		科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うため、理科教材を充実します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	理科教材の充実	理科教材の充実	理科教材の充実		
計画事業費	5,875 千円	5,875 千円	5,875 千円		
成果指標①	理科教育等設備整備基準整備率		単位	%	
説明・算定式	整備金額÷整備基準金額×100		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			58.9	59.8	60.7

事業名		事業担当	事業コード	区分	
小学校体育館耐震補強事業		教育施設課	010160-07	継続	
目的・目標		事業の概要			
体育館の耐震性を高め、災害時の倒壊を防止することにより、児童などの安全が確保されています。		児童などの安全及び避難施設の安全を確保するため、新耐震設計基準を満たさない体育館の耐震補強を実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	耐震補強設計、耐震補強工事	耐震補強工事	—		
計画事業費	591,375 千円	1,154,142 千円	— 千円		
活動指標①	耐震補強工事实施校数		単位	校	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			3	5	—
成果指標①	耐震基準を満たす学校数の割合		単位	%	
説明・算定式	耐震基準を満たしている学校数÷対象小学校数（27校）×100 ※全 28 校のうち、花水小学校体育館は改築とするため対象外		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			78	100	—

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
- 基本施策** 6. 教育施設・機能を整備・充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
中学校体育館耐震補強事業		教育施設課		010160-08	継続	
目的・目標		事業の概要				
体育館の耐震性を高め、災害時の倒壊を防止することにより、生徒などの安全が確保されています。		生徒などの安全及び避難施設の安全を確保するため、新耐震設計基準を満たさない体育館の耐震補強を実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	耐震補強工事	耐震補強工事	—			
計画事業費	246,134 千円	274,006 千円	— 千円			
活動指標①	耐震補強工事实施校数			単位	校	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			1	1	—
成果指標①	耐震基準を満たす学校数の割合			単位	%	
説明・算定式	耐震基準を満たしている学校数 ÷ 対象中学校数 (14 校) × 100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			93	100	—

事業名		事業担当		事業コード	区分	
太洋中学校体育館整備改築事業		教育施設課		010160-11	継続	
目的・目標		事業の概要				
老朽化した体育館を改築することにより、体育環境の充実が図られています。		整備必要面積の基準を満たさず、耐力度調査で危険建物の認定を受けたことから、充実した体育環境の整備を行い、生徒などの安全及び避難施設の安全を確保するため、太洋中学校体育館を改築します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	改築工事	—	—			
計画事業費	602,050 千円	— 千円	— 千円			
成果指標①	体育館整備改築進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 22 年度を 100%とした体育館整備改築進捗率。			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	H20：改築設計 10%、H21：改築工事 40%、H22：改築工事 50%			100	—	—

事業名		事業担当		事業コード	区分	
花水小学校体育館整備改築事業		教育施設課		010160-14	新規	
目的・目標		事業の概要				
老朽化した体育館を改築することにより、体育環境の充実が図られています。		児童などの安全及び避難施設の安全を確保するため、花水小学校体育館を改築します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	耐力度調査及び改築設計	改築工事	改築工事			
計画事業費	19,011 千円	77,000 千円	300,000 千円			
成果指標①	体育館整備改築進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 24 年度を 100%とした事業進捗率。			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	H22：耐力度調査及び改築設計 10%、H23：改築工事 40%、H24：改築工事 50%			10	50	100

基本目標	1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
達成方針	1-①<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
基本施策	6. 教育施設・機能を整備・充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分	
通級指導教室整備事業		教育施設課	010160-15	新規	
目的・目標		事業の概要			
通級指導が必要な子どもたちが、整備された通級指導教室で個々の教育ニーズに応じたきめ細かい指導が行われています。		「ことばの教室」の施設老朽化・狭あい化を解消し、発達障がいの子どものための教育ニーズに対応するため、「ことばの教室」と「(仮称) 発達障がいの子どものための教室」を併設した通級指導センター的機能を持つ施設の整備を行います。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	土質調査、施設建設（リース）	解体工事、リース料支払い	リース料支払い		
計画事業費	19,850 千円	34,200 千円	28,200 千円		
成果指標①	通級指導教室整備進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 23 年度を 100% とした事業進捗率。		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	H22：土質調査 10%、施設建設 80%、H23：解体工事 10%		90	100	—

事業名		事業担当	事業コード	区分	
相模小学校移転整備事業		教育施設課	010160-13	新規	
目的・目標		事業の概要			
相模小学校の移転がなされ、隣接校が解消されるとともに、地元の児童や住民の利便性が高まっています。		隣接校解消のため、相模小学校の移転を推進します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	事業説明会、用地説明会の開催	測量	用地買収		
計画事業費	0 千円	調整中	調整中		
成果指標①	小学校用地買収進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 24 年度を 100% とした事業進捗率。		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	H22：用地選定 10%、H23：測量 10%、H24：用地買収 80%		10	20	100

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 1. 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する

事業名	事業担当	事業コード	区分
サッカーを中心としたスポーツ振興事業	みどり公園・水辺課	010210-01	継続
目的・目標		事業の概要	
市民が気軽にスポーツに参加することにより、スポーツ・レクリエーションの活動の充実や地域の交流を深め、世代を超えたふれあいの輪が広がっています。		「サッカーのまち」として定着させるため、湘南ベルマーレスポーツクラブによるサッカースクールなどを実施します。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	スクールの開催	スクールの開催	スクールの開催
計画事業費	0千円	0千円	0千円
活動指標①	スクール開催回数		単位 回
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		64	64
成果指標①	スクール参加者数		単位 人
	—	平成22年度	平成23年度
		1,780	1,860
			平成24年度
			1,940

事業名	事業担当	事業コード	区分
人材発掘・活用事業	社会教育課	010210-02	継続
目的・目標		事業の概要	
各地域における人材の発掘と登録の推進が図られ、各講座の講師に活用されています。		生涯学習活動の推進のため、地域における人材の発掘・登録とボランティアグループを育成・活用します。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	指導者登録名簿の作成、ボランティアの育成活用	指導者登録名簿の作成、ボランティアの育成活用	指導者登録名簿の作成、ボランティアの育成活用
計画事業費	0千円	0千円	0千円
活動指標①	生涯学習指導者登録者数		単位 人
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		250	275
成果指標①	生涯学習指導者を活用した事業の開催回数		単位 回
	—	平成22年度	平成23年度
		520	525
			平成24年度
			530

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 1. 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
多様な学習推進事業		社会教育課	010210-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
様々な世代の市民が、学習・レクリエーション活動を楽しむことに喜びを感じ、意欲をもって取り組みます。		生涯学習を推進するため、公民館において学習情報等の提供、各種講座の展開を図る中で、家庭教育の充実のため親学び学級を含めた家庭教育学級を実施するほか、現代的課題に取り組む「ワークショップ事業」等の各種事業を実施します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	各種講座等の開催	各種講座等の開催	各種講座等の開催			
計画事業費	11,256千円	11,256千円	11,256千円			
活動指標①	各種講座開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			1,630	1,660	1,680
成果指標①	各種講座参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			44,300	44,600	44,800

事業名		事業担当	事業コード	区分		
サッカー文化の振興によるまちづくり事業		スポーツ課	010210-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
湘南ベルマーレによるサッカー指導などにより、サッカー文化の振興が図られています。		サッカー文化を振興するため、湘南ベルマーレによる小学校巡回授業やコーチによるサッカー教室などを実施します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	小中学生トレセン指導者の派遣、小学校巡回授業	小中学生トレセン指導者の派遣、小学校巡回授業	小中学生トレセン指導者の派遣、小学校巡回授業			
計画事業費	2,697千円	2,697千円	2,697千円			
活動指標①	小中学生トレセン指導者派遣回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			37	37	37
成果指標①	小中学生トレセン参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			3,000	3,000	3,000

基本目標 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち

達成方針 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ

基本施策 1. 生涯にわたる学習・スポーツ・レクリエーションを楽しむ環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分
(仮称) 湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業		スポーツ課	010210-08	新規
目的・目標		事業の概要		
市民の誰もが気軽に楽しくパークゴルフをプレーをすることにより、健康で豊かな生活が営まれています。		市民の誰もが気軽に楽しく健康的にプレーできるパークゴルフを推進するため、パークゴルフ場を整備し、施設の維持管理及び運営を行います。また、各種大会や研修会を開催し、パークゴルフの普及、振興を図ります。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	パークゴルフ場の整備、開設、管理運営	パークゴルフ場の管理運営、各種大会や研修会の開催	パークゴルフ場の管理運営、各種大会や研修会の開催	
計画事業費	32,461 千円	24,500 千円	24,500 千円	
活動指標①	開場日数		単位	日
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		149	307	305
成果指標①	入場者数		単位	人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		35,000	80,000	80,000

基本施策 2. 優れた芸術・文化を鑑賞する機会を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分
博物館特別展事業		博物館	010220-02	継続
目的・目標		事業の概要		
学芸員の研究成果が特別展で公開され、市民の知的共有財産となっています。		学芸員が収集・調査・研究した成果を市民の知的共有財産とするため、特別展を開催し、その成果を分かりやすく具体的に展示します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	地質部門等の特別展の開催	民俗部門等の特別展の開催	生物部門等の特別展の開催	
計画事業費	6,385 千円	6,385 千円	6,385 千円	
活動指標①	特別展開催日数		単位	日
説明・算定式	夏期・秋期・春期特別展、企画展、博物館まつりの開催日数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		150	150	150
活動指標②	特別展関連事業開催日数		単位	日
説明・算定式	期間中の講演会・見学会等	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		20	20	20
成果指標①	特別展開催期間中の入館者数		単位	人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		38,000	38,000	38,000
成果指標②	図録売上部数		単位	部
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		550	550	550

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 2. 優れた芸術・文化を鑑賞する機会を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分
魅力ある展覧会開催事業		美術館	010220-03	継続
目的・目標		事業の概要		
小中学生対象の展覧会や、知名度のある作家や映像作品展等を開催することにより、新たな観客層が増加しています。		国内外の優れた近現代美術作品に接する機会を充実するため、テーマを設定した企画展と所蔵品を活用した特集展を開催します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	企画展、特集展の開催	企画展、特集展の開催	企画展、特集展の開催	
計画事業費	42,021 千円	50,000 千円	45,000 千円	
活動指標①	企画展・特集展開催回数			単位 回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		12	12	12
成果指標①	企画展・特集展観覧者数			単位 人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		80,000	80,000	80,000

- 基本施策** 3. 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する

事業名		事業担当	事業コード	区分
囲碁文化振興事業		文化・交流課	010230-06	継続
目的・目標		事業の概要		
囲碁に関連した各種イベントを開催することにより、囲碁文化の向上と振興が図られています。		囲碁文化の向上と振興のため、各種イベントなどを実施します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	各種イベント等の実施	各種イベント等の実施	各種イベント等の実施	
計画事業費	9,500 千円	9,500 千円	9,500 千円	
活動指標①	囲碁普及事業数			単位 事業
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		21	21	21
成果指標①	囲碁普及事業参加者数			単位 人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		8,800	8,800	8,800

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 3. 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
出前図書館事業		中央図書館		010230-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
子ども達が図書に触れ読書の楽しみを知ることにより、創造力や思いやりを養い健やかに成長しています。また、入所施設の高齢者が、読書の時間を持つことにより、生きがいのある時を過ごします。		子ども達が読書を楽しみ健やかに成長するため、移動図書館車で児童施設などを訪問し、図書の貸出し、おはなし会などを実施します。また、入所施設の高齢者に対して、大活字本の貸出しを実施します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	児童施設等の訪問、図書等の貸出し	児童施設等の訪問、図書等の貸出し	児童施設等の訪問、図書等の貸出し			
計画事業費	602千円	602千円	602千円			
活動指標①	巡回回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				84	96	96
成果指標①	貸出点数			単位	点	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				4,800	5,000	5,000
成果指標②	訪問施設数（幼稚園、保育園等）			単位	か所	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				20	20	20

事業名		事業担当		事業コード	区分	
ブックスタート事業		中央図書館		010230-03	継続	
目的・目標		事業の概要				
絵本を通して豊かな子どもの心を育て、親子の絆が養われています。		絵本を通して豊かな子どもの心を育て、親子の絆を養うため、地域のすべての赤ちゃんと保護者に、「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を直接手渡します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	ブックスタートの開催、赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、赤ちゃん文庫の充実			
計画事業費	3,168千円	3,168千円	3,300千円			
活動指標①	ブックスタート実施回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				44	45	45
成果指標①	ブックスタートに参加した乳児の割合			単位	%	
説明・算定式	参加した乳児数÷乳児総数×100			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				55	55	56

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 3. 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する

事業名		事業担当	事業コード	区分
博物館教育普及活動推進事業		博物館	010230-04	継続
目的・目標		事業の概要		
地域の埋もれた情報を掘り起こし、発信することにより、市民の知的満足が得られています。		市民の生涯学習に役立てるため、体験学習、各種の講座、野外教育活動などを実施します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	体験学習、各種講座等教育普及活動の実施	体験学習、各種講座等教育普及活動の実施	体験学習、各種講座等教育普及活動の実施	体験学習、各種講座等教育普及活動の実施
計画事業費	22,013 千円	22,013 千円	22,013 千円	22,013 千円
活動指標①	行事開催回数		単位	回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		340	340	340
活動指標②	テキスト作成数		単位	部
説明・算定式	教育活動用テキスト作成ページ数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		150	150	150
成果指標①	博物館行事参加者満足度		単位	点
説明・算定式	5 段階評価のアンケート	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		4	4	4
成果指標②	教育活動参加者数		単位	人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		6,500	6,500	6,500

事業名		事業担当	事業コード	区分
プラネタリウム設備改修事業		博物館	010230-07	新規
目的・目標		事業の概要		
幼児から熟年層にいたる多くの市民が、プラネタリウムでの美しい星空の観察や宇宙の学習により理科好きや最先端科学に強くなっています。		プラネタリウムでの美しい星空の観察や宇宙の学習を行うため、購入後 21 年が経過し老朽化したプラネタリウム施設を最新の設備に改修します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	機器改修、スクリーン補修、座席交換、カーペット、壁クロス張替え	リース料支払い	リース料支払い	リース料支払い
計画事業費	26,000 千円	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円
成果指標①	プラネタリウム設備改修進捗率		単位	%
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		100	—	—

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-②<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
- 基本施策** 3. 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
美術教育普及活動推進事業		美術館	010230-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
小中学生や親子を対象としたワークショップメニューを充実することにより、参加者が増加しています。		美術教育普及活動を推進するため、ワークショップや市民協働のアートフェアを開催します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	ワークショップ、アートフェアの開催	ワークショップ、アートフェアの開催	ワークショップ、アートフェアの開催			
計画事業費	1,725千円	1,725千円	1,725千円			
活動指標①	ワークショップ等開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			40	40	40
成果指標①	ワークショップ等参加者数			単位	人	
説明・算定式	短期コース参加者数			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			1,050	1,050	1,050

基本施策 4. 価値ある歴史的遺産を守り伝える環境をつくる

事業名		事業担当	事業コード	区分		
無形文化財保存事業		社会教育課	010240-02	継続		
目的・目標		事業の概要				
郷土芸能が継承・保存され、後継者の育成が図られています。		郷土芸能の継承と後継者の育成を図るため、民俗芸能まつりの開催、演技指導者の派遣、文楽人形伝承団体及び指定重要無形文化財の保存に対する支援などを行います。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	民俗芸能まつりの開催、補助金の交付	民俗芸能まつりの開催、補助金の交付	民俗芸能まつりの開催、補助金の交付			
計画事業費	1,242千円	1,242千円	1,242千円			
活動指標①	民俗芸能まつりの開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			1	1	1
活動指標②	人形浄瑠璃芝居保存団体数			単位	団体	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			3	3	3
成果指標①	民俗芸能まつり参加団体数			単位	団体	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			5	5	5
成果指標②	民俗芸能まつり参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			450	450	450

基本目標 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち

達成方針 1-③<交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる

基本施策 1. 学術・文化・スポーツなどを通じた市民の交流活動を推進する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
市民・企業・大学等交流事業		企画課		010310-01	継続	
目的・目標			事業の概要			
市民、企業、大学などが相互に発展し、心豊かな地域社会となるよう、それぞれがもつ知的・人的資源が活用され、相互の交流が活発に行われています。			市民、企業、大学などの交流を促進するため、文化・生涯学習、スポーツ、福祉、環境、観光などの各分野における交流事業の充実を図ります。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	市民・大学交流委員会による交流事業、神大との交流 20 周年記念事業	市民・大学交流委員会による交流事業等	市民・大学交流委員会による交流事業等			
計画事業費	2,938 千円	2,138 千円	2,138 千円			
活動指標①	交流事業数			単位	事業	
説明・算定式	市民・大学交流委員会による交流事業数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				9	9	9
成果指標①	交流事業参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				8,450	8,450	8,450

基本施策 2. 地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
国際交流活動推進事業		文化・交流課		010320-02	継続	
目的・目標			事業の概要			
姉妹都市市民・外国籍市民・留学生・市民などが、交流会などを通じて、活発な交流を行っています。			異文化理解により自国の文化を高めるため、市民主体の様々な交流事業を実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	各種交流会の開催やホームステイ、20 周年記念事業の実施等	各種交流会の開催やホームステイの実施等	各種交流会の開催やホームステイの実施等			
計画事業費	2,070 千円	1,070 千円	1,070 千円			
活動指標①	交流会等開催回数			単位	回	
説明・算定式	交流会開催、ホームステイ受入れ等回数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				4	4	4
成果指標①	交流会等参加者数			単位	人	
説明・算定式	交流会参加者、ホームステイ受入れ人数等			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				200	200	200

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-③<交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる
- 基本施策** 2. 地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
外国籍市民交流推進事業		文化・交流課		010320-03	継続	
目的・目標		事業の概要				
市民と外国籍市民とが様々な交流を通じて相互に理解し合い、多文化共生の社会が形成されています。		異文化への理解を深めるため、国際交流イベントをはじめ、語学教室や国際理解講座などを開催します。				
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
事業内容	国際交流イベント、講座、教室等の開催	国際交流イベント、講座、教室等の開催	国際交流イベント、講座、教室等の開催			
計画事業費	1,355 千円	1,355 千円	1,355 千円			
活動指標①	日本語講座等語学教室開催回数			単位	回	
説明・算定式	日本語講座、語学講座、日本語ボランティア養成講座等各種語学教室の開催回数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				510	510	510
成果指標①	日本語講座等語学教室受講者数			単位	人	
説明・算定式	各語学講座等の受講者数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				210	210	210

事業名		事業担当		事業コード	区分	
友好都市交流推進事業		文化・交流課		010320-04	継続	
目的・目標		事業の概要				
高山市、花巻市、伊豆市と平塚市の市民や企業との交流が活発に行われています。		文化やスポーツ、産業を発展させるため、友好都市などと幅広い交流を行います。				
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
事業内容	市民ツアー、キャンプ、物産展等の開催	市民ツアー、キャンプ、物産展等の開催	市民ツアー、キャンプ、物産展等の開催			
計画事業費	2,427 千円	2,427 千円	2,427 千円			
活動指標①	交流事業実施回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				13	15	13
成果指標①	交流事業参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				320	340	320

- 基本目標** 1 【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
- 達成方針** 1-③<交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる
- 基本施策** 2. 地域の文化をお互いに理解し、活発な交流を進める

事業名	事業担当	事業コード	区分	
青少年国際交流事業	青少年課	010320-01	継続	
目的・目標	事業の概要			
姉妹都市との交流を通じ、両市の青少年が相互理解を深め、両市青少年及び参加青少年同士が活発な交流活動を展開しています。	青少年育成及び青少年活動の促進のため、姉妹都市ローレンス市との青少年交流の機会を提供し、両市における相互理解と国際親善を推進します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	交流会の開催	交流会の開催	交流会の開催	
計画事業費	7,499 千円	7,499 千円	7,499 千円	
活動指標①	交流会開催回数		単位	回
説明・算定式	派遣団修了者で構成される青少年団体が、自発的に企画・実行又は参加したイベントなどの回数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		4	4	4
成果指標①	青少年団体加入率		単位	%
説明・算定式	派遣団修了者で構成される青少年団体へ加入した派遣青少年の割合	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		100	100	100

基本目標 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち

達成方針 2-①<地域力> 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす

基本施策 1. 多様な地域組織や市民活動を支援する

事業名		事業担当		事業コード		区分	
地域自治推進モデル事業		協働推進課		020110-01		継続	
目的・目標			事業の概要				
自治会・町内会などの地域の自治組織や市民活動団体などのコミュニティが、まちづくりの担い手として、地域におけるまちづくりの課題を自らの力で解決しています。			地域の課題解決の仕組みづくりを進めるため、継続して協議していく場の設置などへの支援を行います。				
事業内容		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
		協議の場や事務局等に対する支援		協議の場や事務局等に対する支援		協議の場や事務局等に対する支援	
計画事業費		170 千円		240 千円		300 千円	
活動指標①		地域での協議の場等の開催回数				単位	回
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				30	30	30	
成果指標①		地域全体での協議の場等の設置地区数				単位	地区
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				2	3	4	

基本施策 2. 地域力を調整するコーディネーターが活躍できる環境を整える

事業名		事業担当		事業コード		区分	
地域コーディネーター養成事業		協働推進課		020120-01		継続	
目的・目標			事業の概要				
地域コーディネーターが、多様な地域資源を活用し、地域の様々な活動を適切につなぎ、課題解決の方法や新たな事業を組み立てる推進役となっています。			地域コーディネーターを養成するため、講座などを開催します。				
事業内容		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
		講座等の開催		講座等の開催		講座等の開催	
計画事業費		171 千円		171 千円		171 千円	
活動指標①		地域コーディネーター養成講座開催回数				単位	回
説明・算定式		養成講座の開催回数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				2	2	2	
成果指標①		地域コーディネーター養成講座参加者数				単位	人
説明・算定式		講座へ参加した人数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				40	40	40	

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-①<地域力> 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす
- 基本施策** 3. 地域社会で家庭や地域の子育てする力を高める

事業名		事業担当		事業コード	区分
保育所ふれあい交流推進事業		こども家庭課		020130-02	継続
目的・目標		事業の概要			
地域ぐるみの交流を通して、児童のお年寄りへの「いたわり」や「思いやり」の心を育て、社会性を養うとともに、地域の子育てが支えられています。		保育所の持つ地域性を活用し、児童の思いやりを持つ心や社会性を養い、生きる力を培うため、世代間交流事業、異年齢児交流事業、自然体験活動などを実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	子育て家庭交流、中高生との体験交流等の実施	子育て家庭交流、中高生との体験交流等の実施	子育て家庭交流、中高生との体験交流等の実施		
計画事業費	3,300 千円	3,300 千円	3,300 千円		
活動指標①	実施保育所数			単位	園
説明・算定式	延べ実施保育所数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			37	37	37
成果指標①	交流事業数			単位	回
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			2,500	2,500	2,500

事業名		事業担当		事業コード	区分
放課後児童健全育成事業		青少年課		020130-01	継続
目的・目標		事業の概要			
保護者が昼間家庭にいない児童を対象に、家庭に代わる生活の場として放課後児童クラブを運営し、適切な遊びや指導を行うことで、児童の健全育成と、仕事と子育ての両立が実現しています。		柔軟で効率的な事業展開を図るため、事業運営を放課後児童クラブへ委託するとともに、安心・安全な保育環境実現のため、民間借家の放課後児童クラブを小学校余裕教室などの公共施設への移設を進めます。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	児童クラブへの運営委託、施設整備等の実施	児童クラブへの運営委託、施設整備等の実施	児童クラブへの運営委託、施設整備等の実施		
計画事業費	200,343 千円	200,343 千円	200,343 千円		
活動指標①	施設整備に係る協議回数			単位	回
説明・算定式	公共施設管理者や既存利用団体との交渉などの回数、		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	専用施設建設に係る交渉などの回数		10	10	10
成果指標①	施設整備件数			単位	件
説明・算定式	既存公共施設への移設（分割を含む）や専用施設の		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	建設などの整備件数の累計		14	15	16

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-①<地域力> 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす
- 基本施策** 3. 地域社会で家庭や地域の子育てする力を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分		
地域教育力ネットワーク推進事業		社会教育課	020130-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
子どもたちが、同世代また様々な世代間との交流を通し、地域活動に主体的に参加し、豊富な生活体験、社会体験、自然体験を積み重ね、「生きる力」をはぐくむ教育環境づくりができています。		子ども一人一人の自立と「生きる力」をはぐくむため、すべての中学校区地域教育力ネットワーク協議会において、こどもサポート看板の設置、夜間パトロールなどのほか、世代間交流、体験事業等を行い、教育力ネットワークづくりを推進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	地域教育力ネットワーク協議会の活動支援	地域教育力ネットワーク協議会の活動支援	地域教育力ネットワーク協議会の活動支援			
計画事業費	2,578 千円	2,578 千円	2,578 千円			
活動指標①	地域教育力ネットワーク協議会代表者会議及び役員会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			7	7	7
成果指標①	こどもサポート看板設置世帯数			単位	世帯	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2,240	2,250	2,260

事業名		事業担当	事業コード	区分		
子ども読書活動推進事業		社会教育課	020130-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
身近なところに本と出会える環境・機会を整えることで、子どもの読書への興味・関心を喚起し、人生をより豊かに生きるための知性や感性がはぐくまれています。		子どもの読書活動をより一層充実するため、各中学校区子ども読書活動推進協議会の協力のもと、家庭・地域・学校・行政とが連携し、平塚市子ども読書活動推進計画(第二次)に基づいて全市的な読書活動を推進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	ネットワーク充実等、計画の推進	ネットワーク充実等、計画の推進	ネットワーク充実等、計画の推進			
計画事業費	1,500 千円	1,500 千円	1,500 千円			
活動指標①	子ども読書活動推進協議会設置数			単位	か所	
説明・算定式	設置対象地区:全 15 中学校区			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			15	15	15
成果指標①	小・中学校の読書に関するボランティア数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2,050	2,070	2,090

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-②<市民力> 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる
- 基本施策** 1. 地域を支える活動に参加する意識を高める

事業名	事業担当	事業コード	区分
市民活動普及啓発事業	協働推進課	020210-01	継続
目的・目標		事業の概要	
社会を構成する市民・団体・各種組織が、市民活動に積極的に参加し、地域課題の解決などに取り組んでいます。		市民活動の活性化のため、市民活動センターを活動拠点とし、各種講座の開催及び情報の収集と提供を行います。	
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	各種講座の開催や活動支援情報の提供等	各種講座の開催や活動支援情報の提供等	各種講座の開催や活動支援情報の提供等
計画事業費	16,433 千円	16,433 千円	16,433 千円
活動指標①	各種講座開催回数		単位 回
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			18 18 18
成果指標①	ひらつか市民活動センター利用者数		単位 人
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			40,000 40,000 40,000
成果指標②	ユースボランティア参加者数		単位 人
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			120 120 120

事業名	事業担当	事業コード	区分
地域福祉活動意識啓発事業	福祉総務課	020210-02	継続
目的・目標		事業の概要	
多くの市民が、地域福祉活動へ主体的に参加しています。		地域福祉活動の意識啓発のため、リーフレットの発行やホームページを充実します。また、各地区の先駆的な取組を紹介する「地域福祉フォーラム」を開催します。	
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	フォーラムの開催、地域福祉情報の発信	フォーラムの開催、地域福祉情報の発信	フォーラムの開催、地域福祉情報の発信
計画事業費	25 千円	25 千円	25 千円
活動指標①	地域福祉啓発用リーフレット配布部数		単位 部
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			2,500 2,500 2,500
活動指標②	地域福祉啓発イベント開催回数		単位 回
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			1 1 1
成果指標①	ボランティア登録者数		単位 人
説明・算定式	町内福祉村のボランティア登録者数及び地区社会福祉協議会が捉えているボランティアの合計	平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度	
		2,600 2,700 2,800	

基本目標	2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
達成方針	2-②<市民力> 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる
基本施策	2. 一人一人が地域課題の解決に取り組むことができるしくみをつくる

事業名	事業担当	事業コード	区分			
地域福祉推進事業	福祉総務課	020220-02	継続			
目的・目標		事業の概要				
誰もが住み慣れた家庭や地域で、その人らしい安心のある自立した生活が送れるようにするため、地域住民が自主的、主体的に相互の支え合い活動やふれあい交流活動を行っています。		住民相互の支え合い活動やふれあい交流活動の活性化を図るため、地域、平塚市社会福祉協議会及び行政の協働により、町内福祉村事業のための拠点づくりや活動のしくみづくりを進めます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	新設 2、委託 11、コーディネーターの配置	新設 2、委託 13、コーディネーターの配置	新設 2、委託 15、コーディネーターの配置			
計画事業費	22,507 千円	49,570 千円	63,310 千円			
活動指標①	説明会等開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				25	25	25
活動指標②	町内福祉村拠点総設置箇所数			単位	か所	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				13	15	17
成果指標①	ボランティア登録者数			単位	人	
説明・算定式	町内福祉村開設地区におけるボランティア登録者数の合計			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				1,300	1,500	1,700
成果指標②	生活支援活動件数			単位	件	
説明・算定式	町内福祉村開設地区における生活支援活動の件数の合計			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				1,750	1,900	2,050

達成方針 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する

基本施策 1. 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する

事業名	事業担当	事業コード	区分			
ホームレス自立支援事業	福祉総務課	020310-01	継続			
目的・目標		事業の概要				
ホームレス状態に置かれている人々が、地域社会の一員として再出発し、健康で文化的な生活を送っています。		ホームレスの人が、自立した、健康で文化的な生活を送ることができるようにするため、生活に関する相談や、保健及び医療の確保などの支援をします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	巡回相談の開催（月 2 回）、全国調査の実施	巡回相談の開催（月 2 回）、全国調査の実施	巡回相談の開催（月 2 回）、全国調査の実施			
計画事業費	889 千円	889 千円	889 千円			
活動指標①	巡回相談実施回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				24	24	24
成果指標①	脱ホームレス数			単位	人	
説明・算定式	ホームレス状態から脱し、安定した居住の場を確保した人数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				25	25	25

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 1. 総合的なサービスを展開する地域ケア体制を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
認知症サポーター養成事業		高齢福祉課	020310-05	新規		
目的・目標		事業の概要				
高齢化に伴い認知症高齢者の増加が見込まれる中、認知症高齢者とその家族を地域で見守り、応援をする認知症サポーターを養成・育成し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりが行われています。		認知症高齢者対策を推進するため、養成講座を開催し、認知症サポーターを養成します。また、育成交流会を開催し、認知症サポーターの資質向上を図ります。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	認知症サポーター養成講座、認知症サポーター育成交流会の開催	認知症サポーター養成講座、認知症サポーター育成交流会の開催	認知症サポーター養成講座、認知症サポーター育成交流会の開催			
計画事業費	85 千円	85 千円	85 千円			
活動指標①	認知症サポーター養成講座開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			18	18	18
活動指標②	認知症サポーター育成交流会実施回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			3	3	3
成果指標①	認知症サポーター養成数			単位	人	
説明・算定式	延べ人数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2,600	3,300	4,000
成果指標②	認知症サポーター育成交流会参加者数			単位	人	
説明・算定式	実人数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			90	90	90

事業名		事業担当	事業コード	区分		
高齢者・障がい者のごみの戸別収集事業		環境業務課	020310-04	継続		
目的・目標		事業の概要				
市民生活を支える多様な地域活動や、医療、福祉を始めとした総合的なサービスが充実し、年齢や障害の有無に関わらず、住み慣れた地域で誰もがその人らしく安心して暮らしています。		地域福祉の推進体制を充実するため、高齢者や障がい者で、ごみを集積所に運ぶことができない方を対象に戸別に収集するサービスを実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	高齢者・障がい者のごみの戸別収集	高齢者・障がい者のごみの戸別収集	高齢者・障がい者のごみの戸別収集			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	1 世帯当たりの年間収集回数			単位	週	
説明・算定式	年 52 週のうち 50 週収集(対象者の収集回数延 2,300 回)			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			50	50	50
成果指標①	戸別収集者登録数			単位	世帯	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			50	50	50

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 1) 子育て

事業名	事業担当	事業コード	区分
民間保育所施設整備支援事業	こども家庭課	020321-01	継続
目的・目標		事業の概要	
民間保育所の創設等により待機児童の解消を図るほか、小規模等修繕により入所児童の生活環境などが改善されています。		待機児童解消のための施設整備や保育環境の向上のため、民間保育所の小規模修繕などにかかる経費の一部を助成します。	
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	修繕：5 園、創設：1 園、改築：2 園、移築：1 園	修繕：5 園	修繕：5 園
計画事業費	737,729 千円	2,000 千円	2,000 千円
活動指標①	入所児童の生活環境等の改善が図られた保育所数		単位 園
説明・算定式	延べ実施保育所数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			9 5 5
成果指標①	解消された待機児童数		単位 人
説明・算定式	定員増により解消された待機児童数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			110 200 0

事業名	事業担当	事業コード	区分
公立保育所施設整備事業	こども家庭課	020321-02	継続
目的・目標		事業の概要	
公立保育所の改修、修繕等により、入所児童の生活環境などが改善されています。		児童の安全や保育環境向上のため、老朽化した保育園園舎の改修や小規模修繕などを実施します。	
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	直接給水改修（1 園）などの各園補修の実施	保育室床補修（1 園）などの各園補修の実施	保育室床補修（1 園）などの各園補修の実施
計画事業費	15,790 千円	7,300 千円	7,300 千円
活動指標①	入所児童の生活環境等の改善が図られた保育所数		単位 園
説明・算定式	改修・修繕等の工事に対する保護者への説明を行った保育所数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			10 10 10
成果指標①	予定した改善等が図られた箇所数		単位 か所
説明・算定式	入所児童の生活環境等の改善が図れた保育所数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			10 10 10

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 1) 子育て

事業名		事業担当	事業コード	区分
特別保育拡充事業		こども家庭課	020321-03	継続
目的・目標		事業の概要		
子育て中の保護者の多様な保育ニーズに対応し、子育て家庭が支えられています。		多様な保育ニーズに応えるため、一時預かり、特定保育、延長保育、休日保育や病後児保育などを実施します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	特別保育の実施	特別保育の実施、病後児保育室の工事 (1 施設)	特別保育の実施	
計画事業費	161,885 千円	179,312 千円	183,463 千円	
活動指標①	実施保育所		単位	か所
説明・算定式	延べ実施保育所数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		54	57	57
成果指標①	利用児童数		単位	人
説明・算定式	延長・特定・一時・休日保育を利用している児童数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		105,000	105,500	106,000

事業名		事業担当	事業コード	区分
地域子育て支援推進事業		こども家庭課	020321-04	継続
目的・目標		事業の概要		
子育て家庭に対して、親子の気軽な交流の場や機会を提供することなどにより、育児不安を解消し、精神的な安心感がもたらされています。		地域の子育て家庭に対する育児支援を行うため、子育て支援センター事業やつどいの広場事業を推進します。また、地域で行う子育て支援活動などに保育士などを派遣します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	つどいの広場新設：1、子育て支援センター、つどいの広場事業の実施	子育て支援センター、つどいの広場事業の実施	子育て支援センター、つどいの広場事業の実施	
計画事業費	41,317 千円	41,045 千円	41,045 千円	
活動指標①	実施施設数		単位	か所
説明・算定式	子育て支援センター及びつどいの広場の箇所数の合計	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		4	4	4
成果指標①	利用者数		単位	人
説明・算定式	延べ利用者数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		45,000	45,000	45,000

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 1) 子育て

事業名	事業担当	事業コード	区分	
ファミリーサポート事業	こども家庭課	020321-05	継続	
目的・目標		事業の概要		
子育て家庭と地域の人が、互いに信頼し合い助け合いのできる関係を広めていくことで、子育てしやすい環境がつくられています。		仕事と育児の両立など、子育てしやすい環境をつくるため、地域の人たちが助け合い、一時的・臨時的な育児援助活動を行うファミリー・サポート・センターを運営します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	預かり、送迎、産後 1 か月以内の家事援助等の実施	預かり、送迎、産後 1 か月以内の家事援助等の実施	預かり、送迎、産後 1 か月以内の家事援助等の実施	
計画事業費	8,187 千円	8,187 千円	8,187 千円	
活動指標①	活動件数	単位	件	
説明・算定式	支援会員が活動した件数	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		2,800	2,800	2,800
成果指標①	登録会員数	単位	人	
説明・算定式	ファミリーサポートセンターに登録する支援会員及び依頼会員の合計	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		750	750	750

事業名	事業担当	事業コード	区分	
母子保健事業	健康課	020321-07	継続	
目的・目標		事業の概要		
安心して快適なお産や育児ができ、生活の質が向上しています。		妊娠・出産に対する不安解消のため、健診などによる母子に優しい環境づくりや産後における「こんにちは赤ちゃん」事業など、安心して生み、ゆとりをもって健やかに育てられるよう支援します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施	健康診査事業、健康教育・相談等事業の実施	
計画事業費	203,054 千円	203,054 千円	203,054 千円	
活動指標①	アンケート調査実施回数	単位	回	
説明・算定式	各事業等年 1 回程度実施	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		12	12	12
成果指標①	妊婦健診、乳幼児健診の各受診率	単位	%	
説明・算定式	受診者数÷対象者数×100	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		91	91	91
成果指標②	健診・教室・相談での満足度	単位	%	
説明・算定式	受診者及び受講者等を対象としたアンケート調査	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		80	80	80

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 2) 高齢者

事業名	事業担当	事業コード	区分
介護老人福祉施設整備費等助成事業	高齢福祉課	020322-02	継続
目的・目標	事業の概要		
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入所待機者が解消しています。	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入所待機者を解消するため、介護老人福祉施設の整備を支援します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	介護老人福祉施設整備（増床）の支援（1 か所）、整備事業者の公募	介護老人福祉施設整備の支援（4 か所）	介護老人福祉施設整備の支援（4 か所）
計画事業費	26,091 千円	271,440 千円	180,960 千円
活動指標①	支援施設数		単位 施設
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度
		1	4
成果指標①	解消された待機者数		単位 人
	説明・算定式	定員増により解消された待機者数	平成 22 年度
		20	0

事業名	事業担当	事業コード	区分
介護予防事業	高齢福祉課	020322-03	継続
目的・目標	事業の概要		
高齢者に対して介護予防事業を実施することにより、要介護状態になることを防ぎます。	高齢者の介護予防を促進するため、元気な高齢者を対象に、生活機能の維持・向上を目的として取り組む「一次予防」及び虚弱な高齢者を対象に、生活機能低下の早期発見・早期対応を目的として取り組む「二次予防」の各種事業を実施します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業の実施	一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業の実施	一般高齢者施策事業、特定高齢者施策事業の実施
計画事業費	68,519 千円	79,754 千円	79,754 千円
活動指標①	通所型介護予防事業実施回数		単位 回
説明・算定式	延べ回数	平成 22 年度	平成 23 年度
		220	232
活動指標②	介護予防普及啓発事業実施回数		単位 回
	説明・算定式	—	平成 22 年度
		447	454
成果指標①	通所型介護予防事業参加者数		単位 人
	説明・算定式	延べ人数	平成 22 年度
		1,800	1,900
成果指標②	介護予防普及啓発事業参加者数		単位 人
	説明・算定式	延べ人数	平成 22 年度
		9,900	10,000

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 2) 高齢者

事業名		事業担当		事業コード		区分	
家族介護支援事業		高齢福祉課		020322-05		継続	
目的・目標			事業の概要				
在宅で介護している家族の身体的、精神的、経済的負担が軽減されています。			在宅で介護している家族の身体的、精神的、経済的負担を軽減するため、介護用品を支給するとともに、家族介護者交流事業、家族介護教室を開催します。				
事業内容	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		
	家族介護教室、家族介護者交流事業の開催、介護用品支給の実施		家族介護教室、家族介護者交流事業の開催、介護用品支給の実施		家族介護教室、家族介護者交流事業の開催、介護用品支給の実施		
計画事業費	4,680 千円		4,680 千円		4,680 千円		
活動指標①	家族介護交流事業開催回数				単位	回	
説明・算定式	-				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					3	3	3
活動指標②	家族介護教室開催回数				単位	回	
説明・算定式	-				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					20	20	20
成果指標①	家族介護交流事業参加者数				単位	人	
説明・算定式	延べ人数				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					150	150	150
成果指標②	家族介護教室参加者数				単位	人	
説明・算定式	-				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					200	200	200

事業名		事業担当		事業コード		区分	
介護相談員派遣事業		介護保険課		020322-07		継続	
目的・目標			事業の概要				
在宅や施設サービスの利用者が、介護サービスに関する疑問や不満、不安などを介護相談員に相談し、介護相談員が利用者とサービス提供事業者の橋渡し役になることにより、介護サービスの質の向上が図られています。			介護サービスの質の向上のため、サービス利用者の疑問や不満、不安などを聴き、施設の担当者との意見交換を行うなど施設と利用者の橋渡し役となる介護相談員を施設などに派遣します。				
事業内容	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度		
	介護相談員の施設等への派遣		介護相談員の施設等への派遣		介護相談員の施設等への派遣		
計画事業費	3,756 千円		3,791 千円		3,886 千円		
活動指標①	介護相談員派遣回数				単位	回	
説明・算定式	-				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					1,200	1,220	1,250
成果指標①	介護相談員が受けた相談件数				単位	件	
説明・算定式	-				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					5,700	5,800	6,000

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 3) 障害者

事業名		事業担当		事業コード	区分	
社会参加・交流促進事業		障がい福祉課		020323-01	継続	
目的・目標		事業の概要				
障がい者が市民とともにスポーツ・レクリエーション活動などに参加して楽しんでいます。		障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者に対する市民の理解を深めるため、スポーツやレクリエーション活動、団体活動などの事業実施や運営を支援します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	「YES, 愛DO」の開催等	「YES, 愛DO」の開催等	「YES, 愛DO」の開催等			
計画事業費	3,880 千円	3,880 千円	3,880 千円			
活動指標①	スポーツ大会等開催回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			13	13	13
成果指標①	スポーツ大会等参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			3,600	3,600	3,600

事業名		事業担当		事業コード	区分	
作業活動等支援事業		障がい福祉課		020323-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
障がい者が地域作業所等に通所しながら、生産活動を通じて社会参加し、働く喜びを感じています。		作業活動を通じて就労意欲の向上と社会生活への適応を図るため、一般就労が困難な障がい者に就労や生産活動の機会を提供するなどの支援を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	地域作業所運営支援等	地域作業所運営支援等	地域作業所運営支援等			
計画事業費	195,116 千円	123,738 千円	123,738 千円			
活動指標①	地域作業所設置箇所数			単位	か所	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			14	8	8
成果指標①	地域作業所利用者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			230	130	130

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 3) 障害者

事業名		事業担当		事業コード		区分			
障がい者就労促進事業		障がい福祉課		020323-03		継続			
目的・目標		事業の概要							
障がい者に就労の機会が広がり、職場に定着しています。		障がい者の就労や職場定着を支援するため、障がい者本人や就労援助センター、福祉的就労協力事業所などに助成します。							
		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度			
事業内容		ひらつか就労援助センター運営支援等		ひらつか就労援助センター運営支援等		ひらつか就労援助センター運営支援等			
計画事業費		12,960 千円		12,960 千円		12,960 千円			
活動指標①		ひらつか就労援助センター就労に関する相談窓口設置日数				単位		日	
説明・算定式		-		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				360		360		360	
活動指標②		ひらつか就労援助センター登録者数等				単位		人	
説明・算定式		ひらつか就労援助センター登録者数及び障害者雇用就労協力事業所就労者数の合計		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				350		355		360	
成果指標①		相談件数				単位		件	
説明・算定式		電話相談・来所等による障害者の利用実績		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				3,200		3,200		3,200	
成果指標②		一般就労者数				単位		人	
説明・算定式		ひらつか就労援助センター利用者及び協力事業所で就労している人数		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				190		190		190	

事業名		事業担当		事業コード		区分			
就労移行・就労継続支援事業		障がい福祉課		020323-04		継続			
目的・目標		事業の概要							
就労を望む障がい者に就労の機会が広がり、職場に定着しています。		障がい者が地域でいきいきと働き、自立した生活を送れるようにするため、必要な指導・訓練を行うとともに、福祉的な就労の機会や生産活動の機会を提供します。							
		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度			
事業内容		就労移行支援事業、就労継続支援事業の推進		就労移行支援事業、就労継続支援事業の推進		就労移行支援事業、就労継続支援事業の推進			
計画事業費		260,613 千円		247,219 千円		247,219 千円			
活動指標①		就労移行・就労継続支援事業所数				単位		か所	
説明・算定式		-		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				30		30		30	
成果指標①		就労移行・就労継続支援事業利用者数				単位		人	
説明・算定式		-		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
				200		200		200	

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 3) 障害者

事業名	事業担当	事業コード	区分
障がい者在宅福祉サービス事業	障がい福祉課	020323-05	継続
目的・目標		事業の概要	
障がい者が、障がい特性やニーズに応じた各種の在宅サービスを受けて地域で安心して生活しています。		在宅障がい（児）者の日常生活を支援するため、ホームヘルプ、短期入所、児童デイサービスなどの介護給付費等の支給や障がい特性に応じた移動などの支援、障がい児タイムケア事業などを実施します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業の推進	介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業の推進	介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業の推進
計画事業費	1,160,762 千円	822,545 千円	822,545 千円
活動指標①	支給決定数・利用登録者数		単位 人
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		13,000 13,000 13,000
成果指標①	在宅福祉サービス利用者数		単位 人
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		2,400 2,400 2,400

事業名	事業担当	事業コード	区分
地域療育システム事業	こども家庭課	020323-06	継続
目的・目標		事業の概要	
心身の障がいや発達に疑いのある子供とその保護者が、早期から適切な生活指導や機能訓練を受けています。		障がいの早期発見、適切な早期療育のため、専門職が心身の障がいや発達に疑いのある子どもの相談を受け、医師や理学療法士などと、早期に適切な生活指導や機能訓練を実施します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	療育相談室における生活指導、機能訓練等の実施	療育相談室における生活指導、機能訓練等の実施	療育相談室における生活指導、機能訓練等の実施
計画事業費	15,170 千円	15,170 千円	15,170 千円
活動指標①	相談窓口開設日数		単位 日
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		243 244 245
成果指標①	相談延べ件数		単位 件
説明・算定式	来所等による利用実績		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		2,250 2,250 2,250

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 4) 医療・保健

事業名		事業担当		事業コード	区分	
特定健診・特定保健指導事業		健康課 保険年金課		020324-01	継続	
目的・目標		事業の概要				
被保険者の疾病（特に生活習慣病）予防、健康の保持増進を図ります。		糖尿病などの生活習慣病の有病者・予備群を減少させるため、被保険者に対して、より健康的な生活習慣への行動変容を促し、内臓脂肪症候群に着目した健診・保健指導を実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	内臓脂肪症候群に着目した健診・保健指導の実施	内臓脂肪症候群に着目した健診・保健指導の実施	内臓脂肪症候群に着目した健診・保健指導の実施			
計画事業費	267,791 千円	376,958 千円	414,654 千円			
活動指標①	特定健康診査実施率			単位	%	
説明・算定式	特定健診受診者数÷当該年度当初における 40 歳以上の国民健康保険加入者数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				50	60	65
活動指標②	特定保健指導実施率			単位	%	
説明・算定式	特定保健指導利用者数÷特定保健指導対象者数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				35	40	45
成果指標①	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群減少率			単位	%	
説明・算定式	(1-当該年度のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の数÷基準年度（平成 20 年度）のメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の数) × 100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				3	5	10
成果指標②	計画策定進捗率			単位	%	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				-	-	100

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 4) 医療・保健

事業名		事業担当		事業コード	区分	
健康増進事業		健康課		020324-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
生活習慣病の予防により、市民の健康増進が図られています。		生活習慣病の予防のため、知識の普及・啓発を目的とした健康教室を開催します。また、病気の早期発見とその原因となる生活習慣の改善のため、各種健（検）診を実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	健康教育、各種がん検診、各種健康診査事業等の実施	健康教育、各種がん検診、各種健康診査事業等の実施	健康教育、各種がん検診、各種健康診査事業等の実施			
計画事業費	227,399 千円	227,399 千円	227,399 千円			
活動指標①	健康教室の開催			単位	回	
説明・算定式	健康教室の回数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				100	100	100
活動指標②	がん検診受診者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				36,100	36,700	37,300
成果指標①	がん検診受診率			単位	%	
説明・算定式	受診者数÷延べ対象人数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				15	16	16

事業名		事業担当		事業コード	区分	
高度医療器械等整備事業		病院総務課		020324-05	継続	
目的・目標		事業の概要				
地域において良質で安全な医療の提供が受けられる状態となっています。		医療水準を確保し、良質な医療を提供するため、高度医療器械などの整備を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	高度医療器械等の更新・導入	高度医療器械等の更新・導入	高度医療器械等の更新・導入			
計画事業費	150,000 千円	150,000 千円	150,000 千円			
活動指標①	高度医療器械等整備台数			単位	台	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				40	40	40
成果指標①	患者紹介率			単位	%	
説明・算定式	(文書により紹介された患者数+救急用の自動車で搬送された患者数)÷初診患者の数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				43	43	43

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 4) 医療・保健

事業名		事業担当		事業コード		区分					
災害時医療提供推進事業		病院総務課		020324-06		継続					
目的・目標			事業の概要								
災害時の患者の受入れや医療体制が最大限発揮できるように、病院職員・住民ともにその役割を理解し、実践的訓練が行われています。			災害時に医療拠点病院としての機能を発揮するため、地域住民も参加する実践的な災害対応訓練などを実施します。								
事業内容		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度					
		地域住民も参加する訓練の実施		地域住民も参加する訓練の実施		地域住民も参加する訓練の実施					
計画事業費		300 千円		300 千円		300 千円					
活動指標①		訓練実施回数				単位		回			
説明・算定式		—				平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
						1		1		1	
成果指標①		訓練参加者数				単位		人			
説明・算定式		—				平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
						200		200		200	

事業名		事業担当		事業コード		区分					
食に関する指導事業		学校給食課		020324-07		継続					
目的・目標			事業の概要								
児童一人一人が、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を習得しています。			正しい食事のあり方や望ましい食生活を身につけるため、給食時間や総合学習などの時間を利用して食に関する指導を行います。								
事業内容		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度					
		食に関する指導の実施		食に関する指導の実施		食に関する指導の実施					
計画事業費		0 千円		0 千円		0 千円					
活動指標①		食に関する指導実施回数				単位		回			
説明・算定式		—				平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
						421		421		421	
成果指標①		残食率				単位		%			
説明・算定式		—				平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
						10.9		10.9		10.9	

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 4) 医療・保健

事業名	事業担当	事業コード	区分
学校給食地場産野菜使用推進事業	学校給食課	020324-08	継続
目的・目標		事業の概要	
安心・安全な給食が提供されています。		児童に安心・安全な給食を提供するため、地元農家が生産した新鮮な野菜の使用を推進します。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	地場産品の使用推進	地場産品の使用推進	地場産品の使用推進
計画事業費	0千円	0千円	0千円
活動指標①	地場産野菜使用品目数		単位
説明・算定式	—		品目
	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	24	24	24
成果指標①	地場産野菜使用率		単位
説明・算定式	地場産野菜使用量÷年間総野菜使用量×100		%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	22.5	22.5	22.5

- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 5) 防災・防犯活動

事業名	事業担当	事業コード	区分
災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定事業	防災危機管理課	020325-01	継続
目的・目標		事業の概要	
災害発生時に自主防災組織など地域住民の協力で、災害時要援護者が指定避難施設まで安全に避難できるようにになっています。		災害発生時に要援護者の避難などを円滑に行うため、支援者である自主防災組織など地域で対応可能な支援方法を検討し、個別計画を策定します。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	避難支援プランの個別計画の策定	—	—
計画事業費	0千円	—千円	—千円
成果指標①	避難支援プラン個別計画の策定		単位
説明・算定式	災害時要援護者登録制度の申請者に対する個別計画策定率		%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	100	—	—

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 5) 防災・防犯活動

事業名	事業担当	事業コード	区分
防犯街路灯照度アップ事業	くらし安全課	020325-02	継続
目的・目標		事業の概要	
防犯街路灯の照度アップにより、犯罪抑止効果が高まっています。		地域における犯罪を未然に防止するため、従来の20Wの蛍光灯防犯街路灯を高照度の機器に交換し、犯罪の起きにくい環境をつくります。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	防犯街路灯の交換	防犯街路灯の交換	防犯街路灯の交換
計画事業費	30,000千円	30,000千円	10,000千円
活動指標①	交換灯数		単位 灯
説明・算定式	20Wの蛍光灯から42Wの蛍光灯(同等の照度)に交換した灯数		平成22年度 平成23年度 平成24年度
			600 600 200
成果指標①	窃盗犯認知件数		単位 件
説明・算定式	-		平成22年度 平成23年度 平成24年度
			3,200 3,100 3,050

事業名	事業担当	事業コード	区分
交通安全総点検事業	くらし安全課	020325-05	継続
目的・目標		事業の概要	
市民参加による点検で交通安全に関する市民意識を高めるとともに、点検結果に基づき道路交通環境を改善することで、市民が安全で快適に道路を利用しています。		交通安全の意識を高め、誰もが安心して利用できる道路交通環境をつくるため、市民が道路利用者の立場から状況把握や点検を行い、危険箇所の改善を関係団体へ要望します。	
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	通学路等の危険箇所の点検、改善の要望	通学路等の危険箇所の点検、改善の要望	通学路等の危険箇所の点検、改善の要望
計画事業費	77千円	77千円	77千円
活動指標①	交通安全総点検実施回数		単位 回
説明・算定式	-		平成22年度 平成23年度 平成24年度
			1 1 1
活動指標②	交通安全総点検参加者数		単位 人
説明・算定式	-		平成22年度 平成23年度 平成24年度
			65 65 65
成果指標①	点検済み道路延長率		単位 %
説明・算定式	実施済み延長÷196km(年間約7km×市内28区)		平成22年度 平成23年度 平成24年度
	域)×100		53 56 60

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 5) 防災・防犯活動

事業名	事業担当	事業コード	区分
応急手当の普及・啓発事業	消防救急課	020325-04	継続
目的・目標	事業の概要		
講習受講修了者数が増え、救命率の向上が図られています。	救急患者の救命率向上のため、応急手当講習会、普通救命講習会を実施します。		
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	講習会の開催	講習会の開催	講習会の開催
計画事業費	1,388千円	1,388千円	1,388千円
活動指標①	普通救命講習会開催回数		単位 回
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		160	160
活動指標②	応急手当講習会開催回数		単位 回
	説明・算定式	—	平成22年度
		70	70
成果指標①	普通救命講習修了者数		単位 人
	説明・算定式	—	平成22年度
		4,300	4,300
成果指標②	応急手当講習修了者数		単位 人
	説明・算定式	—	平成22年度
		2,450	2,450

- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 6) 外国籍市民

事業名	事業担当	事業コード	区分
外国籍市民支援事業	文化・交流課	020326-01	継続
目的・目標	事業の概要		
生活相談窓口の充実や通訳派遣、生活ガイドブックの配布など、外国籍市民が暮らしやすい環境が整備されています。	日本語があまり理解できないことにより、日常生活に支障を来している外国籍市民への支援のため、生活相談窓口の充実、通訳ボランティアの派遣、生活ガイドブックの配布などを進めます。		
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	生活相談窓口の設置、通訳ボランティアの派遣等	生活相談窓口の設置、通訳ボランティアの派遣等	生活相談窓口の設置、通訳ボランティアの派遣等
計画事業費	1,600千円	1,600千円	1,762千円
活動指標①	生活相談窓口通訳派遣回数		単位 回
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		120	120
成果指標①	生活相談窓口利用者数		単位 人
	説明・算定式	—	平成22年度
		300	300

- 基本目標** 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
- 達成方針** 2-③<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
- 基本施策** 2. 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する
- 6) 外国籍市民

事業名	事業担当	事業コード	区分
外国籍市民ネットワークづくり支援事業	文化・交流課	020326-02	継続
目的・目標	事業の概要		
外国籍市民相互の連携、外国籍市民と市民及び行政との連携が図られています。	外国籍市民、市民、行政とのネットワーク化を進めるため、コーディネーターの育成や情報交換会、交流会などを開催します。		
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	コーディネーターの育成、交流会等の開催	コーディネーターの育成、交流会等の開催	コーディネーターの育成、交流会等の開催
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円
活動指標①	情報交換会・交流会開催日数		単位 回
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	-		6 6 6
成果指標①	情報交換会・交流会への参加人数		単位 人
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	-		80 80 80

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-①<自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ
- 基本施策** 1. 自然を守るしくみづくりを進める

事業名		事業担当		事業コード		区分	
環境活動支援事業		環境政策課		030110-01		継続	
目的・目標			事業の概要				
環境の保全や創造の重要性に気付き、考え、それぞれの立場に応じて自発的、積極的に行動する市民、市民団体、事業者が、活発な環境保全活動を行うとともに、先導的な取組を広域的に発信しています。			環境ファンクラブ登録会員のネットワーク化を図るため、活動発表会などを開催するとともに、環境団体などの活動の活性化を図るため、団体活動などを支援します。				
		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
事業内容		活動発表会、研修会の開催等及び団体等の支援		活動発表会、研修会の開催等及び団体等の支援		活動発表会、研修会の開催等及び団体等の支援	
計画事業費		224 千円		224 千円		224 千円	
活動指標①		活動発表会等開催回数				単位	回
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				4	4	4	
成果指標①		環境ファンクラブ登録会員数				単位	人
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				90	100	110	

事業名		事業担当		事業コード		区分	
環境教育推進事業		環境政策課		030110-02		継続	
目的・目標			事業の概要				
学校版 I S O 「わかば環境 I S O」の運用、環境教室の開催、ホームページによる環境情報の発信などを通じて、子どもから大人まで幅広い層の人が環境についての理解を深めています。			環境の保全や創造に向けて、環境に対する市民意識の向上を図るため、環境学習情報を発信するとともに、学校版 I S O 「わかば環境 I S O」や環境教室などの事業を展開します。				
		平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
事業内容		ポスター・作文コンクール、環境教室の開催等		ポスター・作文コンクール、環境教室の開催等		ポスター・作文コンクール、環境教室の開催等	
計画事業費		249 千円		249 千円		249 千円	
活動指標①		環境教室等開催回数				単位	回
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				15	15	15	
成果指標①		わかば環境 I S O で独自分野に取り組んでる件数				単位	件
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				50	51	52	
成果指標②		環境教室等参加者数				単位	人
説明・算定式		-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
				800	800	800	

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-①<自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ
- 基本施策** 1. 自然を守るしくみづくりを進める

事業名	事業担当	事業コード	区分
花とみどりの推進団体育成事業	みどり公園・水辺課	030110-03	継続
目的・目標		事業の概要	
緑化モデル団体や公園愛護会が、育成されています。		地域緑化の推進及び緑化意識高揚のため、モデル団体や公園愛護会を育成・支援します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	交付金の支出や草花の提供	交付金の支出や草花の提供	交付金の支出や草花の提供
計画事業費	6,032 千円	6,014 千円	6,064 千円
活動指標①	愛護会ニュース発行		単位 回
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		2 2 2
成果指標①	公園愛護会登録団体数		単位 団体
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		144 145 146

事業名	事業担当	事業コード	区分
保全樹等指定事業	みどり公園・水辺課	030110-04	継続
目的・目標		事業の概要	
良好な樹木・樹林・生垣が保全されています。		良好な樹木・樹林・生垣を保全するため、保全樹などを指定し適正な維持管理を支援します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	奨励交付金の支出、賠償責任保険の加入、樹木医による診断等	奨励交付金の支出、賠償責任保険の加入、樹木医による診断等	奨励交付金の支出、賠償責任保険の加入、樹木医による診断等
計画事業費	6,395 千円	2,432 千円	2,432 千円
活動指標①	保全樹木調査、募集回数		単位 回
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		3 3 3
成果指標①	保全樹木の本数		単位 本
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
	—		55 56 57

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-①<自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ
- 基本施策** 1. 自然を守るしくみづくりを進める

事業名	事業担当	事業コード	区分		
自然観察事業	博物館	030110-06	継続		
目的・目標		事業の概要			
市民が里山の自然環境に親しむ機会を多くもち、多様な環境学習を繰り広げています。		土屋地区の豊かな里山環境を、自然に親しむ場として、また環境学習を行う場として活かしていくため、既存緑地を活用した自然観察ウォーキングを催します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	自然観察ウォーキングの実施	自然観察ウォーキングの実施	自然観察ウォーキングの実施		
計画事業費	40千円	40千円	40千円		
活動指標①	イベント開催回数		単位	回	
説明・算定式	自然観察ウォーキングなどの開催回数		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			4	4	4
成果指標①	イベント参加者数		単位	人	
説明・算定式	自然観察ウォーキングなどの参加者数		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			40	40	40

基本施策 2. 自然と親しめる場づくりを進める

事業名	事業担当	事業コード	区分		
里山保全推進事業	環境政策課	030120-01	継続		
目的・目標		事業の概要			
里山を復元するとともに、復元された里山を自然とのふれあいや憩いの場、また生産の場として活用し、自然環境保全活動が活発に行われています。		自然環境評価結果に基づき、西部丘陵地域の自然を保全するため、市民や市内の大学との協働による里山の手入れや里山モデル地区での活動などを実施します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	協議会の開催及び里山保全活動の実施	協議会の開催及び里山保全活動の実施	協議会の開催及び里山保全活動の実施		
計画事業費	1,457千円	624千円	624千円		
活動指標①	里山保全活動開催回数		単位	回	
説明・算定式	里山保全協議会、大学交流、子ども環境教室の開催回数		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			9	9	9
成果指標①	里山保全活動参加者数		単位	人	
説明・算定式	里山保全協議会、大学交流、子ども環境教室の活動参加者数		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			500	500	500

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-①<自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ
- 基本施策** 2. 自然と親しめる場づくりを進める

事業名		事業担当		事業コード		区分	
水辺の散策路整備促進事業		みどり公園・水辺課		030120-03		継続	
目的・目標			事業の概要				
馬入橋から神川橋までの高水敷に水辺の散策路を整備し、川に親しめる環境づくりを、河川管理者と進めています。			河川に親しめる環境づくりのため、河川管理者である国に水辺の散策路の整備促進を働きかけます。				
事業内容		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
事業内容		検討会の実施、国等へ要望書の提出、散策路等の維持管理	検討会の実施、国等へ要望書の提出、散策路等の維持管理	検討会の実施、国等へ要望書の提出、散策路等の維持管理			
計画事業費		945 千円	945 千円	945 千円			
成果指標①			利用可能な水辺の散策路延長割合		単位	%	
説明・算定式		馬入水辺の楽校エリア内の散策路（総延長 820.1m）の整備率			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					90	100	—

事業名		事業担当		事業コード		区分	
海岸浸食対策促進事業		みどり公園・水辺課		030120-04		継続	
目的・目標			事業の概要				
美しく広々とした砂浜が確保されています。			美しい海浜を確保するため、ヘッドランドや人工リーフ・養浜など、海岸浸食対策事業の推進を県に働きかけます。				
事業内容		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
事業内容		海岸浸食対策の促進	海岸浸食対策の促進	海岸浸食対策の促進			
計画事業費		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①			県への要望回数		単位	回	
説明・算定式		—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					1	1	1
成果指標①			ヘッドランド（横堤）整備進捗率		単位	%	
説明・算定式		県のヘッドランド事業における全体事業費に対する割合			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
					95	100	—

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 1. 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める

事業名		事業担当	事業コード	区分	
愛玩動物飼育啓発事業		環境政策課	030210-02	継続	
目的・目標		事業の概要			
飼育者自らが適正な愛玩動物の管理やまちの美化に取り組んでいます。		愛玩動物の飼育者増加に伴い、飼育モラルの向上を図るため、飼育に関する情報提供や啓発を行います。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	ホームページでの周知とパンフレットの配布等	ホームページでの周知とパンフレットの配布等	ホームページでの周知とパンフレットの配布等		
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円		
活動指標①	パンフレット配布部数		単位	部	
説明・算定式	狂犬病予防注射時にマナー等のパンフレットを配布		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			13,000	13,000	13,000
成果指標①	ホームページアクセス件数		単位	件	
説明・算定式	市のホームページのうち動物愛護に係るホームページのアクセス件数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			9,700	9,700	9,700

事業名		事業担当	事業コード	区分	
さわやか条例と環境美化啓発事業		資源循環課	030210-01	継続	
目的・目標		事業の概要			
「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」に基づく、地区の自主的な美化活動を支援する美化推進モデル地区指定が積極的に推し進められおり、市民の美化意識が高まっています。		「平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例」の目的を実現するため、市民や事業者との協働による清潔なまちづくりを推進するための事業を実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	環境美化啓発事業の実施	環境美化啓発事業の実施	環境美化啓発事業の実施		
計画事業費	7,418 千円	7,418 千円	7,418 千円		
活動指標①	平塚市美化推進委員長連絡協議会開催回数		単位	回	
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			2	2	2
成果指標①	まちぐるみ大清掃参加者数		単位	人	
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			39,000	39,000	39,000
成果指標②	美化推進モデル地区指定数		単位	地区	
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			6	6	6

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 1. 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める

事業名		事業担当	事業コード	区分	
西部丘陵地域資源活用検討事業		まちづくり政策課	030210-03	継続	
目的・目標		事業の概要			
恵まれた環境の保全を図りながら、自然資源、歴史資源が活用され、地域の活力が増進しています。		活力ある西部丘陵地域にするため、豊かな自然と地域資源の活用方策を検討します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	活用要素の洗い出し、専門家の派遣	活用要素の担保性の検討、専門家の派遣	活用指標の検討、専門家の派遣		
計画事業費	60 千円	60 千円	60 千円		
成果指標①	活用検討進捗率		単位	%	
説明・算定式	H22：活用要素の洗い出し 20%、H23：活用要素の担保性の検討 30%、H24：活用指標の検討 50%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			20	50	100

事業名		事業担当	事業コード	区分	
景観形成促進事業		まちづくり政策課	030210-04	継続	
目的・目標		事業の概要			
市民が落ち着きと潤いを感じることができる、地域の環境と調和したまちなみ景観の形成を促進します。		地域と調和し、地域の魅力を高める景観形成を誘導するため、公共・民間の建築物、工作物などに対する指導、助言をするとともに、市民と連携し良好な景観形成に努めます。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	事業者への指導・助言及び市民への普及啓発	事業者への指導・助言及び市民への普及啓発	事業者への指導・助言及び市民への普及啓発		
計画事業費	547 千円	547 千円	547 千円		
活動指標①	景観アドバイザー活用件数		単位	件	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			5	5	5
成果指標①	届出に対する不勧告率		単位	%	
説明・算定式	不勧告件数÷届出件数×100		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			100	100	100

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 1. 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
花とみどりのまちづくり推進事業		みどり公園・水辺課		030210-10	継続	
目的・目標		事業の概要				
草花の植栽を通して市民の緑化意識の高揚を図り、花とみどりに触れられる場が確保されています。		緑化意識の高揚と学校など公共施設の緑化推進のため、小・中学校などには草花の種子や苗を配布します。また、駅周辺や公共空地では、植栽管理など市民の自主的な緑化活動を支援します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置	種苗等の配布、公共空地へのプランター設置			
計画事業費	7,592 千円	7,592 千円	7,592 千円			
活動指標①	草花の配布数			単位	株	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			10,400	10,400	10,400
成果指標①	公共空地への植栽箇所数			単位	か所	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			250	250	250

事業名		事業担当		事業コード	区分	
生垣設置奨励事業		みどり公園・水辺課		030210-11	継続	
目的・目標		事業の概要				
みどり豊かな環境と市民生活の安全が向上していきます。		みどり豊かな住みよい環境づくりと防災のため、通学路に面した家庭や新しく家を建てられる方に対してパンフレットの配布などで啓発を行い、生垣の設置に対して支援します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	生垣設置の支援	生垣設置の支援	生垣設置の支援			
計画事業費	960 千円	960 千円	960 千円			
活動指標①	個別訪問等によるPR活動件数			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			700	700	700
成果指標①	生垣設置総延長			単位	m	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			9,340	9,660	9,980

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 1. 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
エコ・ミュージアム推進事業		社会教育課		030210-14	継続	
目的・目標		事業の概要				
地域市民の手により自然環境、歴史、文化遺産を保存、再生、修復、保護し、展示や伝承することで、地域の風土を守り、育てる意識が高まり、地域市民が地域に誇りをもち、地域全体が活性化し、住みやすいコミュニティが形成されています。		金目地区の自然環境、歴史、文化遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、「エコミュージアム金目まるごと博物館」が策定した実施計画事業に取り組みます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	エコミュージアム実施計画事業の着手	エコミュージアム実施計画事業の充実	エコミュージアム実施計画事業の充実			
計画事業費	500 千円	1,000 千円	1,000 千円			
活動指標①	推進委員会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			12	12	12
成果指標①	登録会員数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			85	100	100

基本施策 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
遊歩道・自転車道ネットワーク推進事業		商業観光課		030220-01	継続	
目的・目標		事業の概要				
安心、安全、清潔な観光コースが整備され、多くの人に利用されています。		市民の余暇活動などのニーズに対応するため、観光マップの活用やモニターツアーの実施などにより、遊歩道・自転車道の利用を促進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	観光マップの活用等による利用の促進・モニターツアーの実施	観光マップの活用等による利用の促進・モニターツアーの実施	観光マップの活用等による利用の促進・モニターツアーの実施			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	モニターツアーの開催			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2	2	3
成果指標①	事業進捗率			単位	人	
説明・算定式	ツアー参加者数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			30	30	40

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる
- 基本施策** 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
公園整備事業		みどり公園・水辺課	030220-02	継続		
目的・目標		事業の概要				
市民が快適でやすらぎを感じられる、みどり豊かな魅力ある公園が充実しています。		市民が潤いとやすらぎの場を享受し、歴史・文化・スポーツに触れ合う機会を増やすため、住区基幹公園の整備を進めます。また、施設の老朽化が進んでいる公園については、再整備を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	塚越公園整備、高麗山公園再整備、街区公園再整備	高麗山公園再整備、街区公園再整備	高麗山公園再整備、街区公園再整備			
計画事業費	223,949 千円	56,500 千円	83,500 千円			
成果指標①	公園整備進捗率			単位 %		
説明・算定式	平成 24 年度までの指数累計に対する当該年度までの指数類型の率。公園整備：7、公園再整備：3、安心・安全支援事業：1			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				55	82	100

事業名		事業担当	事業コード	区分		
馬入花畑整備事業		みどり公園・水辺課	030220-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
馬入の花畑「馬入・光と風の花づつみ」が、市民に愛され、魅力ある花畑になっています。		馬入の花畑「馬入・光と風の花づつみ」が愛され、魅力ある花畑とするため、市民との協働による維持管理を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	各種イベントの開催、あずまやの検討	各種イベントの開催、あずまやの検討	各種イベントの開催、あずまやの検討			
計画事業費	14,236 千円	14,236 千円	14,236 千円			
活動指標①	イベント開催回数			単位 回		
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				2	2	2
成果指標①	イベント時来場者数			単位 人/回		
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				9,600	9,700	9,700
成果指標②	年間ボランティア参加者数			単位 人		
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				620	630	630

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる
- 基本施策** 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
地籍調査（官民境界確定）事業		土木調整課		030220-05	継続	
目的・目標		事業の概要				
地籍調査を行うことにより、土地情報の明確化、共有化、公共事業の効率化及び災害復旧の迅速化が図られています。また、電子図面（ベクターデータ）に替わるにより、図面更新・情報発信などが容易に行われています。		官地（道路や水路）と民地との境界を確定するため、地権者と立会い境界確定図を世界測地系座標で作成します。また、庁内GISを利用した境界確定図の閲覧も行います。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	境界の座標値を世界測地系へ移行	境界の座標値を世界測地系へ移行	境界の座標値を世界測地系へ移行			
計画事業費	34,720千円	34,720千円	34,720千円			
活動指標①	測量委託数			単位	件	
説明・算定式	平成19年度は国の先行調査の数値（目標値・実績値の単位：件）であり、平成20年度から市の事業としての数値			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				3	3	3
成果指標①	世界測地系へ移行した面積率			単位	%	
説明・算定式	世界測地系へ移行した区域面積÷67.88k㎡×100。 H21まで：8.77k㎡、H22：3.00k㎡、H23：3.00k㎡、 H24：3.00k㎡（目標値・実績値の単位：%）（累積値）			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				17	22	26

事業名		事業担当		事業コード	区分	
違反屋外広告物除却事業		土木調整課		030220-06	継続	
目的・目標		事業の概要				
除却協力員による、違法なはり紙や立看板などの撤去により、安心・安全な道路環境に寄与しています。		まちの美観を保つため、道路上のはり紙や立看板などの違反屋外広告物を、商店会・自治会・PTAなどによる協力員と協働で除却活動を行います。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	協力員への活動支援	協力員への活動支援	協力員への活動支援			
計画事業費	1,656千円	1,656千円	1,656千円			
活動指標①	除却協力員活動回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				50	55	60
成果指標①	除却協力団体数			単位	団体	
説明・算定式	—			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				13	14	15

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
花のふれあいスポット推進事業		土木補修課		030220-07	継続	
目的・目標		事業の概要				
地域住民の理解と協力により、道路残地などを活用した緑化を推進し、併せて道路環境に対する意識の高揚を図り、市民が緑豊かな空間の中で暮らしています。		道路愛護意識の向上と潤いのある道路空間を形成するため、市民が道路残地などに植栽する草花を提供します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	草花等の提供	草花等の提供	草花等の提供			
計画事業費	170千円	180千円	190千円			
活動指標①	草花等提供量			単位	本	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			1,050	1,100	1,500
成果指標①	市民による緑化協力箇所数			単位	か所	
説明・算定式	-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			5	6	7

事業名		事業担当		事業コード	区分	
生活道路整備事業		道路整備課		030220-09	継続	
目的・目標		事業の概要				
道路整備により、生活環境の安全性・利便性の向上を図り、市民が快適に暮らしています。		車両のすれ違いや歩行者の安全性を確保するため、道路の拡幅や歩道・隅切りの整備など道路を改良します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	工事、用地買収・補償	工事、用地買収・補償、測量	工事、用地買収・補償、測量			
計画事業費	129,453千円	129,453千円	129,453千円			
成果指標①	生活道路整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成28年度までの整備累計(2,082m)に対する当該年度までの整備累計の率			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			14	28	42

事業名		事業担当		事業コード	区分	
交差点改良事業		道路整備課		030220-10	継続	
目的・目標		事業の概要				
右折帯を設置することにより、交通渋滞の緩和が図られ、騒音などが低減され、市民が快適に暮らしています。		交通渋滞の解消や事故防止のため、車両がスムーズに交差点を通過できるよう右折帯を設置します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	工事、補償	工事、補償、測量	工事、補償、測量			
計画事業費	114,000千円	137,440千円	142,000千円			
成果指標①	交差点改良進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成28年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。測量10、用地・補償40、工事50			平成22年度	平成23年度	平成24年度
	-			23	38	56

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる
- 基本施策** 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
狭あい橋りょう整備事業		道路整備課	030220-11	継続		
目的・目標		事業の概要				
狭あい橋りょうが拡幅され、周辺の交通の利便性と市民の安全確保が図られています。		橋の部分だけが狭く通行に支障を来している道路を改善するため、狭あい橋りょうを架け替えます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	用地買収・補償	下部工工事、補償、詳細設計	上部工工事			
計画事業費	4,487 千円	103,976 千円	32,000 千円			
成果指標①	橋りょう整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率 下吉沢 2 号橋（用地買収 20、下部工 40、上部工 40）、下之宮橋、立堀橋（詳細設計 20、下部工 40、上部工 40）			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				8	31	46

事業名		事業担当	事業コード	区分		
歩道設置事業		道路整備課	030220-12	継続		
目的・目標		事業の概要				
歩道を整備することにより、歩行者に対する安全の確保及び車両通行の円滑化が図られています。		歩行者に対する安全の確保や車両通行の円滑化のため、主要幹線道路に歩道を新設します。また、段差のない歩道にします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	歩道整備、用地買収・補償	歩道整備、用地買収・補償、測量	歩道整備、用地買収・補償			
計画事業費	155,302 千円	194,020 千円	72,000 千円			
成果指標①	歩道整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度までの整備累計（1,625m）に対する当該年度までの整備累計の率			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				21	44	47

事業名		事業担当	事業コード	区分		
コミュニティ道路整備事業		道路整備課	030220-13	継続		
目的・目標		事業の概要				
蓋架けした排水路の上部を利用し、潤いと安らぎのある生活空間として整備することにより、市民が快適に暮らしています。		市民の憩いの場や交流の場として公共用地を有効利用するため、蓋架けしてある排水路の上部をコミュニティ道路として整備します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	工事、補償	工事、補償	工事、補償			
計画事業費	84,600 千円	63,804 千円	31,904 千円			
成果指標①	コミュニティ道路整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度までの整備累計（1,068m）に対する当該年度までの整備累計の率			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				22	41	55

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
農業集落排水整備事業		下水道整備課		030220-14	継続	
目的・目標		事業の概要				
農業集落排水区域内市民の、水洗化による衛生的な生活環境の向上が図れています。		河川の水質保全や公衆衛生の向上のため、西部丘陵地域（土屋・吉沢地区）の下水道（汚水）を整備します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	管渠築造工事、処理場整備	管渠築造工事、処理場整備、資源循環施設整備	管渠築造工事、資源循環施設整備			
計画事業費	769,526 千円	624,971 千円	486,071 千円			
成果指標①	集落排水進捗率			単位	%	
説明・算定式	全体延長 36,696m。H21 まで：16,713m、H22：4,485m、H23：2,715m、H24：3,062m			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				57	65	73

事業名		事業担当		事業コード	区分	
公共下水道合流改善事業		下水道整備課		030220-15	継続	
目的・目標		事業の概要				
合流式公共下水道区域から大雨の際に河川へ放流される未処理水を削減することにより、水質汚濁防止ができ、区域内市民が快適に暮らしています。		下水道施行令の改正により、平成 25 年度までに河川放流される水質を分流化並みとし、かつ、放流回数を半減させるため、貯留管などを設けます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	貯留管築造工事	貯留管築造工事、導水管築造工事	貯留管築造工事、導水管築造工事、揚水施設整備			
計画事業費	530,000 千円	2,875,000 千円	3,188,000 千円			
成果指標①	J R 東海道線南側合流改善進捗率			単位	%	
説明・算定式	H22：立坑築造工事 9%、H23：シールド工事 34%、H24：導水管布設 54%、H25：揚水施設 3%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				9	43	97

事業名		事業担当		事業コード	区分	
公共下水道整備事業		下水道整備課		030220-16	継続	
目的・目標		事業の概要				
公共下水道を整備することにより、市民が安全で快適に暮らしています。		河川の水質保全や公衆衛生の向上及び浸水防止のため、市街化区域や市街化調整区域の公共下水道を整備します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	管渠築造工事	管渠築造工事	管渠築造工事			
計画事業費	1,344,992 千円	596,100 千円	361,000 千円			
成果指標①	整備面積進捗率（雨水）			単位	%	
説明・算定式	全体整備面積 3,550ha（認可面積）。H21 まで：2687ha、H22：23ha、H23：11ha、H24：12ha			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				76.3	76.6	77.0

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 2. 身近な生活環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
東部ポンプ場改修事業		下水道整備課	030220-17	継続		
目的・目標		事業の概要				
東部ポンプ場を改修することにより、合流区域内の市民が安全で快適に暮らしています。		機能確保と環境改善のため、2基の雨水ポンプエンジンを電動化します。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	雨水ポンプ電動機設置工事	雨水ポンプ電動機設置工事	-			
計画事業費	100,000千円	150,000千円	-千円			
成果指標①	ポンプ場改修進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成23年度を100%とした雨水ポンプ改修進捗率。H21まで：46%、H22：1基のポンプを電動化27%、H23：1基のポンプを電動化27%			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				73	100	-

基本施策 3. 環境に配慮した都市基盤整備を進める

事業名		事業担当	事業コード	区分		
大浜地区土地区画整理事業		まちづくり事業課	030230-01	継続		
目的・目標		事業の概要				
区画整理を行うことにより、都市基盤が整備され、安全で快適な生活環境が確保できるよう、まちづくりの具現化が図られています。		安全で快適な生活環境を確保するため、土地区画整理の事業化に向けて地域住民と研究・検討を行います。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	関係機関との調整	事業認可に向けた調整	事業化に向けた調整			
計画事業費	3,000千円	20,000千円	30,000千円			
成果指標①	事業計画の進捗率			単位	%	
説明・算定式	土地区画整理事業計画の進捗率。H21まで：70%、H22：関係機関調整協議5%、H23：事業認可に向けた調整15%、H24：事業化へ向けた調整10%			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				75	90	100

事業名		事業担当	事業コード	区分		
真田・北金目特定土地区画整理事業		まちづくり事業課	030230-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
区画整理を行うことにより、都市基盤の整備が進み、安全で快適な生活環境が確保された良好な宅地供給が進んでいます。		健全な市街地の形成を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とした土地区画整理事業を円滑に促進するため、事業の支援をします。				
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	土地区画整理の支援	-	-			
計画事業費	0千円	-千円	-千円			
成果指標①	使用収益開始宅地面積割合			単位	%	
説明・算定式	平成22年度を100%とした個人の使用収益宅地が活用されている割合。 使用収益開始宅地面積÷42.4ha（事業計画上の宅地面積-施行者所有宅地面積）×100			平成22年度	平成23年度	平成24年度
				100	-	-

基本目標 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち

達成方針 3-②<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる

基本施策 3. 環境に配慮した都市基盤整備を進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
ツインシティ整備推進事業		まちづくり事業課		030230-04	継続	
目的・目標			事業の概要			
本市の新たな北部の拠点として、また交通の玄関口としての役割を担う、環境と共生するまちづくりの具現化が図られています。			環境と共生するまちづくりとしてツインシティ整備事業の具現化を図るため、地区住民と検討を行うとともに各種調査を進めます。また、交通計画の検討及び交通網の整備を県に要請します。			
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	環境アセス調査（審査）		都市計画決定手続		事業認可	
計画事業費	53,250千円		55,250千円		41,250千円	
成果指標①	都市計画事前協議申請進捗率				単位	%
説明・算定式	平成23年度を100%とした都市計画決定進捗率。H21まで：60%、H22環境アセス（審査）30%、H23都市計画決定手続10%		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
			90	100	—	

達成方針 3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる

基本施策 1. 環境に配慮した事業活動・暮らしのしくみをつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分	
環境にやさしい企業づくり促進事業		産業振興課		030310-01	継続	
目的・目標			事業の概要			
環境に配慮した企業づくりを進めることにより、環境負荷が軽減され、企業の活性化が図られています。			環境にやさしい企業づくりを促進するため、企業間の交流や環境に配慮した製品の研究などを協議する環境共生型企業懇話会を開催します。			
事業内容	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	懇話会の開催		懇話会の開催		懇話会の開催	
計画事業費	31千円		31千円		31千円	
活動指標①	環境懇話会開催回数				単位	回
説明・算定式	—		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
			5	5	5	
成果指標①	環境懇話会参加企業数				単位	事業所
説明・算定式	延べ数		平成22年度	平成23年度	平成24年度	
			90	95	110	

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
- 基本施策** 1. 環境に配慮した事業活動・暮らしのしくみをつくる

事業名	事業担当	事業コード	区分		
環境情報提供事業	環境保全課	030310-02	継続		
目的・目標		事業の概要			
市民及び事業者が環境保全に関する情報を認識し、公害の未然防止に向けて取り組んでいます。		環境保全を推進するため、ホームページを活用して大気汚染・気象観測のリアルタイムデータ並びに環境情報を提供するとともに、「環境測定レポート」を発行し、測定結果を公表します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	環境情報の提供	環境情報の提供	環境情報の提供		
計画事業費	0千円	0千円	0千円		
活動指標①	ホームページ更新回数		単位	回	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			20	20	20
成果指標①	ホームページアクセス件数		単位	件	
説明・算定式	環境保全に関する情報関心度を確認		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			9,000	9,000	9,000

事業名	事業担当	事業コード	区分		
大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音防止体制強化事業	環境保全課	030310-03	継続		
目的・目標		事業の概要			
事業者が環境監視法令を遵守することにより、公害発生が未然に防がれ、市民の健康・生活環境が守られています。		大気、土壌汚染防止や水質汚濁防止のため、分析調査並びに騒音調査を行うとともに、公害関係法令に基づく届出事業所の指導を実施します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	環境保全のための調査、指導等	環境保全のための調査、指導等	環境保全のための調査、指導等		
計画事業費	50,794千円	33,683千円	33,683千円		
活動指標①	大気・河川・地下水・土壌分析調査、自動車騒音調査等回数		単位	回	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			590	590	590
活動指標②	事業所立入調査箇所数		単位	か所	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			360	360	360
成果指標①	二酸化窒素環境基準適合率		単位	%	
説明・算定式	-		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			100	100	100
成果指標②	河川BOD環境基準適合率		単位	%	
説明・算定式	環境基準未指定河川等を含む。		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			87	87	87

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
- 基本施策** 1. 環境に配慮した事業活動・暮らしのしくみをつくる

事業名		事業担当		事業コード	区分	
不法投棄防止対策事業		環境業務課		030310-04	継続	
目的・目標		事業の概要				
不法投棄をしない、させない地域環境づくりに向け、市民と共に取り組んでいます。		自然環境と生活環境を保全するため、巡回パトロール、看板の設置、広報などにより不法投棄の防止対策を進めます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	パトロール、看板の設置による啓発等	パトロール、看板の設置による啓発等	パトロール、看板の設置による啓発等			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	パトロール回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			45	45	45
成果指標①	不法投棄物回収件数			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			180	180	180

基本施策 2. ごみの排出を抑制し、資源化を進める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
次期環境事業センター整備事業		資源循環課		030320-01	継続	
目的・目標		事業の概要				
次期環境事業センターの建替えが行われ、安定したごみ処理ができ、ごみ処理による余熱の有効利用が図られています。		安全で安定的なごみ処理をしていくため、環境事業センターの建設を進めます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	実施設計、建設	建設	建設、試運転			
計画事業費	261,210 千円	5,537,291 千円	5,515,463 千円			
成果指標①	次期環境事業センター整備事業進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 24 年度を 100%とした事業進捗率。H22:工事等 2%、H23:工事等 49%、H24:完成 49%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	平成 24 年度を 100%とした事業進捗率。H22:工事等 2%、H23:工事等 49%、H24:完成 49%			2	51	100

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
- 基本施策** 2. ごみの排出を抑制し、資源化を進める

事業名	事業担当	事業コード	区分		
次期環境事業センター周辺地域整備事業	資源循環課	030320-05	新規		
目的・目標		事業の概要			
次期環境事業センターの建替えが行われ、ごみ処理による余熱の有効利用が図られています。		環境事業センターの円滑な運用を図るため、環境事業センター周辺地域の整備を進めます。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	余熱利用施設の整備検討	余熱利用施設整備	余熱利用施設整備		
計画事業費	8,000 千円	調整中	調整中		
成果指標①	次期環境事業センター周辺地域整備事業進捗率		単位	%	
説明・算定式	平成 24 年度を 100%とした事業進捗率。H22：余熱利用施設（温浴施設）地質調査等 1%、H23：余熱利用施設整備 39%、H24：余熱利用施設完成 60%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			1	40	100

事業名	事業担当	事業コード	区分		
ごみ処理広域化推進事業	資源循環課	030320-02	継続		
目的・目標		事業の概要			
ごみ処理広域化実施計画が策定され、環境負荷の低減、ごみ処理の効率化、経費縮減が図られています。		ごみ処理の効率化を図るため、広域的なごみ処理に関する事項などを協議し、ごみ処理広域化実施計画に基づき広域化を進めます。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	ごみ処理広域化実施計画に基づく事業の実施	ごみ処理広域化実施計画に基づく事業の実施	ごみ処理広域化実施計画に基づく事業の実施		
計画事業費	132,654 千円	96,000 千円	92,000 千円		
成果指標①	ごみ処理広域化進捗率（厨芥類資源化施設）		単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度を 100%とした進捗率。H22～25：調整（H22、23：各 5%、H24、25：各 10%）、H26～28：施設建設（大磯）（H26：20%、H27：30%、H28：20%）		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			5	10	20

- 基本目標** 3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
- 達成方針** 3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
- 基本施策** 2. ごみの排出を抑制し、資源化を進める

事業名	事業担当	事業コード	区分			
事業系ごみ多量排出者に対する減量化指導事業	資源循環課	030320-03	継続			
目的・目標		事業の概要				
事業系ごみ多量排出者に対する減量化指導を行うことにより、ごみ発生量が減少して資源化量、リサイクル量が増えています。		ごみ減量化のため、事業系ごみ多量排出者に対し、発生量の抑制、資源化、リサイクルなどの減量化の指導を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	多量排出者に対する指導	多量排出者に対する指導	多量排出者に対する指導			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	多量排出事業者指導件数			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			62	59	56
成果指標①	多量排出事業者排出量削減率			単位	%	
説明・算定式	前年度実績と比較した削減率			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			2	2	2

基本施策 3. 環境負荷の少ないエネルギー利用を進める

事業名	事業担当	事業コード	区分			
新エネルギー普及推進事業	環境政策課	030330-01	継続			
目的・目標		事業の概要				
公共施設へ太陽光発電システムを導入し、新エネルギーの普及啓発を図ることで、市民においても積極的に太陽光発電システムなどを導入し、温室効果ガスや化石燃料の消費量が削減されています。		新エネルギーの利用促進のため、新エネルギービジョンに基づき、太陽光発電システムについて、公共施設への導入を推進するとともに、市民が家庭に設置する場合に助成を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	システム設置助成及び公共施設への設置	システム設置助成及び公共施設への設置	システム設置助成及び公共施設への設置			
計画事業費	21,000 千円	21,000 千円	7,000 千円			
活動指標①	新たに太陽光発電システムを設置した家庭数			単位	世帯	
説明・算定式	平成 22、23 年度は、神奈川県補助制度と合わせ、年間 200 世帯の設置を目指す。			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			200	200	200
活動指標②	新たに太陽光発電システム設置した公共施設数			単位	施設	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			1	1	1
成果指標①	太陽光発電システム設置補助世帯総発電力			単位	kW	
説明・算定式	平成 22、23 年度は、神奈川県補助制度と合わせ、年間 700kW の設置を目指す。			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			3,180	3,880	4,580
成果指標②	太陽光発電システム設置している公共施設による総発電力			単位	kW	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			55	60	65

基本目標	3 【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
達成方針	3-③<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
基本施策	3. 環境負荷の少ないエネルギー利用を進める

事業名		事業担当	事業コード	区分
地球温暖化対策推進事業		環境政策課	030330-02	継続
目的・目標		事業の概要		
市民が温暖化問題に理解を深め、温暖化防止対策に積極的に取り組むことにより、地域から排出される二酸化炭素が削減されています。		地球温暖化対策を推進するため、地球温暖化対策地域推進計画等の周知を図るとともに、地球温暖化防止に向けた市民行動を促進します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	地球温暖化対策普及啓発事業の実施及び電気自動車の購入	地球温暖化対策普及啓発事業の実施	地球温暖化対策普及啓発事業の実施	
計画事業費	5,426 千円	1,818 千円	1,818 千円	
活動指標①	地球温暖化対策出前講座開催回数		単位	回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		8	9	10
成果指標①	地球温暖化対策出前講座参加者数		単位	人
説明・算定式	1 講座当たり 20 人	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		160	180	200
成果指標②	二酸化炭素総排出量		単位	千 t - CO ₂
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		1,977	1,940	1,940

基本目標 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち

達成方針 4-①<持続可能> 産業の発展を持続させる

基本施策 1. 産業の持続的な発展に向けて、基本的な理念と戦略を確立する

事業名		事業担当		事業コード	区分
農地流動化促進事業		農業委員会事務局		040110-02	継続
目的・目標		事業の概要			
農地の貸し借りを周知し、経営規模拡大を目指す農家に対し農地の集積を図ることにより、遊休農地の発生が防止・解消されています。		農地の遊休化防止・解消のため、農家双方の間に入って貸し借りなどを行います。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	会議・研修等への参加、リーフレット配布	会議・研修等への参加、リーフレット配布	会議・研修等への参加、リーフレット配布		
計画事業費	262 千円	262 千円	262 千円		
活動指標①	啓発回数			単位	回
説明・算定式	借入希望者・貸出希望者への情報提供及び農協生産班を通じた啓発リーフレットの配布		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			2	2	2
成果指標①	農地の新規集積面積			単位	ha
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			7	7	7

基本施策 2. 産業の経営基盤を強化する

事業名		事業担当		事業コード	区分
金融相談事業		産業振興課		040120-01	継続
目的・目標		事業の概要			
融資を受けようとする中小企業者が、金融相談窓口を活用して、経営の健全化が図られています。		中小企業者の経営の安定と振興を図るため、各種融資制度の紹介など経営改善相談業務を行います。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布	相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布	相談窓口の開設と金融のしおりの作成・配布		
計画事業費	4,993 千円	4,993 千円	4,993 千円		
活動指標①	「金融のしおり」発行部数			単位	部
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			3,000	3,000	3,000
成果指標①	融資相談件数			単位	件
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			800	800	800

基本目標 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち

達成方針 4-①<持続可能> 産業の発展を持続させる

基本施策 2. 産業の経営基盤を強化する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
中小企業金融支援事業		産業振興課		040120-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
平塚市中小企業融資制度を利用した中小企業者が、支払った信用保証料の補助や利子の補給を受けて健全な発展をしています。		中小企業の経営の安定と振興を図るため、施設・設備の導入などの支援をします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	資金融資や利子補給・信用保証料の補助	資金融資や利子補給・信用保証料の補助	資金融資や利子補給・信用保証料の補助			
計画事業費	489,434 千円	489,434 千円	489,434 千円			
活動指標①	「金融のしおり」発行部数			単位	部	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				3,000	3,000	3,000
成果指標①	融資の達成率			単位	%	
説明・算定式	融資件数÷申込み数×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				100	100	100

事業名		事業担当		事業コード	区分	
企業立地等促進事業		産業振興課		040120-09	新規	
目的・目標		事業の概要				
企業の誘致と流出の防止、雇用機会の拡大及び企業の設備投資を促進し、工業の活性化が図られています。		工業の活性化を図るため、企業の立地に際して施設整備、環境設備、新規雇用に対する助成を行うとともに、更なる中小企業の活性化に向けて、機械装置の導入に対する助成を行います。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	中小企業設備投資促進助成	中小企業設備投資促進助成、施設整備助成、環境設備助成、雇用助成	中小企業設備投資促進助成、施設整備助成、環境設備助成、雇用助成			
計画事業費	10,000 千円	85,000 千円	85,000 千円			
活動指標①	施設整備助成承認件数			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				4	4	4
活動指標②	中小企業設備投資促進補助金交付件数			単位	件	
説明・算定式				平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				10	10	10
成果指標①	施設整備投資額			単位	億円	
説明・算定式	15 億円×4 件=60 億円 (年)			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				60	60	60
成果指標②	機械装置投資額			単位	億円	
説明・算定式	5 千万円×10 件=5 億円			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				5	5	5

基本目標 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち

達成方針 4-①<持続可能> 産業の発展を持続させる

基本施策 2. 産業の経営基盤を強化する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
農道・用排水路整備事業		農水産課		040120-03	継続	
目的・目標			事業の概要			
農道や用排水などを整備することにより、農業の多面的機能による環境の保全を確保し、農業の生産性の向上と農業経営の安定が図られています。			農業生産性の向上のため、北豊田、岡崎地区などの農道を整備します。また、農業用水の確保を図るため、横内、大島地区などの用排水路を整備します。			
事業内容	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
	農道：北豊田・岡崎・土屋等、用排水路：横内・大島・大神等		農道：北豊田・岡崎・土屋等、用排水路：横内、南豊田、土屋等		農道：岡崎・小鍋島・千須谷等、用排水路：横内・土屋・北金目等	
計画事業費	89,727 千円		89,727 千円		89,727 千円	
成果指標①	3年間の農道整備進捗率				単位	%
説明・算定式	H22:(北豊田、岡崎等) 33.3%、H23:(北豊田、岡崎等) 33.3%、H24:(岡崎、小鍋島等) 33.4%。各年度 645m整備する。		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
			33.3	66.6	100	
成果指標②	3年間の用排水路整備進捗率				単位	%
説明・算定式	H22:(横内、大島等) 33.3%、H23:(横内、南豊田等) 33.3%、H24:(横内、土屋等) 33.4%。各年度 735m整備する。		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
			33.3	66.6	100	

事業名		事業担当		事業コード	区分	
農業者金融支援事業		農水産課		040120-04	継続	
目的・目標			事業の概要			
農業者に対して設備導入などの融資における利子補給の支援を行うことにより、農業経営の基盤強化、後継者育成が図られています。			農業者の経営基盤の強化、後継者の育成を図るため、設備導入などの融資における利子補給をします。			
事業内容	平成 22 年度		平成 23 年度		平成 24 年度	
	利子補給		利子補給		利子補給	
計画事業費	1,372 千円		1,372 千円		1,372 千円	
活動指標①	リーフレット発行部数				単位	部
説明・算定式	-		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
			500	500	500	
成果指標①	新規貸付件数				単位	件
説明・算定式	平塚市かながわ都市農業推進資金利子補給要綱及び平塚市農業経営基盤強化資金利子助成要綱により交付する。		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
			10	10	10	

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
達成方針 4-①<持続可能> 産業の発展を持続させる
基本施策 2. 産業の経営基盤を強化する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
漁港整備事業		農水産課		040120-08	継続	
目的・目標		事業の概要				
漁港利用者の利便性が図られ、安全で機能的な漁港が整備されています。		漁港利用者の利便性や機能の向上を図るため、防潮堤や導流堤等の漁港施設の整備をします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	漁村再生計画の策定	右岸導流堤の改良	右岸導流堤の改良			
計画事業費	0 千円	70,000 千円	80,000 千円			
成果指標①	漁港整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度を 100%とした進捗率。H22 整備計画:10%、H23 改修:15%、H24 改修:15%、H25 改修:15%、H26 改修:15%、H27 改修 15%、H28 改修:15%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				10	25	40

事業名		事業担当		事業コード	区分	
商店等魅力アップ推進事業		商業観光課		040120-06	継続	
目的・目標		事業の概要				
商業に関する情報の提供や経営などに関する指導及び助成が充実し、商業者の経営強化が図られています。また、店舗のPRをホームページ等を活用し、より広く周知することにより、利用者の増加が図られています。		商業の活性化を図るため、魅力ある個店づくりを推進するセミナー等を開催します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	経営セミナー、店舗コンクールの開催、店舗情報の提供	経営セミナー、店舗コンクールの開催、店舗情報の提供	経営セミナー、店舗コンクールの開催、店舗情報の提供			
計画事業費	1,182 千円	1,182 千円	1,182 千円			
活動指標①	商業経営セミナー等開催回数			単位	回	
説明・算定式	商業経営セミナー:5回、平塚あきんど実践大学:10回			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				15	15	15
成果指標①	商業経営セミナー等参加者数			単位	人	
説明・算定式	商業経営セミナー:25人×5回=125人、平塚あきんど実践大学:15人×10回=150人			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				275	275	275
成果指標②	湘南ひらつかショップインフォメーション掲載店舗数			単位	数	
説明・算定式	湘南ひらつかショップインフォメーション店舗案内			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	掲載店舗数			320	330	340

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
達成方針 4-①<持続可能> 産業の発展を持続させる
基本施策 3. 世界の市場を視野に入れて、産業間の交流や産学公の連携を進める

事業名	事業担当	事業コード	区分
テクノフェア推進事業	産業振興課	040130-01	継続
目的・目標		事業の概要	
企業間の連携・取引の促進、企業と大学などとの技術交流が行われ、工業の活性化が図られています。		工業の活性化のため、企業などが製造した製品を展示し、PRするとともに交流を推進します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	テクノフェアの開催	テクノフェアの開催	テクノフェアの開催
計画事業費	2,800 千円	2,800 千円	2,800 千円
活動指標①	テクノフェア出展企業・団体数		単位 団体
説明・算定式	テクノフェアへの出展企業・団体数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			110 110 110
成果指標①	商談件数		単位 件
説明・算定式	テクノフェア開催中の商談件数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			460 470 480

事業名	事業担当	事業コード	区分
産学公共同研究支援事業	産業振興課	040130-02	継続
目的・目標		事業の概要	
技術開発や新製品が開発され、産業の活性化が図られています。		中小企業の製品開発などを促進するため、中小企業が抱える諸問題に対し、専門知識などを有するコーディネーターの派遣など、産学公の共同研究による新製品、技術開発などの事業化を支援します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	コーディネーターの派遣、共同研究への助成	コーディネーターの派遣、共同研究への助成	コーディネーターの派遣、共同研究への助成
計画事業費	2,100 千円	2,100 千円	2,100 千円
活動指標①	平塚市産学共同研究事業化支援補助金交付件数		単位 件
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			4 4 4
成果指標①	市内中小企業と大学等との共同研究の件数		単位 件
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			4 4 4

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
達成方針 4-②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
基本施策 1. 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
ふれあいマーケット推進事業		産業振興課		040210-01	継続	
目的・目標		事業の概要				
生産者と市民が直接ふれあうことにより、地場産品に対する理解が深まり、需要と供給が図られています。		生産者と市民によるふれあいの場の創出や地場産業の振興を図るため、地場産品の販売拠点としてふれあいマーケットを開催します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	ふれあいマーケットの開催	ふれあいマーケットの開催	ふれあいマーケットの開催			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	ふれあいマーケット開催日数			単位	日	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			12	12	12
活動指標②	参加店舗数			単位	店	
説明・算定式	年間延べ店舗数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			300	300	300
成果指標①	来場者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			7,200	7,200	7,200

事業名		事業担当		事業コード	区分	
地場産業振興事業		産業振興課		040210-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
名産品、特産品などを選定し、各種物産展などでPRに努め、地場産品が普及しています。		地場産業の振興を図るため、普及・宣伝活動として各種物産展などに参加するとともに、「湘南ひらつか名産品」のパンフレットなどによりPRします。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	新名産品の普及宣伝等	新名産品の普及宣伝等	新名産品の普及宣伝等			
計画事業費	504 千円	504 千円	504 千円			
活動指標①	各種物産展等への参加日数			単位	日	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			35	35	35
成果指標①	「湘南ひらつか名産品」パンフレット配布部数			単位	部	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			3,000	3,000	3,000

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
達成方針 4-②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
基本施策 1. 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する

事業名	事業担当	事業コード	区分
農業理解促進事業	農水産課	040210-03	継続
目的・目標	事業の概要		
農業体験、生産者との交流事業などの開催により、生産者と消費者のふれあいの創出と地域経済の活性化が図られ、農業に対する理解と認識が深まっています。	農業理解を深めるため、農業体験、生産者との交流事業、地場製品のPRイベントなどを実施します。		
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	PRイベントの開催、新支援制度の施行等	PRイベントの開催、新支援制度の施行等	PRイベントの開催、新支援制度の施行等
計画事業費	1,000千円	1,000千円	1,000千円
活動指標①	地産地消に向けたイベント開催回数		単位 回
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		4	4
			平成24年度
			4
成果指標①	生産者・生産者団体が設置する直売施設（直売所）数		単位 か所
説明・算定式	J A支所併設の直売を始め個人設置の直売所数により地場製品の販売状況を示す。	平成22年度	平成23年度
		32	32
			平成24年度
			32

事業名	事業担当	事業コード	区分
市民農園整備支援事業	農水産課	040210-05	継続
目的・目標	事業の概要		
市民農園の開設を支援することにより、遊休農地の有効利用が図られ、農業に対する理解が深まっています。	農地の有効利用と農業理解を深めるため、市民農園の開設を支援します。		
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	市民農園の開設の支援	市民農園の開設の支援	市民農園の開設の支援
計画事業費	200千円	200千円	200千円
活動指標①	市民農園総開設数		単位 か所
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		19	20
			平成24年度
			21
成果指標①	市民農園総区画数		単位 区画
説明・算定式	—	平成22年度	平成23年度
		915	951
			平成24年度
			987

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
- 達成方針** 4-②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
- 基本施策** 1. 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する

事業名	事業担当	事業コード	区分
魚食普及促進事業	農水産課	040210-06	継続
目的・目標	事業の概要		
地場産水産物の地産地消及び消費拡大が図られ、食育推進にも寄与しています。	地場産水産物の販路拡大を図るため、湘南ひらつか魚食普及協議会が実施する各種事業を支援します。		
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	魚調理教室、魚まつり朝市、湘南朝市等の支援	魚調理教室、魚まつり朝市、湘南朝市等の支援	魚調理教室、魚まつり朝市、湘南朝市等の支援
計画事業費	300 千円	300 千円	300 千円
活動指標①	魚調理教室・魚食普及イベント開催回数		単位 回
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度
		38	40
			平成 24 年度
			42
成果指標①	各種イベント参加数		単位 人
説明・算定式	—	平成 22 年度	平成 23 年度
		17,000	18,000
			平成 24 年度
			19,000

事業名	事業担当	事業コード	区分
ひらつか花アグリ推進事業	農水産課	040210-08	新規
目的・目標	事業の概要		
「農の体験・交流の場」基本計画に基づき整備した大型市民農園施設等が円滑に運営されることで、ひらつか花アグリが本市の農業振興の拠点としての効果を発揮し、地域農業が振興し、市民・県民等の農業の理解が深まっています。	農業振興や農業理解を進めるため、大型市民農園施設の円滑な運営を図るとともに、ひらつか花アグリへの来場者の確保を図る取組を進めます。		
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	大型市民農園施設の管理運営、花畑創出事業、	大型市民農園施設の管理運営、花畑創出事業等、	大型市民農園施設の管理運営、花畑創出事業等、
計画事業費	3,957 千円	3,957 千円	3,957 千円
活動指標①	ひらつか花アグリ広報活動		単位 媒体
説明・算定式	ひらつか花アグリを集客効果を高めるため、多様な広報媒体の活用を図る。(活用する広報媒体(広報ひらつか、リーフレット配布、観光マップ、ホームページ等)数)		平成 22 年度
			4
			平成 23 年度
			5
			平成 24 年度
			6
活動指標②	花畑水田箇所数		単位 m ²
説明・算定式	花畑創出事業(水田花づくり事業)の水田(10か所分)の増加を図る。		平成 22 年度
			10,000
			平成 23 年度
			10,000
			平成 24 年度
			10,000
成果指標①	ひらつか花アグリ来訪者数		単位 人
説明・算定式	花菜ガーデン来場者数、J A 湘南大型直売センター来店者数、大型市民農園来園者数及びいちご狩り農園来園者数の合計値。年間想定来訪者数延べ 60 万人		平成 22 年度
			590,000
			平成 23 年度
			600,000
			平成 24 年度
			610,000
成果指標②	花畑水田面積		単位 m ²
説明・算定式	平成 21 年度までの面積 155,000 m ² を基準として毎年 10,000 m ² の増加を見込む。		平成 22 年度
			165,000
			平成 23 年度
			175,000
			平成 24 年度
			185,000

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
- 達成方針** 4-②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
- 基本施策** 1. 市民が身近に感じられ、生活に密着した産業を展開する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
安全で豊かな消費生活推進事業		市民情報・相談課		040210-07	継続	
目的・目標		事業の概要				
市民（消費者）と供給者とのコミュニケーションが深まり、信頼関係のある豊かな消費生活を送っています。		消費者被害の未然防止のため、消費生活相談を実施します。また、消費者意識の向上のため、出前講座・教室等を開催します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	相談窓口の開設、出前講座・教室等の開催・広報啓発事業の実施	相談窓口の開設、出前講座・教室等の開催・広報啓発事業の実施	相談窓口の開設、出前講座・教室等の開催			
計画事業費	19,770 千円	18,910 千円	16,777 千円			
活動指標①	消費生活講座等開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			15	15	12
成果指標①	消費生活講座等参加者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			450	450	360

- 基本施策** 2. まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する

事業名		事業担当		事業コード	区分	
都市漁村交流支援事業		農水産課		040220-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
漁港施設の利用促進及び海洋レクリエーションが充実し、市民への漁業や海に対する理解が深まるとともに、市民から親しまれる漁業が推進され、漁業の活性化が図られています。		市民の漁業や海に関わる機会を拡大するため、各種海洋レクリエーションイベントを開催し、支援します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	都市漁村交流事業への支援	都市漁村交流事業への支援	都市漁村交流事業への支援			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	都市漁村交流イベント開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			8	10	12
成果指標①	都市漁村交流イベント参加者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			300	350	400

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
- 達成方針** 4-②<熟成> 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
- 基本施策** 2. まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する

事業名		事業担当		事業コード	区分		
魅力ある花火大会開催事業		商業観光課		040220-01	継続		
目的・目標		事業の概要					
平塚八景である、湘南潮来、平塚砂丘夕映えの名所のPRとともに、市民参加による新たな花火大会が開催されています。		観光振興のため、市民の出資など市民参加による、にぎわいと魅力ある花火大会を開催します。					
事業内容		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
花火大会の開催、60回記念事業の実施		花火大会の開催	花火大会の開催	花火大会の開催			
計画事業費		8,300千円	8,300千円	8,300千円			
活動指標①		願かけ花火の周知手段数			単位	件	
説明・算定式		花火大会ホームページ・広報ひらつか・自治会			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					5	5	5
成果指標①		観客数			単位	人	
説明・算定式		-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					140,000	140,000	140,000
成果指標②		願かけ花火申込件数			単位	件	
説明・算定式		-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					470	470	470

- 達成方針** 4-③<新しい芽> リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる
- 基本施策** 1. 新しい産業が芽生え、育つ環境づくりを進める

事業名		事業担当		事業コード	区分		
起業家支援事業		産業振興課		040310-01	継続		
目的・目標		事業の概要					
新産業の創出を図るため、次世代の産業の担い手育成や起業への意識が高まっています。		次世代の産業の担い手となる起業家の育成及び新産業の創出を図るため、産業情報の提供及び新規融資の相談を受けるとともに必要に応じて融資を行います。					
事業内容		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
産業情報の提供、融資相談及び融資		産業情報の提供、融資相談及び融資	産業情報の提供、融資相談及び融資	産業情報の提供、融資相談及び融資			
計画事業費		0千円	0千円	0千円			
活動指標①		相談窓口の設置日数			単位	日	
説明・算定式		-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					243	244	245
活動指標②		産業情報の提供件数			単位	件	
説明・算定式		-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					15	15	15
成果指標①		融資相談件数			単位	件	
説明・算定式		-			平成22年度	平成23年度	平成24年度
					20	20	20

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
- 達成方針** 4-③<新しい芽> リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる
- 基本施策** 2. 新しい価値観や豊富な行動力をもった担い手が、継続的に育成されるしくみをつくる

事業名	事業担当	事業コード	区分			
サポートファーマー育成事業	農水産課	040320-01	継続			
目的・目標		事業の概要				
農業者以外の市民が農業に従事できるよう、農業技術研修などを実施することにより、援農組織へ登録する援農者や新規就農者などの担い手が育成されています。		農業の担い手の育成のため、研修農場で作付け、肥培管理、収穫などの農業技術研修を開催します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	研修会の開催、援農ボランティア制度の周知	研修会の開催、援農ボランティア制度の周知	研修会の開催、援農ボランティア制度の周知			
計画事業費	873 千円	873 千円	873 千円			
活動指標①	サポートファーマー研修会開催回数			単位	回	
説明・算定式	農場での実技研修及び講義研修の回数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				47	47	47
成果指標①	援農者数			単位	人	
説明・算定式	研修会修了後、援農組織などへの登録者数			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				21	24	27

事業名	事業担当	事業コード	区分			
漁業後継者育成事業	農水産課	040320-02	継続			
目的・目標		事業の概要				
体験漁業や研修会などの開催を支援することにより、漁業の後継者が育成されています。		将来の漁業を担う後継者を育成するため、研修や体験漁業及び市場見学などの活動を支援します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の支援	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の支援	小学生の体験乗船、市場見学及び漁業者研修会等の支援			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	体験漁業・市場見学会開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				40	42	45
成果指標①	体験漁業・市場見学会参加者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				2,600	2,650	2,700

- 基本目標** 4 【地力を伸ばす産業】 活力とにぎわいに満ちたまち
達成方針 4-③<新しい芽> リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる
基本施策 3. 就業の場における処遇の公正化及び男女雇用機会の均等化並びに雇用の安定拡大を図る

事業名	事業担当	事業コード	区分
勤労者金融支援事業	産業振興課	040330-01	継続
目的・目標		事業の概要	
勤労者が安心して働ける環境を創出するために、融資を行い生活の安定と向上が図られています。		勤労者の生活の安定と向上を図るため、生活資金の融資や住宅資金の利子補給などの支援をします。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	各種資金融資、利子補給等	各種資金融資、利子補給等	各種資金融資、利子補給等
計画事業費	437,902 千円	437,902 千円	437,902 千円
活動指標①	パンフレット発行部数		単位 部
説明・算定式	自治体提携ローン周知用		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			35,000 35,000 35,000
活動指標②	パンフレット発行部数		単位 部
説明・算定式	自治体住宅資金利子補給制度周知用		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			30,000 30,000 30,000
成果指標①	融資の達成率		単位 %
説明・算定式	融資件数 ÷ 申込数 × 100		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			100 100 100
成果指標②	補給金交付の達成率		単位 %
説明・算定式	補給金交付件数 ÷ 申込数 × 100		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			100 100 100

事業名	事業担当	事業コード	区分
労働セミナー事業	産業振興課	040330-02	継続
目的・目標		事業の概要	
勤労者の労働や就労に関する問題、社会経済に対する理解や認識が高まっています。		勤労者の労働問題や社会経済に関する知識と教養を高めるため、講演会などを実施します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	講演会等の開催	講演会等の開催	講演会等の開催
計画事業費	136 千円	136 千円	136 千円
活動指標①	講演会等開催回数		単位 回
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			4 4 4
成果指標①	講演会等参加者数		単位 人
説明・算定式	—		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			160 160 160

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める

基本施策 1. 安全に対する意識を高める

事業名		事業担当		事業コード	区分	
防災訓練強化事業		防災危機管理課		050110-02	継続	
目的・目標		事業の概要				
自主防災組織や防災関係機関などによる実践的な訓練を実施し、自分たちの地域は自分たちで守る防災活動に取り組んでいます。		防災力の向上のため、自主防災組織や防災関係機関などが、災害時に迅速かつ的確な防災活動を行うことができるよう、実践的な防災訓練を実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	自主防災訓練、土砂災害対策訓練等の実施	自主防災訓練、土砂災害対策訓練等の実施	自主防災訓練、土砂災害対策訓練等の実施			
計画事業費	345 千円	345 千円	345 千円			
活動指標①	防災訓練等実施回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			240	240	240
成果指標①	防災訓練等参加者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			8,000	8,000	8,000

事業名		事業担当		事業コード	区分	
防犯対策推進事業		くらし安全課		050110-03	継続	
目的・目標		事業の概要				
市民・警察・行政が連携し、防犯に対する啓発活動などを実施することにより、市民の防犯活動や防犯対策に対する認識が高まっています。		防犯意識を高揚し、犯罪を未然に防止するため、関係団体と連携して地域安全運動などを実施します。また、看板の掲示やチラシの配布など地域防犯活動を推進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施			
計画事業費	2,325 千円	2,325 千円	2,325 千円			
活動指標①	市民・警察・行政が連携した地域安全運動実施回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			3	3	3
成果指標①	犯罪発生件数			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—			4,200	4,100	4,000

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める

基本施策 1. 安全に対する意識を高める

事業名	事業担当	事業コード	区分		
交通安全啓発推進事業	くらし安全課	050110-04	継続		
目的・目標	事業の概要				
全国交通安全運動など、各種の交通安全啓発運動の実施や幅広い年齢層を対象とした交通安全教室を開催することにより、市民の交通安全意識の高揚が図られています。	交通安全を推進するため、各季の交通安全運動やキャンペーンなどを行います。また、幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に交通安全教室を開催します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	交通安全教室、各種キャンペーン等の開催、三人乗り自転車の普及啓発	交通安全教室、各種キャンペーン等の開催	交通安全教室、各種キャンペーン等の開催		
計画事業費	16,523 千円	11,505 千円	11,505 千円		
活動指標①	交通安全教室開催回数		単位	回	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—		160	160	160
活動指標②	交通事故防止キャンペーン開催回数		単位	回	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—		12	12	12
成果指標①	交通安全教室参加者数		単位	人	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—		15,600	15,700	15,800
成果指標②	交通事故発生件数		単位	件	
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	—		2,170	2,150	2,130

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める

基本施策 1. 安全に対する意識を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分		
火災予防推進事業		予防課	050110-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
防火意識の高揚を図り、市民一人一人が火災の減少に努めています。		市民の防火意識を高め、火災を未然に防止するため、消防展や防火キャンペーンなどを実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	イベントの実施、パンフレット作成配布、住宅用火災警報器の設置啓発	イベントの実施、パンフレットの作成・配布	イベントの実施、パンフレットの作成・配布			
計画事業費	2,389 千円	235 千円	235 千円			
活動指標①	火災予防パンフレット等配布部数			単位	部	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				3,000	2,500	2,500
活動指標②	各種イベント開催回数			単位	回	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				5	3	3
成果指標①	火災発生件数（年間）			単位	件	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				100	98	96
成果指標②	各種イベント参加者数			単位	人	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				2,500	1,500	1,500

基本施策 2. 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
食糧及び生活必需品の備蓄拡充事業		防災危機管理課	050120-02	継続		
目的・目標		事業の概要				
災害発生後において指定避難施設を開設した際に、避難者に対して食糧や災害用トイレ、毛布などの必要物品を、速やかに提供することができます。		震災体制の充実のため、指定避難施設などに、食糧・災害用トイレなど生活必需品を備蓄します。また、備蓄倉庫を設置します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	備蓄品の購入、備蓄倉庫の設置	備蓄品の購入、備蓄倉庫の設置	備蓄品の購入、備蓄倉庫の設置			
計画事業費	8,120 千円	7,200 千円	7,200 千円			
活動指標①	防災倉庫設置箇所数			単位	か所	
説明・算定式	—			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				36	38	40
成果指標①	防災倉庫設置済施設の割合			単位	%	
説明・算定式	防災倉庫設置施設数（累計）÷指定避難施設数（51施設）×100			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				70.6	74.5	78.4

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める

基本施策 2. 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する

事業名	事業担当	事業コード	区分
建物の耐震性向上促進事業	建築指導課	050120-03	継続
目的・目標		事業の概要	
居住用建築物などの耐震改修が促進され、災害に強いまちになっています。		災害に強いまちづくりを推進するため、居住用建築物の耐震診断及び補強工事費の一部を助成します。また、建築物の耐震性向上のため、指導、助言を行う態勢を整備します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	建築物の耐震診断・補強工事費の一部助成	建築物の耐震診断・補強工事費の一部助成	建築物の耐震診断・補強工事費の一部助成
計画事業費	25,697 千円	40,320 千円	72,320 千円
活動指標①	補助制度周知手段数		単位 件
説明・算定式	広報、緑化まつり、消防展、ホームページ		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			4 4 4
成果指標①	耐震診断件数		単位 件
説明・算定式	補助件数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			50 50 50
成果指標②	耐震設計・改修件数		単位 件
説明・算定式	補助件数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			20 21 22

事業名	事業担当	事業コード	区分
ブロック塀等倒壊予防策事業	建築指導課	050120-04	継続
目的・目標		事業の概要	
道路に面したブロック塀などの改修が促進され、災害に強いまちになっています。		災害に強いまちづくりを推進するため、道路に面したブロック塀などによる危険度の実態調査を踏まえ、適切な改善の指導及び改修工事費の一部を助成します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	ブロック塀等の改善費用の一部助成	ブロック塀等の改善費用の一部助成	ブロック塀等の改善費用の一部助成
計画事業費	5,000 千円	5,000 千円	5,000 千円
活動指標①	補助制度周知手段数		単位 件
説明・算定式	広報、緑化まつり、消防展、ホームページ		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			4 4 4
成果指標①	ブロック塀等改善件数		単位 件
説明・算定式	補助件数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			20 20 20

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める

基本施策 2. 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分
橋りょう震災対策事業		道路整備課	050120-05	継続
目的・目標		事業の概要		
震災時における落橋が防止されています。		地震による橋りょうの落橋を防止するため、落橋防止対策など補強工事を実施します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	城所架道橋下部工補強工事に係る調整、落橋防止設計委託	城所架道橋下部工補強工事、小川跨線橋現況調査	城所架道橋上部工補修工事、小川跨線橋現況調査、落橋防止設計委託	
計画事業費	5,000 千円	40,000 千円	56,000 千円	
成果指標①	橋りょう耐震補強進捗率		単位	%
説明・算定式	平成 28 年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。現況調査 10、下部工 40、上部工 40、落橋工事 90	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		5	29	61

基本施策 3. 迅速かつ的確な消防・水防と救急・救助、救援の体制を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分
消防署出張所等整備事業		消防総務課	050130-01	継続
目的・目標		事業の概要		
消防活動の拠点である消防署出張所や消防訓練施設などが整備され、市民の生命・財産を様々な災害から守るための消防力が充実しています。		消防活動拠点の充実のため、老朽化の著しい消防署出張所等を整備します。		
		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
事業内容	建設：大野	建設：大野、地質調査：神田、設計：神田	解体：神田、建設：神田	
計画事業費	86,940 千円	427,714 千円	55,000 千円	
成果指標①	消防署出張所等解体・整備進捗率		単位	%
説明・算定式	H22：建設（大野）20%、H23：建設（大野）・地質調査（神田）・設計（神田）40%、H24：解体（神田）・建設（神田）20%、H25：建設（神田）20%	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
		20	60	80

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
達成方針 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める
基本施策 3. 迅速かつ的確な消防・水防と救急・救助、救援の体制を充実する

事業名		事業担当	事業コード	区分	
消防団分団整備事業		消防総務課	050130-02	継続	
目的・目標		事業の概要			
地域における消防活動の要である消防団分団施設が整備され、市民の生命・財産を様々な災害から守るための消防力が充実しています。		消防団活動拠点の充実のため、老朽化の著しい消防団第9分団を整備します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	解体、建設	—	—		
計画事業費	37,124千円	—千円	—千円		
成果指標①	第9分団施設整備進捗率			単位	%
説明・算定式	平成22年度を100%とした整備進捗率。H19：検討10%、H20：基本設計20%、H21：実施設計20%、H22：解体・建設50%		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			100	—	—

事業名		事業担当	事業コード	区分	
消防救急無線デジタル化事業		消防総務課	050130-04	継続	
目的・目標		事業の概要			
消防救急無線がデジタル化され、消防・救急活動における個人情報の保護、通信の高度化が図られています。		個人情報の保護、通信の高度化などに対応するため、消防救急無線をデジタル化します。			
事業内容	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	検討、調整	実施設計	整備		
計画事業費	0千円	2,192千円	23,348千円		
成果指標①	消防救急無線デジタル化進捗率			単位	%
説明・算定式	平成27年度を100%とした整備進捗率。H22：調整10%、H23：実施設計20%、H24：整備20%、H25：整備20%、H26：整備20%、H27：運用開始10%		平成22年度	平成23年度	平成24年度
			10	30	50

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-①<安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める
- 基本施策** 3. 迅速かつ的確な消防・水防と救急・救助、救援の体制を充実する

事業名	事業担当	事業コード	区分
住宅密集地等消火体制強化事業	消防救急課	050130-07	新規
目的・目標		事業の概要	
消火栓の近くに消火用資機材収納箱が設置され、市民による初期消火体制が強化されています。		道路狭あい地区や住宅密集地等において、市民による初期消火体制を強化するため、市民が消火栓を使用して消火活動ができるよう、消火用資機材及び収納箱を設置し、訓練等を実施します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	収納箱等の設置及び訓練等の実施	収納箱等の設置及び訓練等の実施	収納箱等の設置及び訓練等の実施
計画事業費	84 千円	84 千円	84 千円
活動指標①	消火用資機材収納箱設置申請件数		単位 件
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			2 2 2
活動指標②	訓練実施回数		単位 回
説明・算定式	設置済地区を対象とした訓練実施回数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			2 4 6
成果指標①	訓練参加者数		単位 人
説明・算定式	設置済地区を対象とした訓練に対する参加者数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			20 40 60

- 達成方針** 5-②<まちの顔> 活気ある魅力的な中心市街地をつくる
- 基本施策** 1. 人々が集まり、にぎわいと活気にあふれる街づくりを進める

事業名	事業担当	事業コード	区分
商店街にぎわい創出事業	商業観光課	050210-01	継続
目的・目標		事業の概要	
商店街で交流事業を行うことにより人が集まり、商店街がにぎわっています。		市民とのふれあいを促進するため、商店会が行う交流事業や販売促進活動事業を支援します。また、商店街のにぎわい創出を図るため、紅谷町まちかど広場の活用を促進します。	
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	商店街にぎわい創出事業への支援	商店街にぎわい創出事業への支援	商店街にぎわい創出事業への支援
計画事業費	8,460 千円	8,460 千円	8,460 千円
活動指標①	補助対象事業数		単位 事業
説明・算定式	補助対象となる商店街の交流事業や販売促進事業数		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			20 20 20
成果指標①	商店街の交流事業や販売促進活動事業への参加店舗数		単位 店舗
説明・算定式	-		平成 22 年度 平成 23 年度 平成 24 年度
			250 250 250

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-②<まちの顔> 活気ある魅力的な中心市街地をつくる

基本施策 1. 人々が集まり、にぎわいと活気にあふれる街づくりを進める

事業名	事業担当	事業コード	区分
新しい七夕まつり創出事業	商業観光課	050210-02	継続
目的・目標	事業の概要		
市民参加による新たな七夕まつりが創出され、市内の観光事業の活性化が図られています。	観光振興のため、市民参加による竹飾りの充実などにより、新しい七夕まつりを創出します。		
事業内容	平成 22 年度 七夕まつりの開催、60 回記念事業の実施	平成 23 年度 七夕まつりの開催	平成 24 年度 七夕まつりの開催
計画事業費	69,500 千円	66,000 千円	66,000 千円
活動指標①	七夕ボランティア募集の周知手段数	単位	件
説明・算定式	七夕まつりホームページ	平成 22 年度	平成 23 年度
		4	4
活動指標②	七夕まつり周知ポスター、はがき配布枚数	単位	枚
説明・算定式	はがき・宣伝ポスター・交通規制図・行事プログラム・会場案内図	平成 22 年度	平成 23 年度
		220,000	220,000
成果指標①	七夕ボランティア参加者数	単位	人
説明・算定式	自主清掃活動団体・案内所、クリーンキャンペーンクリーンタイム、七夕道案内	平成 22 年度	平成 23 年度
		900	900
成果指標②	七夕まつり市民協力・子ども竹飾り参加団体数	単位	団体
説明・算定式	市民飾り・子ども飾り	平成 22 年度	平成 23 年度
		55	55

基本施策 2. 人々が憩えるゆとりとうるおいのある都市空間を創造する

事業名	事業担当	事業コード	区分
交通バリアフリー促進事業	まちづくり政策課	050220-01	継続
目的・目標	事業の概要		
公共交通機関を利用した移動の利便性・安全性が向上し、誰もが自立した日常生活を送っています。	電車やバスなどを利用した移動の利便性や安全性の向上を図るため、交通バリアフリー基本構想に基づき整備を行う公共交通事業者、道路管理者、公安委員会などへ促進を働きかけます。		
事業内容	平成 22 年度 推進協議会の開催	平成 23 年度 -	平成 24 年度 -
計画事業費	0 千円	- 千円	- 千円
活動指標①	平塚市交通バリアフリー特定事業推進協議会開催回数	単位	回
説明・算定式	-	平成 22 年度	平成 23 年度
		1	-
成果指標①	特定事業達成度	単位	%
説明・算定式	平成 22 年度を 100%とした達成率（各事業者が計画する特定事業の達成率を評価）	平成 22 年度	平成 23 年度
		100	-

基本目標	5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
達成方針	5-②<まちの顔> 活気ある魅力的な中心市街地をつくる
基本施策	2. 人々が憩えるゆとりとうるおいのある都市空間を創造する

事業名		事業担当	事業コード	区分		
駅前参道修景促進事業		まちづくり政策課	050220-02	継続		
目的・目標		事業の概要				
大門通りでは、八幡宮に向かう歴史を活かしたにぎわいある参道の修景づくりに、市民や商店会などが主体となって取り組んでいます。		ゆとりとうるおいのあるまちの顔づくりを進めるため、市民や地域の商店会などによる平塚八幡宮の歴史を活かした景観形成を促進し、にぎわいのある参道づくりを目指します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	参道づくりの支援（協議会設立）、地元との協働によるイベントの開催	参道づくりの支援（計画案作成）、地元との協働によるイベントの開催	参道づくりの支援（計画策定）、地元との協働によるイベントの開催			
計画事業費	60 千円	60 千円	60 千円			
成果指標①	参道修景促進への取組進捗率			単位	%	
説明・算定式	H22：参道修景促進に係る協議会の設立 35%、H23：参道修景促進計画（たたき台）の作成 35%、H24：参道修景促進計画策定 30%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				35	70	100

事業名		事業担当	事業コード	区分		
駅（西口）周辺魅力アップ事業		まちづくり事業課	050220-05	継続		
目的・目標		事業の概要				
西口跨線橋のバリアフリー化、西地駐輪場整備及び駅前民間複合ビルの建設促進により、まちのにぎわいを創出し、魅力アップが図られています。		まちの新しい顔づくりとして、まちのにぎわいや潤いを創出するため、西口跨線橋のバリアフリー（エレベータ設置）化の推進や西地駐輪場整備を促進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	設計委託、改札内設計補助	南北エレベータ設置、改札内設置補助、西地駐輪場の整備促進	民間複合ビル事業者公募促進			
計画事業費	32,000 千円	350,000 千円	0 千円			
成果指標①	西口跨線橋エレベータ設置進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 23 年度を 100%としたエレベータ設置進捗率。			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	H21 まで：63%、H22：エレベータ設計 13%、H23：エレベータ設置 24%			76	100	—

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
達成方針 5-②<まちの顔> 活気ある魅力的な中心市街地をつくる
基本施策 3. 誰もが安心して、安全、快適に過ごせる環境づくりを進める

事業名		事業担当	事業コード	区分
駐輪場整備促進事業		くらし安全課	050230-01	継続
目的・目標		事業の概要		
平塚駅西口（東地）駐輪場を確保することにより、駅周辺の放置自転車が解消され、自転車利用者の利便性が向上しています。		駅周辺の放置自転車対策と自転車利用者の利便性の向上を図るため、駅西口（東地）への駐輪場整備を促進します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	駅西口（東地）駐輪場の整備促進	—	—	
計画事業費	0 千円	— 千円	— 千円	
成果指標①	駐輪場整備進捗率		単位	%
説明・算定式	H22:駐輪場整備完了 100%		平成 22 年度	平成 23 年度
			100	—

事業名		事業担当	事業コード	区分
放置自転車等対策事業		くらし安全課	050230-02	継続
目的・目標		事業の概要		
駅周辺の自転車放置禁止区域において、自転車の整理、撤去を行うことにより、安全な歩行空間が確保されています。		自転車などの放置防止のため、放置自転車クリーンキャンペーンなどの啓発活動と放置自転車などの整理や撤去を実施します。		
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
	放置自転車の整理・撤去、キャンペーンの実施	放置自転車の整理・撤去、キャンペーンの実施	放置自転車の整理・撤去、キャンペーンの実施	
計画事業費	51,646 千円	54,396 千円	46,146 千円	
活動指標①	放置自転車防止キャンペーン開催回数		単位	回
説明・算定式	—		平成 22 年度	平成 23 年度
			5	6
成果指標①	放置自転車数		単位	台
説明・算定式	中心市街地、1日当たり		平成 22 年度	平成 23 年度
			1,700	1,360

基本目標 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち

達成方針 5-②<まちの顔> 活気ある魅力的な中心市街地をつくる

基本施策 3. 誰もが安心して、安全、快適に過ごせる環境づくりを進める

事業名		事業担当	事業コード	区分	
中心市街地防犯パトロール事業		くらし安全課	050230-03	継続	
目的・目標		事業の概要			
市民が安心して歩ける中心市街地になっています。		市民が安心して歩ける中心市街地にするため、警察、商店街、市が連携して防犯パトロールを実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	防犯パトロールの実施	防犯パトロールの実施	防犯パトロールの実施		
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円		
活動指標①	パトロール実施回数			単位	回
説明・算定式	中心市街地をパトロールする回数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			6	6	6
成果指標①	紅谷町犯罪件数			単位	件
説明・算定式	紅谷町で発生した犯罪件数		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			320	320	320

達成方針 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める

基本施策 1. 安全で快適に利用できる公共施設の充実を図る

事業名		事業担当	事業コード	区分	
新庁舎建設事業		庁舎建設室	050310-01	継続	
目的・目標		事業の概要			
現庁舎の耐震性の危惧や分散化、狭あい化などが解消されて、市民サービスが向上し、災害時の拠点となる新庁舎が建設されています。		現庁舎における耐震性の不安や狭あい化、分散化などによる市民サービスの低下に対応するため、新庁舎の建設に向けて建築設計を行い、工事を進めます。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	実施設計、計画通知手続、準備工事	工事発注手続、建設工事	建設工事		
計画事業費	198,122 千円	2,280,000 千円	5,320,000 千円		
成果指標①	新庁舎建設事業進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 27 年度を 100%とした事業進捗率。H22：実施設計等 15%、H23：工事発注手続、建設工事 10%、H24、25、26：建設工事各年度 20%、H27：建設工事、外構工事 15%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			15	25	45

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
- 基本施策** 1. 安全で快適に利用できる公共施設の充実を図る

事業名		事業担当	事業コード	区分	
市民病院整備事業		改築推進室	050310-02	継続	
目的・目標		事業の概要			
市民病院を再整備することにより、安全な医療サービスが提供されています。		安全な医療サービスを提供するため、市民病院の整備に向けた病院構想に基づき、基本設計や実施設計を行います。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	設計	施工者選定、建築関係申請、建設	建設		
計画事業費	294,608 千円	1,842,254 千円	2,085,377 千円		
成果指標①	市民病院整備進捗率		単位	%	
説明・算定式	平成 27 年度を 100%とした市民病院整備進捗率。H21 まで：30%、H22：実施設計等 10%、H23：着工 10%、H24：建設 10%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			40	50	60

事業名		事業担当	事業コード	区分	
公立保育所耐震補強事業		こども家庭課	050310-04	新規	
目的・目標		事業の概要			
公立保育所の耐震診断、耐震補強が適切に行われることにより、入所児童の安全が確保されています。		児童の安全を確保するため、新耐震設計基準を満たさない公立保育園の耐震補強を実施します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	耐震診断の実施（2 園）	耐震補強設計の実施（1 園）	耐震補強設計の実施（1 園）、耐震補強工事の実施（1 園）		
計画事業費	8,952 千円	5,877 千円	239,017 千円		
成果指標①	保育所耐震補強工事の進捗率		単位	%	
説明・算定式	当該年度までの指数累計÷平成 28 年の指数累計×100（指数は、診断・設計・工事の各段階ごとに1点ずつ付与）		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			15	23	38

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
- 基本施策** 1. 安全で快適に利用できる公共施設の充実を図る

事業名		事業担当	事業コード	区分		
地区公民館整備事業		社会教育課	050310-03	継続		
目的・目標		事業の概要				
老朽化や狭あい化、市民ニーズの多様化に対応するため、施設の充実が図られています。		生涯学習活動及び地域活動を推進するため、新耐震設計基準を満たさない地区公民館の耐震補強及び建て替えを進めます。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	耐震診断、地質調査	耐震診断、実施設計	実施設計、工事			
計画事業費	5,600 千円	16,070 千円	173,800 千円			
成果指標①	地区公民館耐震補強工事の進捗率			単位	%	
説明・算定式	5 館を対象とする。当該年度までの進捗指数累計÷平成 28 年度を完了とした指数合計 (15 点) ×100 (進捗指数は 1 館につき、耐震診断・設計・工事の各段階満了時に 1 点ずつ付与)			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				13.3	40.0	53.3
成果指標②	大野公民館整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	H22：地質調査・基本設計 5%、H23：実施設計 5%、H24 建設工事等 70%、H25 外構工事等 20%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				5	10	80

事業名		事業担当	事業コード	区分		
中央公民館設備改修事業		社会教育課	050310-06	新規		
目的・目標		事業の概要				
改修された中央公民館ホール舞台照明設備により、円滑な舞台運営や演出効果の向上が図られ、施設利用者の満足度が高まっています。		安心安全な施設管理・運営を行うとともに、利用者の満足度を高めるため、築 28 年が経過し、老朽化した中央公民館ホールの舞台照明装置を改修します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	ホール舞台照明装置の改修	ホール舞台照明装置の改修	-			
計画事業費	156,000 千円	124,000 千円	- 千円			
成果指標①	中央公民館舞台照明設備整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 23 年度を 100%とした事業進捗率。H22：調光設備工事 55%、H23：負荷設備工事、移動器具更新 45%			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
				55	100	-

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
- 基本施策** 2. 市民ニーズに合った公共施設の適正な管理と運営を進める

事業名		事業担当	事業コード	区分		
市民の図書館体験事業		中央図書館	050320-02	継続		
目的・目標		事業の概要				
市民が図書館業務に理解と関心を持つことにより、市民と協働で図書館運営を行っています。		市民が図書館業務を理解し、関心と意欲を持てるようにするため、図書館業務の体験を実施します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	一日図書館員、図書館を知らう講座等の実施	一日図書館員、図書館を知らう講座等の実施	一日図書館員、図書館を知らう講座等の実施			
計画事業費	0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標①	図書館体験事業実施回数			単位	回	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			28	28	28
成果指標①	図書館体験事業参加者数			単位	人	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			225	225	225

- 基本施策** 3. まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分		
ノンステップバス推進事業		まちづくり政策課	050330-01	継続		
目的・目標		事業の概要				
誰もがバスに楽に乗り降りでき、平塚駅や周辺の目的地への移動の利便性・安全性が向上し、自立した日常生活を送っています。		バスを利用した移動の利便性や安全性の向上を図るため、ノンステップバスの協調補助制度を導入し、市内を運行するバス車両のバリアフリー化を推進します。				
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度			
	ノンステップバス導入の支援	ノンステップバス導入の支援	ノンステップバス導入の支援			
計画事業費	7,600 千円	7,600 千円	7,600 千円			
活動指標①	ノンステップバス導入台数			単位	台	
説明・算定式	-			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			5	5	5
成果指標①	ノンステップバス導入率			単位	%	
説明・算定式	平成 28 年度にバス全体の 30%をノンステップバスとした場合の導入率			平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
	-			9	12	15

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
- 基本施策** 3. まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分	
バス利用促進事業		まちづくり政策課	050330-06	新規	
目的・目標		事業の概要			
路線バスの走行環境が改善され、市民のバス利用者が増加しています。		バス停での待合環境向上のため、リアルタイムの運行状況の提供を促進します。また、定時性や速達性の向上のため、バス優先レーン等の取組を検討します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	バスロケーションシステムの導入	バス優先レーン及び公共車両優先システムの導入検討	バス優先レーン及び公共車両優先システムの導入検討		
計画事業費	10,730 千円	－ 千円	－ 千円		
成果指標①	バスロケーションシステム導入進捗率			単位	%
説明・算定式	H22：バスロケーションシステム導入 100%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			100	－	－
成果指標②	バス優先レーン等導入検討進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 24 年を 100%とした事業進捗率。H22：協議会立上げ 20%、H23：バス優先レーン等検討 40%、H24：導入計画の策定 40%		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			20	60	100

事業名		事業担当	事業コード	区分	
幹線道路整備事業		道路整備課	050330-04	継続	
目的・目標		事業の概要			
幹線道路を整備することにより、交通混雑の緩和が図られるとともに、地域の住環境も向上しています。		住環境の向上と交通の円滑化のため、幹線道路を整備します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	用地買収・補償	工事、用地買収・補償、測量設計	工事、補償		
計画事業費	52,487 千円	115,465 千円	66,724 千円		
成果指標①	幹線道路整備進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 28 年度までの整備累計（1,008m）に対する当該年度までの整備累計の率		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			0	14	42
成果指標②	幹線道路用地買収進捗率			単位	%
説明・算定式	平成 27 年度までの用地買収累計（1,539 m ² ）に対する当該年度までの用地買収累計の率		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			15	53	53

- 基本目標** 5 【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
- 達成方針** 5-③<利便性> 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
- 基本施策** 3. まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める

事業名		事業担当	事業コード	区分	
街路整備事業		道路整備課	050330-05	継続	
目的・目標		事業の概要			
街路（都市計画道路）を整備することにより、交通混雑の緩和が図られるとともに、地域の住環境も向上しています。		住環境の向上と交通の円滑化のため、街路を整備します。			
事業内容	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
	用地買収・補償	工事、用地買収・補償	工事、用地買収・補償		
計画事業費	73,830 千円	153,000 千円	188,120 千円		
成果指標① 街路整備進捗率			単位	%	
説明・算定式	平成 25 年度までの指数累計に対する当該年度までの指数累計の率。北金目真田線（用地買収 40、工事 60）、五領ヶ台南線（用地買収 50、工事 50）		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
			4	16	58

5 第1次実施計画の見直し結果

平成22年度版実施計画は、行政評価や総合計画に係る市民意識調査の結果を踏まえ、第1次実施計画事業を次のとおり見直すことにより、事業の選定を行いました。

(1) 事業名の変更

事業の見直し等に伴い、次の事業の名称を変更しました。

旧事業名	新事業名
地域自治支援モデル事業	地域自治推進モデル事業
災害時要援護者対策推進事業	災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定事業
自然観察園整備事業	自然観察事業
次期環境事業センター及び周辺地域整備事業	次期環境事業センター整備事業
商店等魅力アップ事業	商店等魅力アップ推進事業
ベンチャー企業創出事業	起業家支援事業
中心市街地にぎわいアップ事業	商店街にぎわい創出事業

(2) 第1次実施計画事業の見直し状況

区分	事業数
平成22年度版実施計画に継続する事業	176
平成22年度版実施計画に継続しない事業	53
他の実施計画事業に統合するもの	3
事務事業 とするもの	21
事務事業 と統合するもの	1
終了となるもの	25
平成23年度以降に実施するもの	2
廃止するもの	1
合計	229

事務事業
実施計画に位置付けずに行う事業

(3) 平成22年度版実施計画に継続しない事業一覧

区分	事業名	事業担当	理由
他の実施計画事業に統合するもの (3事業)	庁内男女共同参画推進事業	人権・男女共同参画課	庁内における男女共同参画推進の取組を率先行動として市民に明示することを目的とした事業であるが、職員の意識改革を図るものでもあるため、今後は「男女共同参画意識改革事業」に統合して行う。
	市民ボランティア育成支援事業	協働推進課	市民ボランティアの育成と活用を一体化させ、より効果的に実施するため、「市民活動普及啓発事業」に統合して行う。
	商業経営セミナー等開催事業	商業観光課	セミナーの開催は商店等の魅力アップが目的であり、その効果を高めるため、「商店等魅力アップ推進事業」に統合して行う。

区分	事業名	事業担当	理由
事務事業とするもの (21事業)	子どもの家おはなし会事業	青少年課	社会教育課の主管による「子ども読書活動推進計画」に本事業が位置付けられているため、事務事業として行う。
	学習資料発行事業	教育研究所	平成21年度に全面改訂を終え、しばらくは小改訂での副読本の発行となるため、事務事業として行う。
	小学校校舎改修事業	教育施設課	平成22年度は計画策定等を行うのみで具体的な改修工事を実施しないため、事務事業として行う。
	中高年齢者体力向上推進事業	スポーツ課	事業の立ち上げという当初の目的を達成したため、事務事業として行う。
	木谷實・星のプラザ資料収集事業	文化・交流課	平成17年1月の「木谷實・星のプラザ」開設以来、木谷實生誕100年にあたる平成21年に来館者5万人を記録し、また、記念事業の一環として特別展示を開催し、一定の成果を得たことから、今後も木谷記念館整備に向けて継続的に事業を進めるため、事務事業として行う。
	歴史的建造物保存・活用事業	社会教育課	移築が終了し、その管理は指定管理者によるものとなるため、事務事業として行う。
	放課後子ども教室推進事業	社会教育課	国・県の補助金拡充の見込みが立たず、事業の拡大が難しいため、既存教室への支援を事務事業として行う。
	小児医療費助成事業	こども家庭課	助成対象の拡大が図られたため、事務事業として行う。
	老人クラブ育成事業	高齢福祉課	高齢期におけるライフスタイルが多様化する中で、本事業の目的の一つである高齢者の健康づくりと目的が重なる介護予防事業を重点的に進めることとしたため、事務事業として行う。
	高齢者生活支援事業	高齢福祉課	地域包括支援センターの運営が軌道に乗ったこと、また、今後、介護保険制度の改正内容や利用者ニーズに弾力的に対応していくため、事務事業として行う。
	介護保険ガイドブック作成事業	介護保険課	介護保険法の改正は3年に1回行われ、直近では平成21年度に改正されており、平成22、23年度は作成したガイドブックを配布するのみとなるため、事務事業として行う。
	食育推進事業	健康課	平成21年度中に計画が策定されたため、今後は事務事業として行う。
	市民参加による水循環・水環境計画策定事業	下水道整備課	神奈川県が実施する地域住民を主体とした新たな川への取組の動向を踏まえて事業を再検討するため、事務事業として行う。
雨水幹線改修事業	下水道整備課	平成22年度は未整備の部分の用地買収のみ予定しており、この結果で平成23年度に雨水渠を築造し、事業を完了することとなるため、事務事業として行う。	

区分	事業名	事業担当	理由
事務事業とするもの(続き)	工業活性化促進事業	産業振興課	事業の承認申請が平成21年度で終了となるため、平成26年度までの支払事務を事務事業として行う。
	ひらつか海岸利用推進事業	みどり公園・水辺課	浜辺の散歩道の整備が終了し、指定管理による事業となるため、事務事業として行う。
	避難誘導標識設置促進事業	防災危機管理課	NPO法人との協働により、標識の設置と事業資金協力企業の確保を考えていたが、厳しい経済情勢により協賛企業の協力が困難なため、他市等の取組状況の研究を事務事業として行う。
	国民保護計画啓発事業	防災危機管理課	平成19年4月に平塚市国民保護計画を策定し、普及啓発に努めてきたが、集中的な普及啓発が終了したため、引き続き基本的な情報の周知を事務事業として行う。
	高度救助資機材等整備事業	消防総務課	最新高度救助資機材の整備は、社会情勢に対応し、緊急性、迅速性が求められており、弾力的に対応するため、事務事業として行う。
	防火水槽・消火栓設置事業	消防救急課	防火水槽は、設置場所や維持・管理などに課題が多く、消火栓においても神奈川県企業庁水道電気局の水道管工事と併せて設置するものであり、いずれも計画的に進めることが困難であるため、事務事業として行う。
	自動体外式除細動器(AED)整備事業	消防救急課	目的とした施設への設置が終了し、当初の目的が達成されたため、維持管理を事務事業として行う。
事務事業と統合するもの(1事業)	交通安全施設整備事業	土木補修課	交通安全施設(道路反射鏡や交差点中心点鉾)の設置は、舗装や側溝の修繕、区画線の施工に併せて行うことが多いため、「道路施設維持管理事業」に統合して行う。
終了となるもの(25事業)	通級指導教室整備方針策定事業	子ども教育相談センター	事業目的の達成による。
	小学校視聴覚機器整備事業	教育総務課	
	中学校視聴覚機器整備事業	教育総務課	
	桃浜町庭球場改修事業	スポーツ課	
	ニュースポーツ等推進事業	スポーツ課	
	西部福社会館整備事業	福祉総務課	
	保健センター整備事業	健康課	
	健康増進計画策定事業	健康課	
	よみがえれ、ふるさとのせせらぎ事業	みどり公園・水辺課	
	まちづくり条例策定事業	まちづくり政策課	

区分	事業名	事業担当	理由
終了となるもの (続き)	景観計画・景観条例策定事業	まちづくり政策課	事業目的の達成による。
	高度地区の変更事業	まちづくり政策課	
	地区計画制限条例策定事業	建築指導課	
	改訂緑の基本計画策定事業	みどり公園・水辺課	
	万田貝塚住宅建替整備事業	建築住宅課	
	花と緑のふれあい拠点周辺道路整備事業	道路整備課	
	真田特定土地区画整理事業	まちづくり事業課	
	資源・環境に配慮した道路づくり(廃棄タイヤの活用)事業	土木補修課	
	産業活性化ビジョンの推進及び改訂事業	産業振興課	
	花と緑のふれあい拠点整備事業	農水産課	
	見附台周辺地区土地利用基本計画策定事業	まちづくり事業課	
	北口駅前広場バリアフリー化事業	まちづくり事業課	
	リサイクルプラザ工場部門管理運営改善事業	資源循環課	
	総合交通計画策定事業	まちづくり政策課	
東雲橋・玉川橋架替事業	道路整備課		
平成23年度以降に実施するもの (2事業)	中学校校舎改修事業	教育施設課	事業実施を平成23年度以降に見送る。
	強化磁器食器導入事業	学校給食課	
廃止するもの (1事業)	民間住宅借上事業	建築住宅課	平塚市ストック総合活用計画の見直しにより、平成30年度の維持管理戸数が現状維持に変更されたため事業を廃止とする。

索引

事業名の右側の数字は、「4 実施計画事業」において計画内容が掲載されているページを表しています。

施策体系順

基本目標 1	【よろこびにあふれるひと】 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
-----------	---

達成方針 1 -	<人間力> 一人一人の心のやさしさ、学ぶ意欲、生きる力をはぐくむ
-------------	-------------------------------------

青少年指導員活動事業	41
ジュニア・リーダー育成事業	41
青少年健全育成催事事業	42
通学路安全対策事業	42
幼・保・小・中連携の推進事業	43
道徳教育推進事業	43
平和意識普及・啓発事業	44
人権擁護意識普及・啓発事業	44
男女共同参画意識改革事業	45
あらゆる分野への参画推進事業	45
女性に対する人権尊重事業	46
青少年指導・相談事業	46
要保護及び準要保護児童生徒援助事業	47
特別支援教育就学奨励援助事業	47
スクールカウンセラー派遣事業	48
教育相談体制の充実事業	48
支援教育等の推進・充実事業	49
介助員派遣事業	49
高等学校奨学金事業	50
サン・サンスタッフ派遣事業	50
特色ある学校づくり推進事業	51
外国人英語指導者の学校訪問事業	51
日本語指導協力者派遣事業	52
小学校学校図書館図書充実事業	52
中学校学校図書館図書充実事業	52
小学校理科教材等充実事業	53
中学校理科教材等充実事業	53
小学校体育館耐震補強事業	53
中学校体育館耐震補強事業	54
太洋中学校体育館整備改築事業	54
花水小学校体育館整備改築事業 【新規】	54
通級指導教室整備事業 【新規】	55
相模小学校移転整備事業 【新規】	55

達成方針 1 -	<感性> 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ
-------------	---------------------------------

サッカーを中心としたスポーツ振興事業	56
人材発掘・活用事業	56
多様な学習推進事業	57
サッカー文化の振興によるまちづくり事業	57
(仮称)湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業 【新規】	58
博物館特別展事業	58
魅力ある展覧会開催事業	59
囲碁文化振興事業	59
出前図書館事業	60
ブックスタート事業	60
博物館教育普及活動推進事業	61
プラネタリウム設備改修事業 【新規】	61
美術教育普及活動推進事業	62
無形文化財保存事業	62

達成方針 1 -	<交流> ひと・文化の活発な交流が広がる環境をつくる
-------------	-------------------------------

市民・企業・大学等交流事業	63
国際交流活動推進事業	63
外国籍市民交流推進事業	64
友好都市交流推進事業	64
青少年国際交流事業	65

基本目標 2	【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
-----------	---

達成方針 2 -	<地域力> 地域組織や市民活動の力を育て、まちづくりに活かす
地域自治推進モデル事業	66
地域コーディネーター養成事業	66
保育所ふれあい交流推進事業	67
放課後児童健全育成事業	67
地域教育力ネットワーク推進事業	68
子ども読書活動推進事業	68

達成方針 2 -	<市民力> 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる
市民活動普及啓発事業	69
地域福祉活動意識啓発事業	69
地域福祉推進事業	70

達成方針 2 -	<健康・安心・福祉力> その人らしく安心できる生活を支援する
-------------	-----------------------------------

ホームレス自立支援事業	70
認知症サポーター養成事業 【新規】	71
高齢者・障がい者のごみの戸別収集事業	71
民間保育所施設整備支援事業	72
公立保育所施設整備事業	72
特別保育拡充事業	73
地域子育て支援推進事業	73
ファミリーサポート事業	74
母子保健事業	74
介護老人福祉施設整備費等助成事業	75
介護予防事業	75
家族介護支援事業	76
介護相談員派遣事業	76
社会参加・交流促進事業	77
作業活動等支援事業	77
障がい者就労促進事業	78
就労移行・就労継続支援事業	78
障がい者在宅福祉サービス事業	79
地域療育システム事業	79
特定健診・特定保健指導事業	80
健康増進事業	81
高度医療器械等整備事業	81
災害時医療提供推進事業	82
食に関する指導事業	82
学校給食地場産野菜使用推進事業	83
災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定事業	83
防犯街路灯照度アップ事業	84
交通安全総点検事業	84
応急手当の普及・啓発事業	85
外国籍市民支援事業	85
外国籍市民ネットワークづくり支援事業	86

基本目標 3	【やすらげる環境】 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
-----------	----------------------------------

達成方針 3 -	<自然との共生> 四季を通じて豊かな恵みを与えてくれる自然と親しむ
-------------	--------------------------------------

環境活動支援事業	87
環境教育推進事業	87
花とみどりの推進団体育成事業	88
保全樹等指定事業	88
自然観察事業	89
里山保全推進事業	89
水辺の散策路整備促進事業	90
海岸浸食対策促進事業	90

達成方針 3 -	<住みごこち> 人にやさしい居住空間をつくる
-------------	---------------------------

愛玩動物飼育啓発事業	91
さわやか条例と環境美化啓発事業	91
西部丘陵地域資源活用検討事業	92
景観形成促進事業	92
花とみどりのまちづくり推進事業	93
生垣設置奨励事業	93
エコ・ミュージアム推進事業	94
遊歩道・自転車道ネットワーク推進事業	94
公園整備事業	95
馬入花畑整備事業	95
地籍調査（官民境界確定）事業	96
違反屋外広告物除却事業	96
花のふれあいスポット推進事業	97
生活道路整備事業	97
交差点改良事業	97
狭あい橋りょう整備事業	98
歩道設置事業	98
コミュニティ道路整備事業	98
農業集落排水整備事業	99
公共下水道合流改善事業	99
公共下水道整備事業	99
東部ポンプ場改修事業	100
大浜地区土地区画整理事業	100
真田・北金目特定土地区画整理事業	100
ツインシティ整備推進事業	101

達成方針 3 -	<循環型社会> 循環型社会をめざして環境負荷の少ない暮らし方を定着させる
-------------	---

環境にやさしい企業づくり促進事業	101
環境情報提供事業	102
大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音防止体制強化事業	102
不法投棄防止対策事業	103
次期環境事業センター整備事業	103
次期環境事業センター周辺地域整備事業	104
【新規】	
ごみ処理広域化推進事業	104
事業系ごみ多量排出者に対する減量化指導事業	105
新エネルギー普及推進事業	105
地球温暖化対策推進事業	106

基本目標 4	【やすらげる環境】 活力とにぎわいに満ちたまち
------------------	-----------------------------------

達成方針 4 -	< 持続可能 > 産業の発展を持続させる
農地流動化促進事業	107
金融相談事業	107
中小企業金融支援事業	108
企業立地等促進事業 【新規】	108
農道・用排水路整備事業	109
農業者金融支援事業	109
漁港整備事業	110
商店等魅力アップ推進事業	110
テクノフェア推進事業	111
産学共同研究支援事業	111

達成方針 4 -	< 熟成 > 市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる
ふれあいマーケット推進事業	112
地場産業振興事業	112
農業理解促進事業	113
市民農園整備支援事業	113
魚食普及促進事業	114
ひらつか花アグリ推進事業 【新規】	114
安全で豊かな消費生活推進事業	115
都市漁村交流支援事業	115
魅力ある花火大会開催事業	116

達成方針 4 -	< 新しい芽 > リーダー、後継者が育ち活躍できる環境をつくる
起業家支援事業	116
サポートファーマー育成事業	117
漁業後継者育成事業	117
勤労者金融支援事業	118
労働セミナー事業	118

基本目標 5	【安全・快適なまち】 安全で、みんなが快適に暮らせるまち
------------------	--

達成方針 5 -	< 安全 > 災害に強い安全なまちづくりを進める
防災訓練強化事業	119
防犯対策推進事業	119
交通安全啓発推進事業	120
火災予防推進事業	121
食糧及び生活必需品の備蓄拡充事業	121
建物の耐震性向上促進事業	122
ブロック塀等倒壊予防策事業	122
橋りょう震災対策事業	123
消防署出張所等整備事業	123
消防団分団整備事業	124
消防救急無線デジタル化事業	124
住宅密集地等消火体制強化事業 【新規】	125

達成方針 5 -	< まちの顔 > 活気ある魅力的な中心市街地をつくる
商店街にぎわい創出事業	125
新しい七夕まつり創出事業	126
交通バリアフリー促進事業	126
駅前参道修景促進事業	127
駅（西口）周辺魅力アップ事業	127
駐輪場整備促進事業	128
放置自転車等対策事業	128
中心市街地防犯パトロール事業	129

達成方針 5 -	< 利便性 > 誰もが快適に利用できるよう、公共施設などの利便性を高める
新庁舎建設事業	129
市民病院整備事業	130
公立保育所耐震補強事業 【新規】	130
地区公民館整備事業	131
中央公民館設備改修事業 【新規】	131
市民の図書館体験事業	132
ノンステップバス推進事業	132
バス利用促進事業 【新規】	133
幹線道路整備事業	133
街路整備事業	134

五十音順

あ 行		漁港整備事業	110
愛玩動物飼育啓発事業	91	魚食普及促進事業	114
新しい七夕まつり創出事業	126	金融相談事業	107
あらゆる分野への参画推進事業	45	勤労者金融支援事業	118
安全で豊かな消費生活推進事業	115	景観形成促進事業	92
生垣設置奨励事業	93	健康増進事業	81
囲碁文化振興事業	59	公園整備事業	95
違反屋外広告物除却事業	96	公共下水道合流改善事業	99
駅（西口）周辺魅力アップ事業	127	公共下水道整備事業	99
駅前参道修景促進事業	127	交差点改良事業	97
エコ・ミュージアム推進事業	94	交通安全啓発推進事業	120
応急手当の普及・啓発事業	85	交通安全総点検事業	84
大浜地区土地区画整理事業	100	交通バリアフリー促進事業	126
か 行		高度医療器械等整備事業	81
海岸浸食対策促進事業	90	高等学校奨学金事業	50
外国人英語指導者の学校訪問事業	51	公立保育所施設整備事業	72
外国籍市民交流推進事業	64	公立保育所耐震補強事業 【新規】	130
外国籍市民支援事業	85	高齢者・障がい者のごみの戸別収集事業	71
外国籍市民ネットワークづくり支援事業	86	国際交流活動推進事業	63
介護相談員派遣事業	76	子ども読書活動推進事業	68
介護予防事業	75	ごみ処理広域化推進事業	104
介護老人福祉施設整備費等助成事業	75	コミュニティ道路整備事業	98
介助員派遣事業	49	さ 行	
街路整備事業	134	災害時医療提供推進事業	82
火災予防推進事業	121	災害時要援護者避難支援プラン個別計画策定事業	83
（仮称）湘南ひらつかパークゴルフ場活用事業 【新規】	58	相模小学校移転整備事業 【新規】	55
家族介護支援事業	76	作業活動等支援事業	77
学校給食地場産野菜使用推進事業	83	サッカー文化の振興によるまちづくり事業	57
環境活動支援事業	87	サッカーを中心としたスポーツ振興事業	56
環境教育推進事業	87	里山保全推進事業	89
環境情報提供事業	102	真田・北金目特定土地区画整理事業	100
環境にやさしい企業づくり促進事業	101	サポートファーマー育成事業	117
幹線道路整備事業	133	さわやか条例と環境美化啓発事業	91
起業家支援事業	116	産学共同研究支援事業	111
企業立地等促進事業 【新規】	108	サン・サンスタッフ派遣事業	50
狭あい橋りょう整備事業	98	支援教育等の推進・充実事業	49
教育相談体制の充実事業	48	次期環境事業センター周辺地域整備事業 【新規】	104
橋りょう震災対策事業	123	次期環境事業センター整備事業	103
漁業後継者育成事業	117		

さ 行 続き	
事業系ごみ多量排出者に対する減量化指導事業	105
自然観察事業	89
地場産業振興事業	112
市民活動普及啓発事業	69
市民・企業・大学等交流事業	63
市民農園整備支援事業	113
市民の図書館体験事業	132
市民病院整備事業	130
社会参加・交流促進事業	77
住宅密集地等消火体制強化事業 【新規】	125
就労移行・就労継続支援事業	78
ジュニア・リーダー育成事業	41
障がい者在宅福祉サービス事業	79
障がい者就労促進事業	78
小学校学校図書館図書充実事業	52
小学校体育館耐震補強事業	53
小学校理科教材等充実事業	53
商店街にぎわい創出事業	125
商店等魅力アップ推進事業	110
消防救急無線デジタル化事業	124
消防署出張所等整備事業	123
消防団分団整備事業	124
食に関する指導事業	82
食糧及び生活必需品の備蓄拡充事業	121
女性に対する人権尊重事業	46
新エネルギー普及推進事業	105
人権擁護意識普及・啓発事業	44
人材発掘・活用事業	56
新庁舎建設事業	129
スクールカウンセラー派遣事業	48
生活道路整備事業	97
青少年健全育成催事事業	42
青少年国際交流事業	65
青少年指導員活動事業	41
青少年指導・相談事業	46
西部丘陵地域資源活用検討事業	92

た 行	
大気・土壌汚染、水質汚濁、騒音防止体制強化事業	102
太洋中学校体育館整備改築事業	54
建物の耐震性向上促進事業	122
多様な学習推進事業	57
男女共同参画意識改革事業	45
地域教育力ネットワーク推進事業	68
地域コーディネーター養成事業	66
地域子育て支援推進事業	73
地域自治推進モデル事業	66
地域福祉活動意識啓発事業	69
地域福祉推進事業	70
地域療育システム事業	79
地球温暖化対策推進事業	106
地区公民館整備事業	131
地籍調査（官民境界確定）事業	96
中央公民館設備改修事業 【新規】	131
中学校学校図書館図書充実事業	52
中学校体育館耐震補強事業	54
中学校理科教材等充実事業	53
中小企業金融支援事業	108
中心市街地防犯パトロール事業	129
駐輪場整備促進事業	128
ツインシティ整備推進事業	101
通学路安全対策事業	42
通級指導教室整備事業 【新規】	55
テクノフェア推進事業	111
出前図書館事業	60
道徳教育推進事業	43
東部ポンプ場改修事業	100
特色ある学校づくり推進事業	51
特定健診・特定保健指導事業	80
特別支援教育就学奨励援助事業	47
特別保育拡充事業	73
都市漁村交流支援事業	115

な 行

日本語指導協力者派遣事業	52
認知症サポーター養成事業 【新規】	71
農業者金融支援事業	109
農業集落排水整備事業	99
農業理解促進事業	113
農地流動化促進事業	107
農道・用排水路整備事業	109
ノンステップバス推進事業	132

は 行

博物館教育普及活動推進事業	61
博物館特別展事業	58
バス利用促進事業 【新規】	133
花とみどりの推進団体育成事業	88
花とみどりのまちづくり推進事業	93
花のふれあいスポット推進事業	97
花水小学校体育館整備改築事業【新規】	54
馬入花畑整備事業	95
美術教育普及活動推進事業	62
ひらつか花アグリ推進事業 【新規】	114
ファミリーサポート事業	74
ブックスタート事業	60
不法投棄防止対策事業	103
プラネタリウム設備改修事業 【新規】	61
ふれあいマーケット推進事業	112
ブロック塀等倒壊予防策事業	122
平和意識普及・啓発事業	44
保育所ふれあい交流推進事業	67
放課後児童健全育成事業	67
防災訓練強化事業	119
放置自転車等対策事業	128
防犯街路灯照度アップ事業	84
防犯対策推進事業	119
ホームレス自立支援事業	70
母子保健事業	74
保全樹等指定事業	88
歩道設置事業	98

ま 行

水辺の散策路整備促進事業	90
魅力ある展覧会開催事業	59
魅力ある花火大会開催事業	116
民間保育所施設整備支援事業	72
無形文化財保存事業	62

や 行

友好都市交流推進事業	64
遊歩道・自転車道ネットワーク推進事業	94
要保護及び準要保護児童生徒援助事業	47
幼・保・小・中連携の推進事業	43

ら 行

労働セミナー事業	118
----------	-----

平塚市総合計画 生活快適・夢プラン
平成22年度版実施計画

編集・発行 平塚市企画部企画課

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号

電話 0463-23-1111(代表)

0463-21-8760(ダイヤルイン)

FAX 0463-23-9467

e-mail kikaku@city.hiratsuka.kanagawa.jp

